



式 典



◇ 開始式・表彰式次第

【開始式】

期日 2022年1月24日(月)

場所 日光市今市文化会館 大ホール

【表彰式】

期日 スケート：2022年1月28日(金)

アイスホッケー：2022年1月30日(日)

場所 観光ホテル日光千姫物語

コンベンションホール「金鳳花」

順	次 第	時刻
2	役員・選手団集合開始	9:20
3	役員・選手団着席完了	9:54
4	歓迎アトラクション	9:55
5	参加都道府県旗入場・選手団紹介	10:15
6	開式通告	10:30
7	競技会開始宣言	10:31
8	国旗儀礼	10:34
9	大会旗・日本スポーツ協会旗・ 実施競技団体旗儀礼	10:36
10	大会会長トロフィー返還	10:37
11	日本スポーツ協会あいさつ	10:41
12	スポーツ庁あいさつ	10:43
13	中央競技団体あいさつ	10:45
14	歓迎のことば	10:47
15	選手代表宣誓	10:53
16	閉式通告	10:56
17	役員・選手団解散	10:57

順	次 第	時刻	
		スケート	アイスホッケー
1	開場	14:00	14:00
2	役員・選手団集合開始	14:00	14:00
3	役員・選手団着席完了	14:59	14:59
4	開式通告	15:00	15:00
5	成績発表	15:01	15:01
6	表彰状授与	15:04	15:04
7	大会会長トロフィー授与	15:12	15:08
8	中央競技団体あいさつ	15:14	15:10
9	会場地あいさつ	15:17	15:13
10	国旗儀礼	15:23	15:19
11	競技会終了宣言	15:25	15:21
12	閉式通告	15:26	15:22
13	役員・選手団解散	15:27	15:23

【歓迎アトラクション出演者】

- 選手応援ステージ～吹奏楽コラボ～ 栃木県立今市高等学校吹奏楽部
栃木県警察音楽隊
- おもてなしステージ～和楽器演奏～ 日光観光大使
櫻井 亜木子(琵琶奏者)、和久 文子(箏曲家)
福田 智久山(尺八奏者)、前川 智世(箏演奏家)
- 国体・障スポはじまりのステージ 日光市立今市小学校
～いちご一会ダンス～

開始式・表彰式参加にあたっての留意事項

【開始式】

1 会場

開始式は、日光市今市文化会館大ホールで行います。

2 参加都道府県選手団について

(1) 全般

ア 参加人数は各都道府県2名です。ただし、北海道はトロフィー返還者を含め4名、栃木県は8名です。

イ 参加にあたっては、「いちご一会とちぎ国体冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 開始式・表彰式 新型コロナウイルス感染症 感染防止対策ガイドライン（以下「開始式・表彰式 感染防止対策ガイドライン」という。）に基づく体調等の記録、PCR検査の受検や当日の遵守事項等について事前に御確認ください。

(2) 受付

ア 9時20分から1階南側にある「選手団受付」で選手団の受付を開始します。

イ 受付においてIDカードを提示してください。

開始式・表彰式 感染防止対策ガイドラインに基づき、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」を提示又は体調管理チェックシートを提出してください。

IDカードや健康管理アプリの提示又は体調管理チェックシートの提出がない場合、受付での検温結果が37.5度以上であった場合等は入場できません。

詳細は、開始式・表彰式 感染防止対策ガイドラインの「参加者において遵守すべき事項」を参照してください。

ウ 受付終了後、9時54分までに、指定された選手団席に着席してください。

エ 大会会長トロフィー返還者は、9時40分までに自席に着席してください。係員が返還方法を説明いたします。

(3) 参加都道府県旗入場

ア 参加都道府県旗入場は、各都道府県の旗手1名の参加となります。

イ 旗手は、歓迎アトラクション終了後(10時15分)、係員の案内によりステージ上手付近に集合、北海道を先頭に北の都道府県から順(栃木県は最後尾)に整列してください。整列時に各都道府県旗を渡します。

ウ 旗手は、係員の指示に従い、整列順にステージ上手から登壇し、ステージ中央で一旦立ち止まり、正面を向ってください。その際に「○○○選手団、団長○○○○、旗手○○○○」と紹介いたします。

エ 座席にいる当該選手団は、紹介に合わせて、その場に起立し、周囲に軽く手を振り、会釈をして着席してください。以下、これに続けてください。

オ 旗手は、ステージ下手付近にて都道府県旗を係員に渡し、下手から降壇し、旗手席に着席してください。

(4) 選手代表宣誓及び宣誓時の旗手

選手代表宣誓は、栃木県選手団代表が行い、各都道府県旗手の集合は行いません。宣誓時の旗手は栃木県旗手のみです。

(5) 退場

アナウンス、係員の指示に従って、参加者間の距離(できるだけ2m、最低1m)を保って退場してください。

【表彰式】

1 会場

表彰式は、観光ホテル日光千姫物語コンベンションホールで行います。

2 参加都道府県選手団について

(1) 全般

ア 参加人数はスケート競技会男女総合第1位～8位、女子総合第1位～8位の都道府県から各2名（合計32名）、アイスホッケー競技会総合第1位～8位の都道府県から各2名（合計16名）です。

イ 参加にあたっては、開始式・表彰式 感染防止対策ガイドラインに基づく体調等の記録、PCR検査の受検や当日の遵守事項等について事前に御確認ください。

(2) 受付

ア 選手団は、受付開始時刻の14時以降、1階で検温し、階段を使用して2階のコンベンションホールにて受付を行ってください。

イ 受付においてIDカードを提示してください。

開始式・表彰式 感染防止対策ガイドラインに基づき、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」を提示又は体調管理チェックシートを提出してください。

IDカードや健康管理アプリの提示又は体調管理チェックシートの提出がない場合、入館時の検温結果が37.5度以上であった場合等は入場できません。

詳細は、開始式・表彰式 感染防止対策ガイドラインの「参加者において遵守すべき事項」を参照してください。

ウ 受付終了後、14時45分までに、指定された選手団席に着席してください。係員が受賞方法を説明いたします。

(3) 退場

アナウンス、係員の指示に従って、参加者間の距離（できるだけ2m、最低1m）を保って退場してください。

【その他】

1 開始式の際、都道府県旗を持参する必要はありません。

2 開始式・表彰式ともに昼食の斡旋はいたしません。

3 開始式・表彰式ともに手荷物は各自で保管してください。

4 会場では飲食できません。

5 次第等については、観戦ガイド (<https://www.tochigikokutai2022.jp/winter/winter-guide/>) に掲載しております。

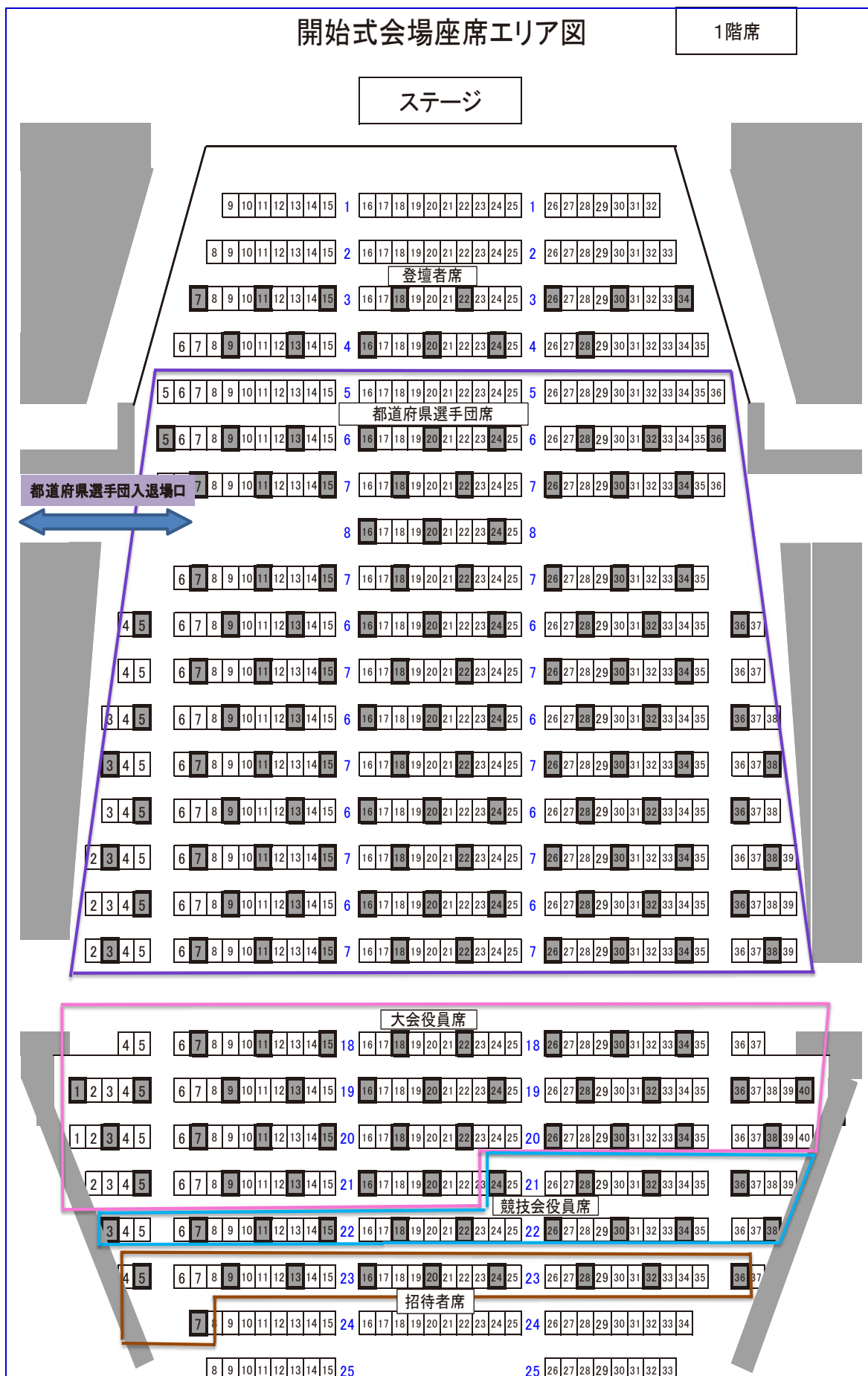
6 新型コロナウイルス感染症感染防止のため、参加人数を制限しております。

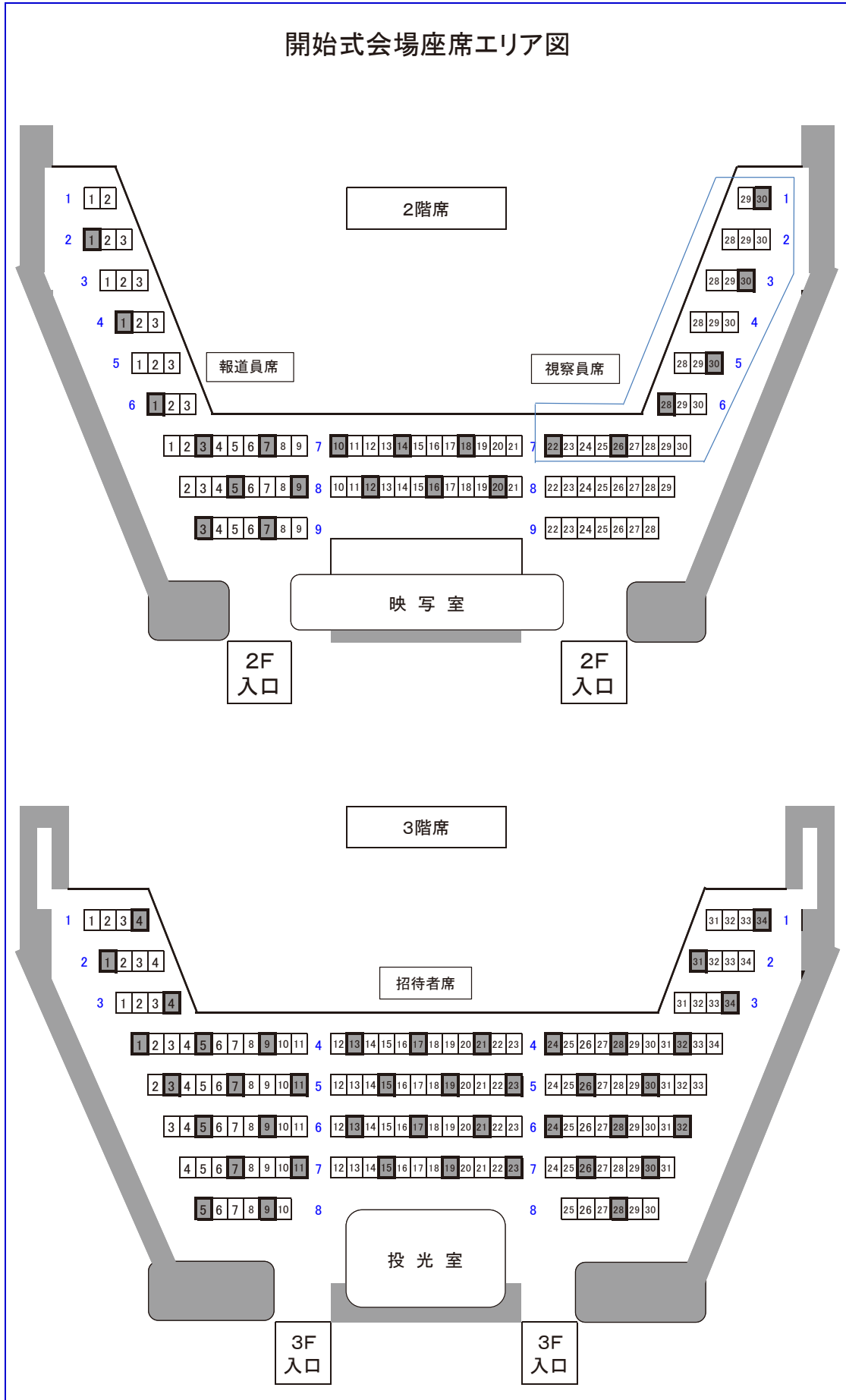
なお、開始式・表彰式の様子は国体チャンネルによるライブ配信をいたします。

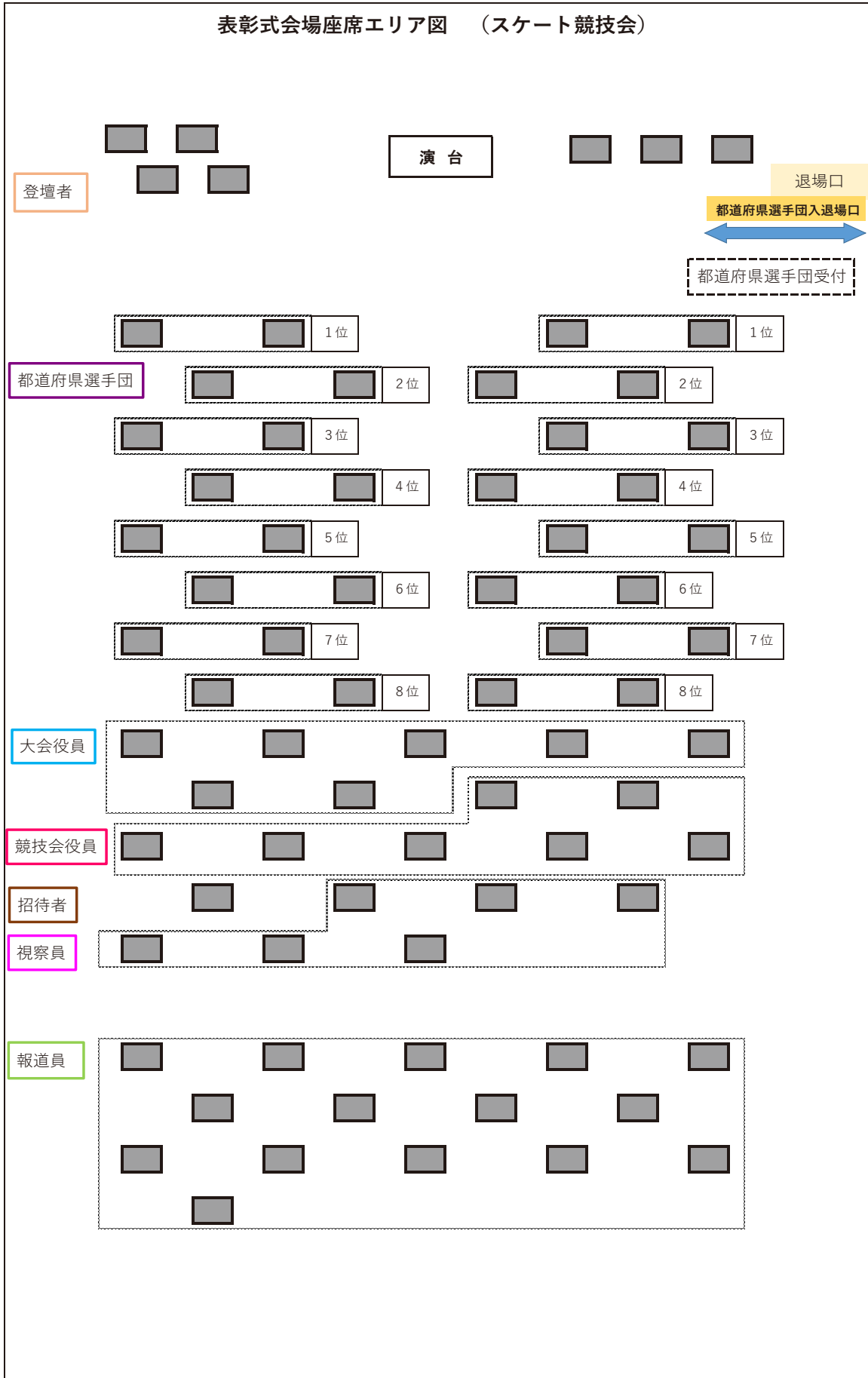
国体チャンネル

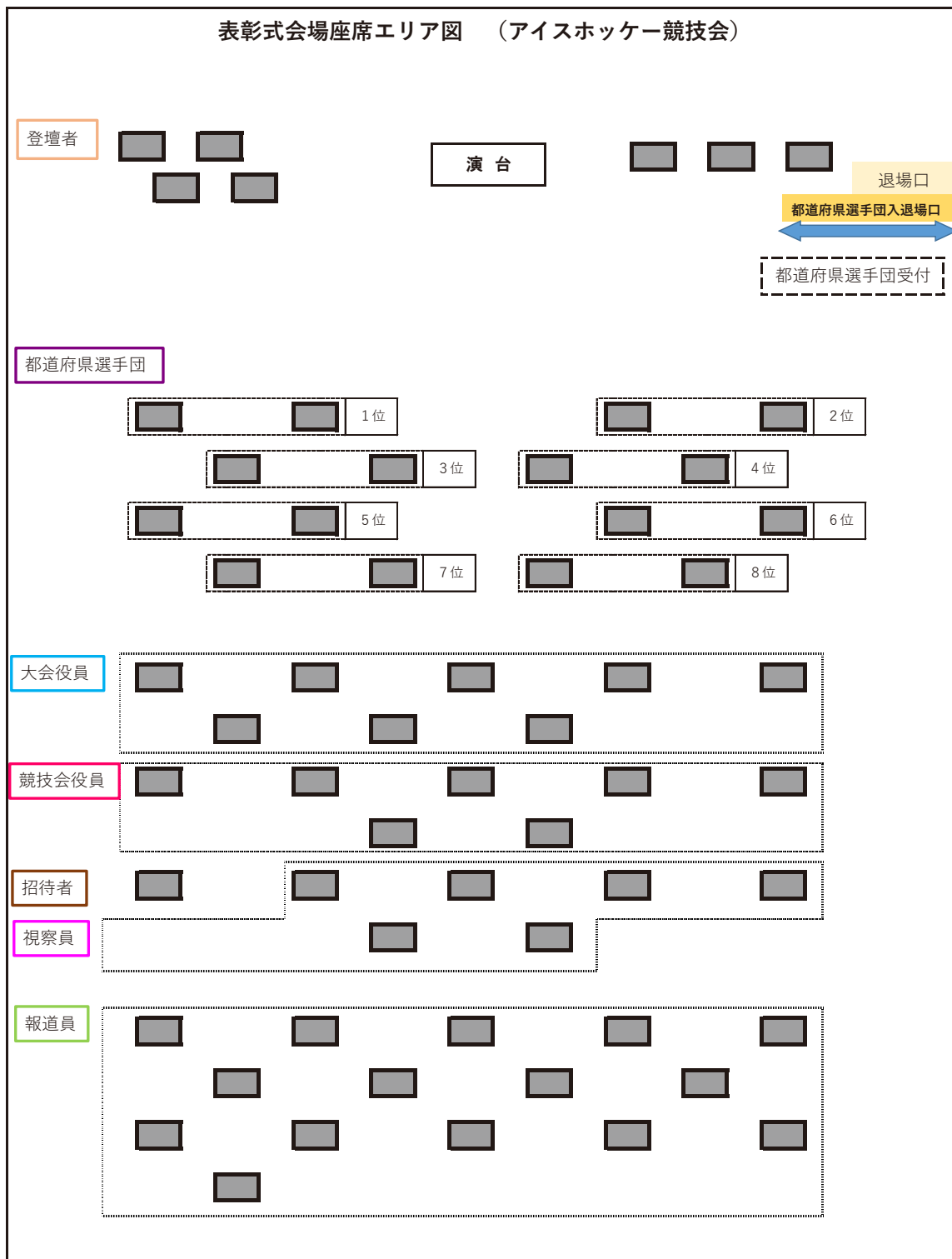
<https://japangamestv.japan-sports.or.jp/>











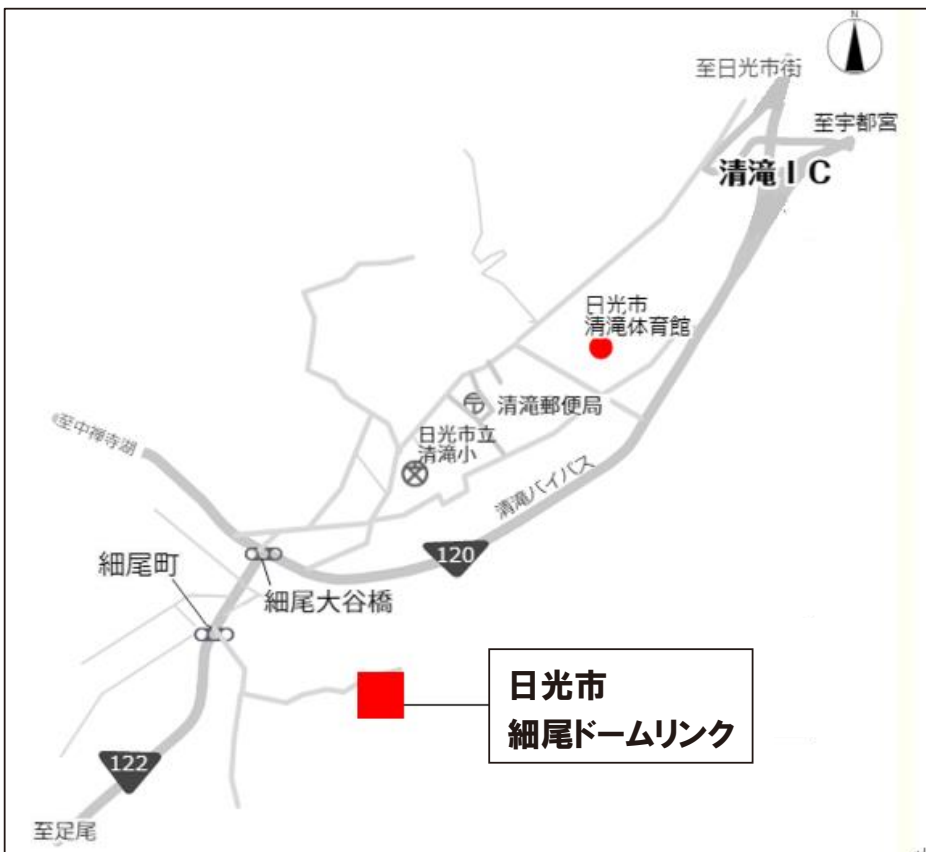


競技会場



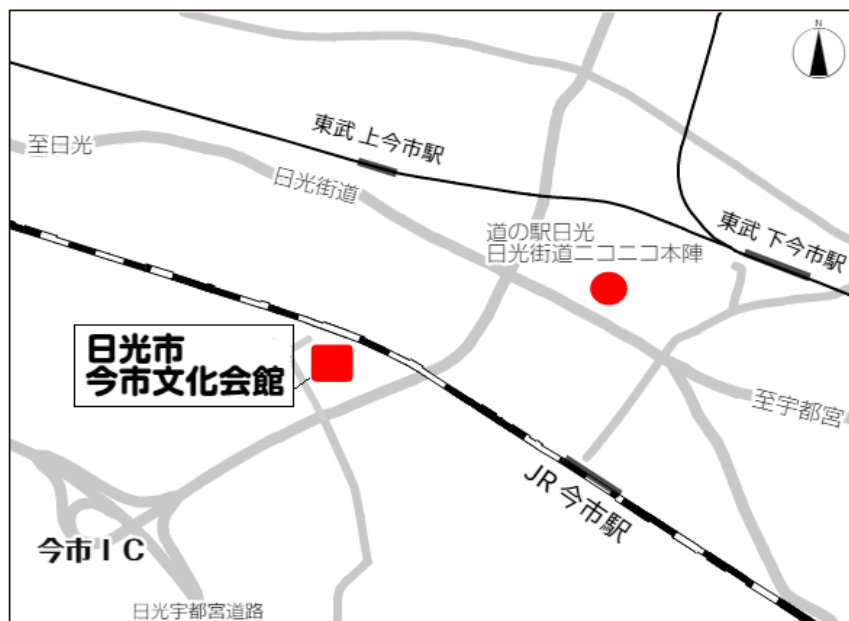
会場案内図

会場名	競技会・式典
日光市霧降スケートセンター	スケート競技会（スピード）
栃木県立日光霧降アイスアリーナ	スケート競技会（フィギュア）
	アイスホッケー競技会
観光ホテル日光千姫物語	表彰式
日光市細尾ドームリンク	アイスホッケー競技会



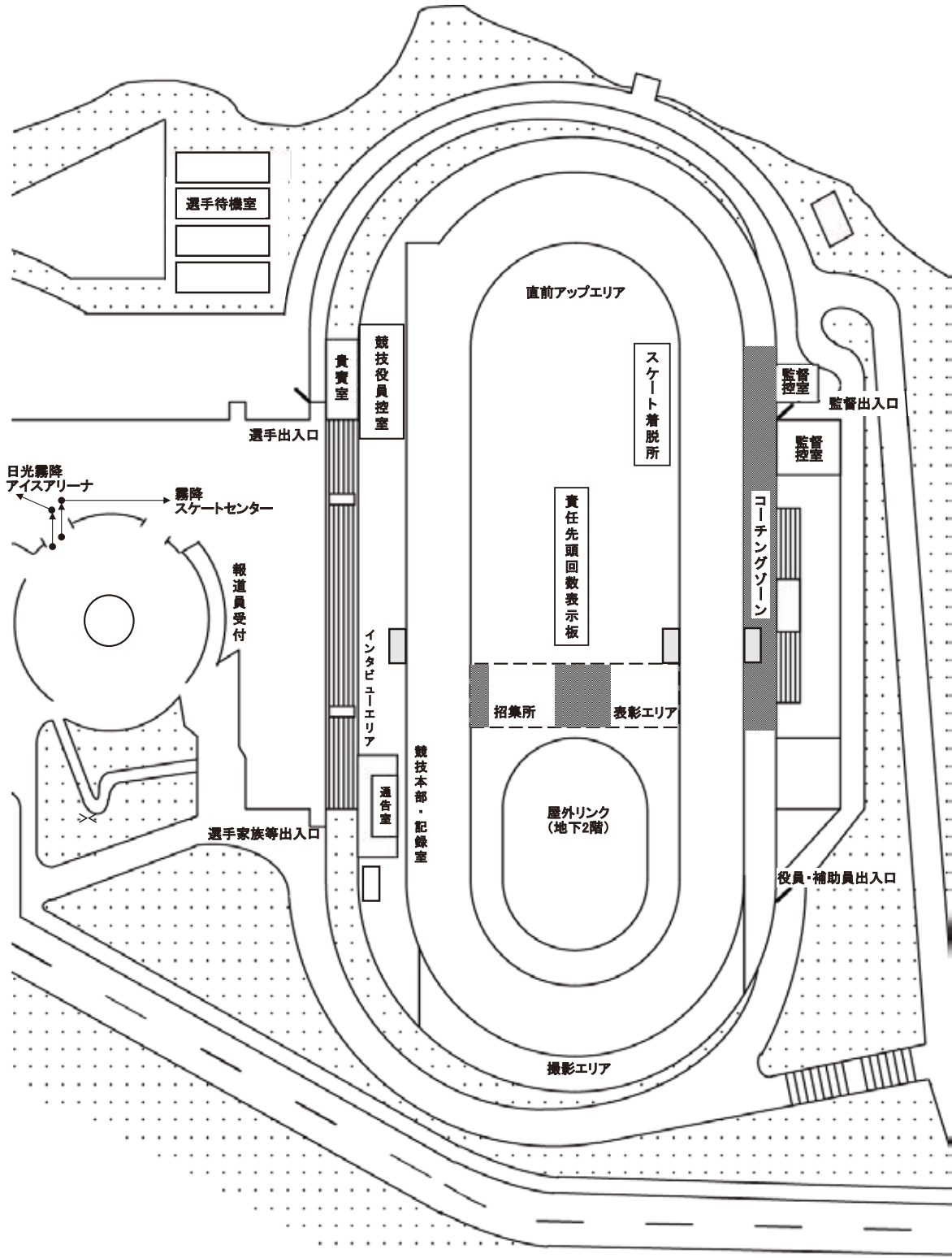
会場案内図

会場名	競技会・式典
今市青少年スポーツセンター屋内リンク	スケート競技会（ショートトラック）
日光市今市文化会館	開始式

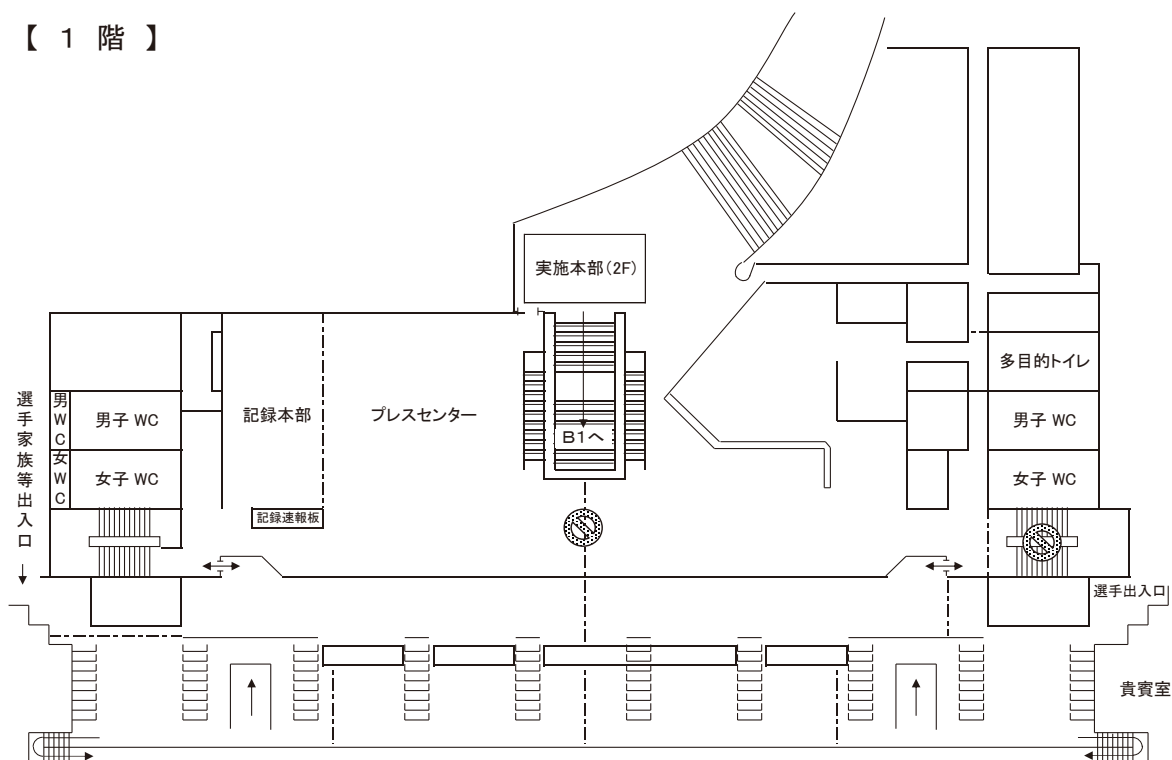


スピード競技会場図

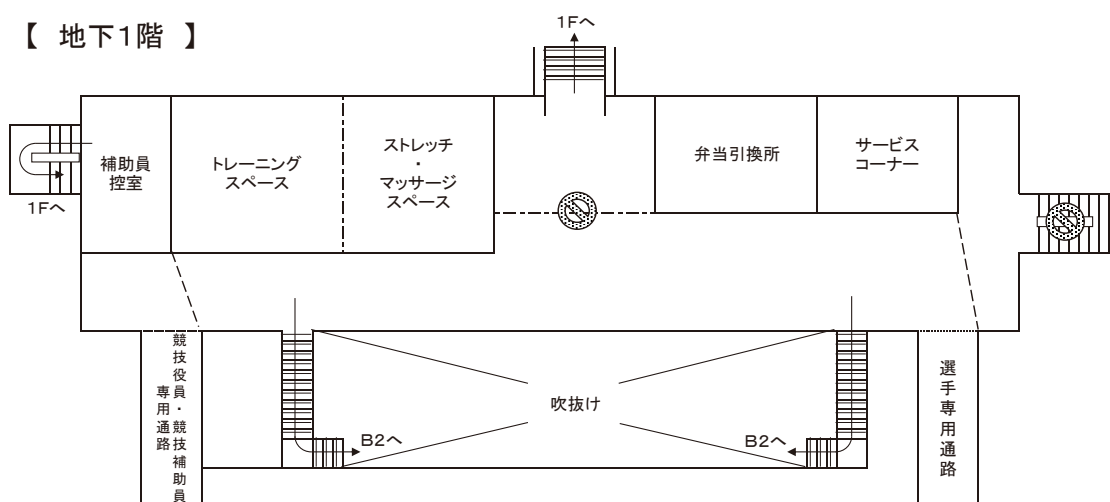
日光市霧降スケートセンター



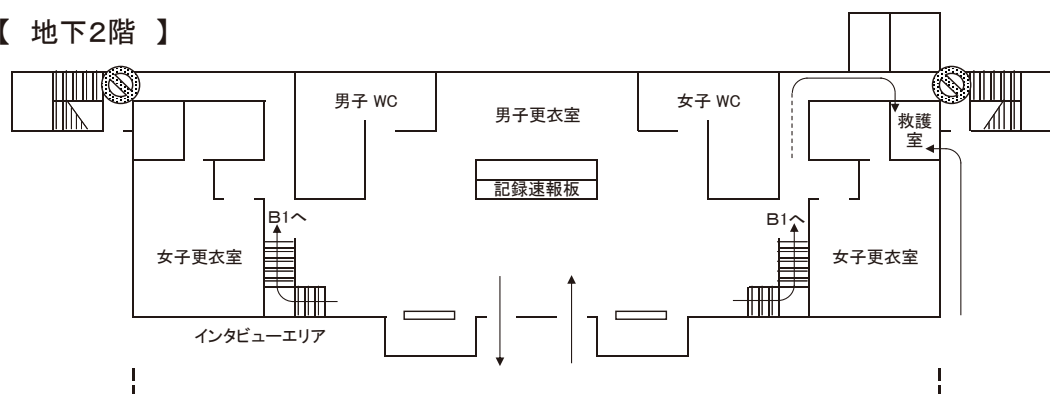
【 1 階 】



【 地下1階 】



【 地下2階 】

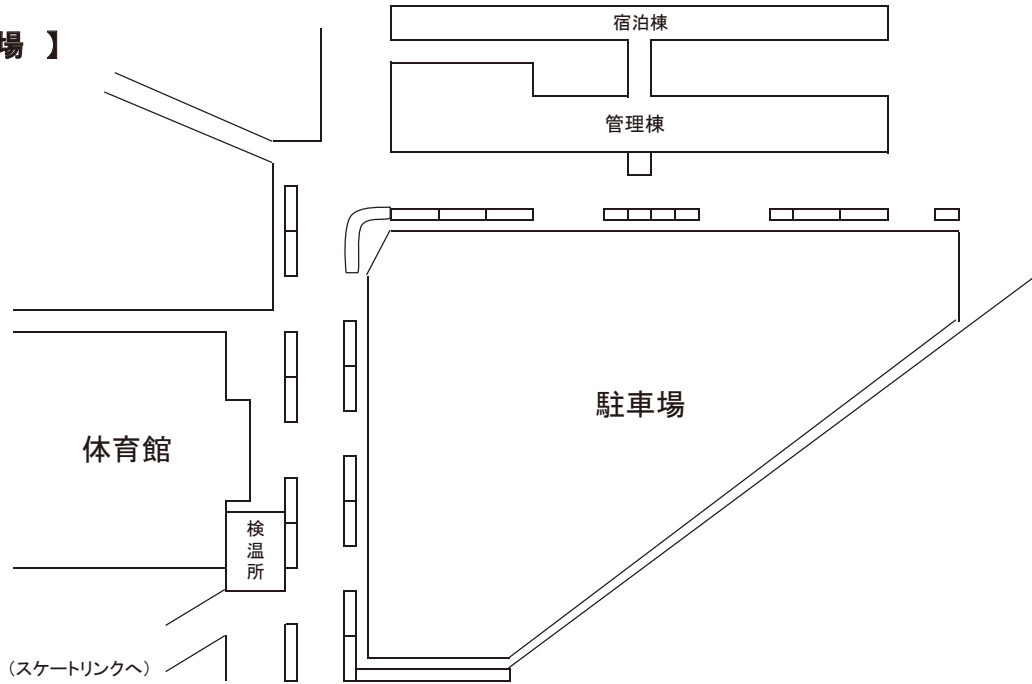


ホームストレート

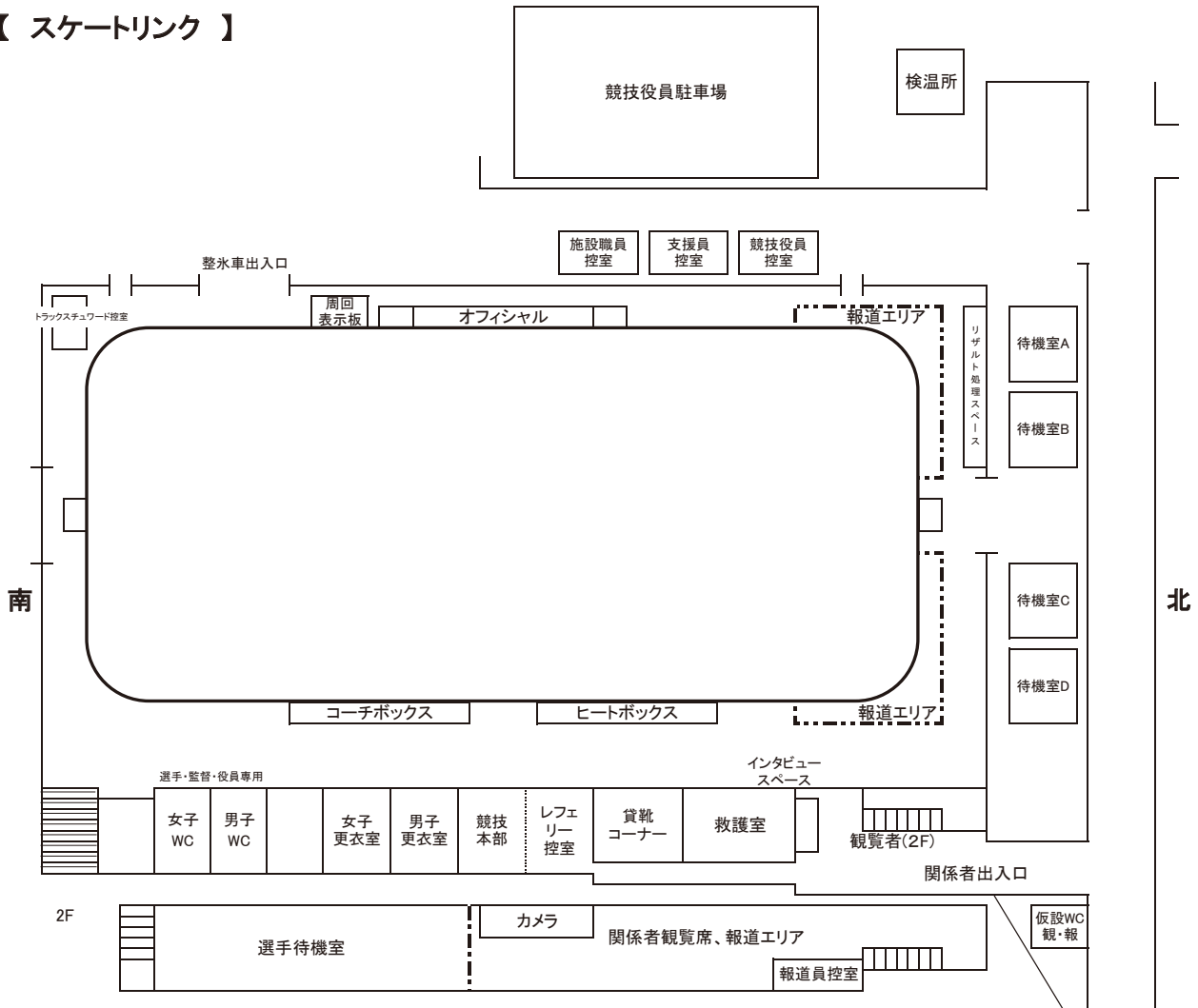
ショートトラック競技会場図

今市青少年スポーツセンター屋内スケートリンク

【 駐車場 】



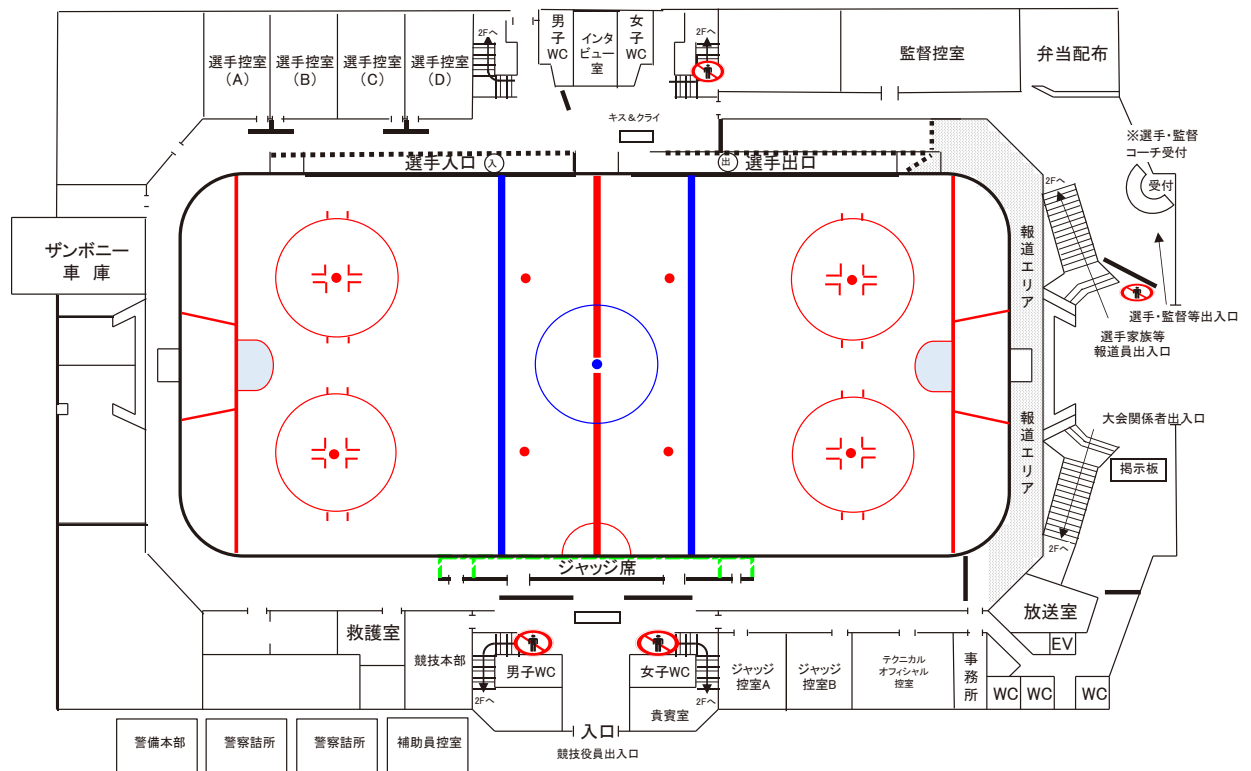
【 スケートリンク 】



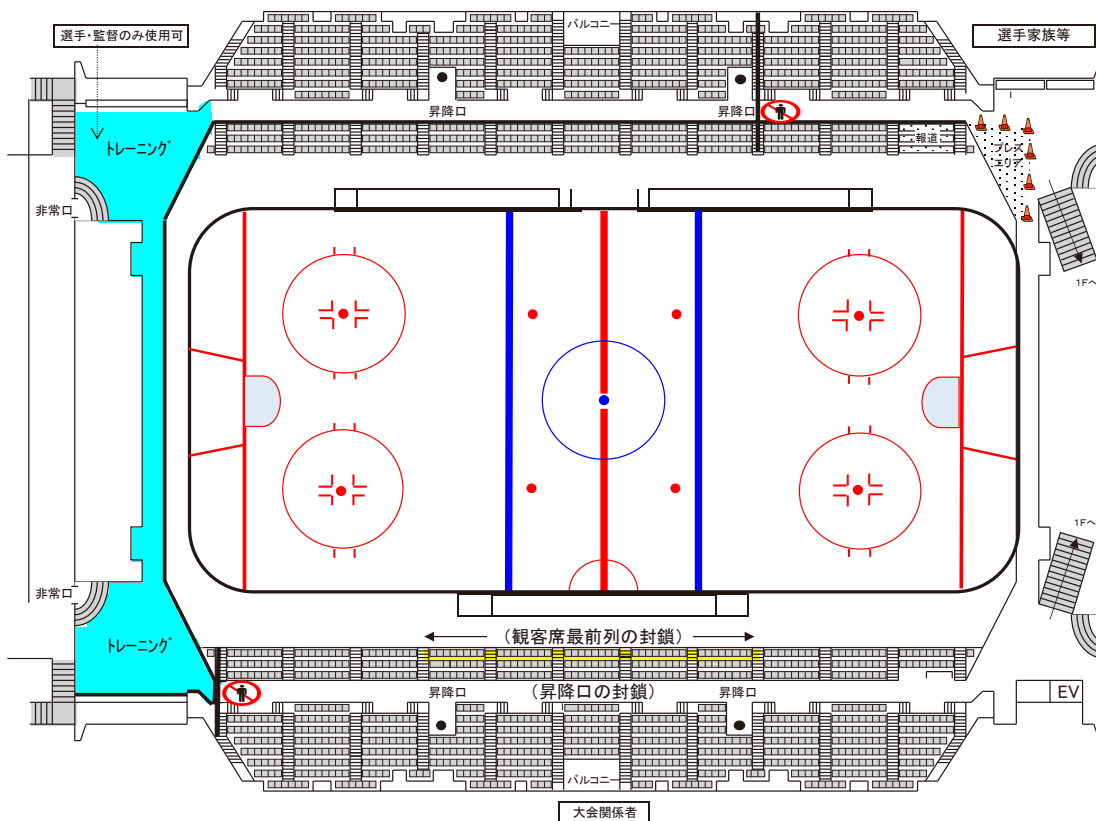
フィギュア競技会場図

栃木県立日光霧降アイスアリーナ

【 1 階 】



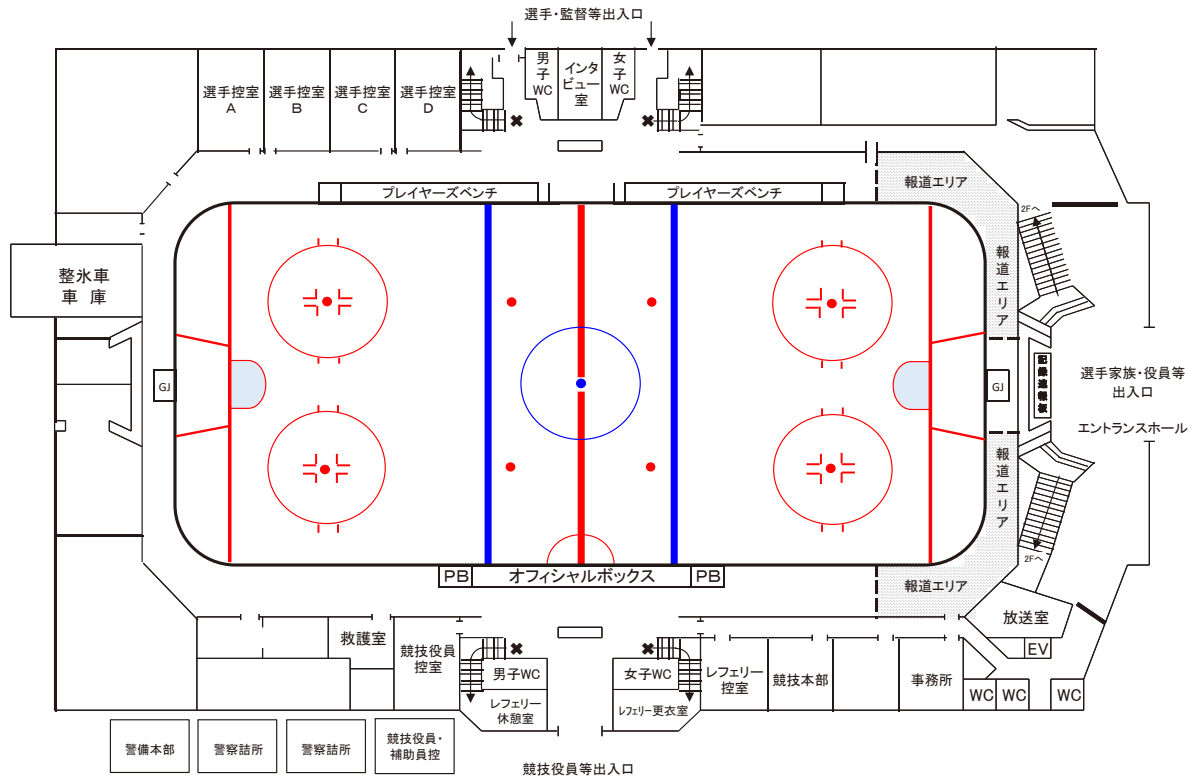
【 2 階 】



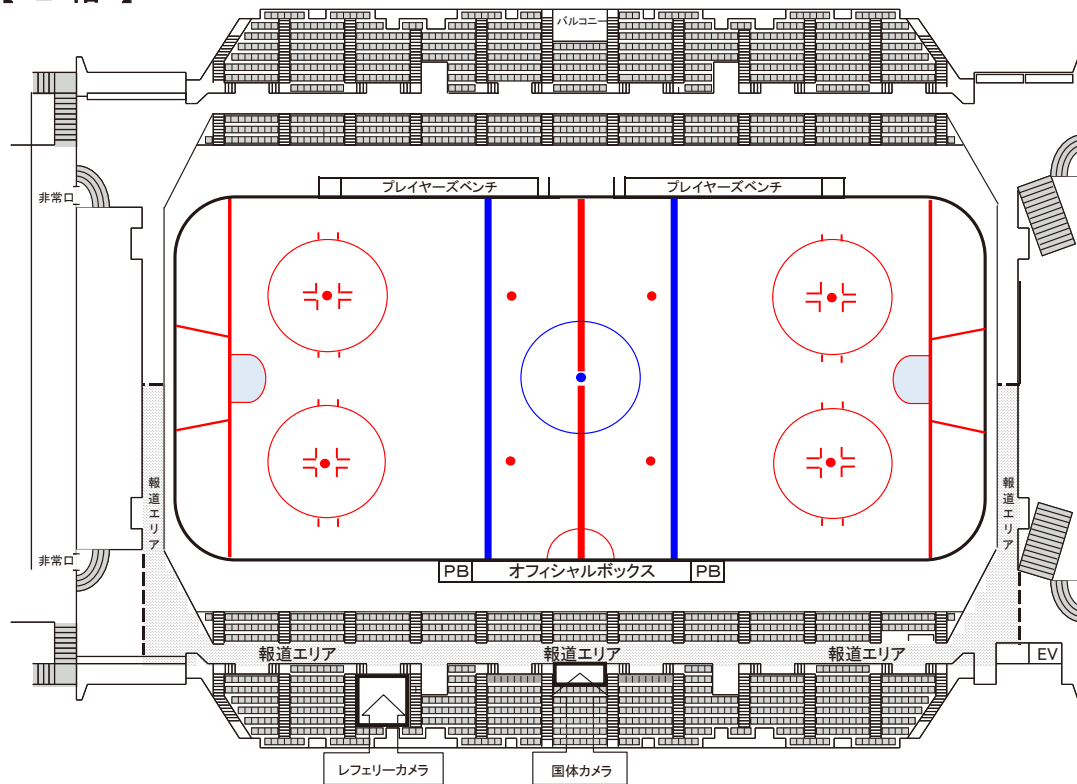
アイスホッケー競技会場図

栃木県立日光霧降アイスアリーナ

【 1 階 】



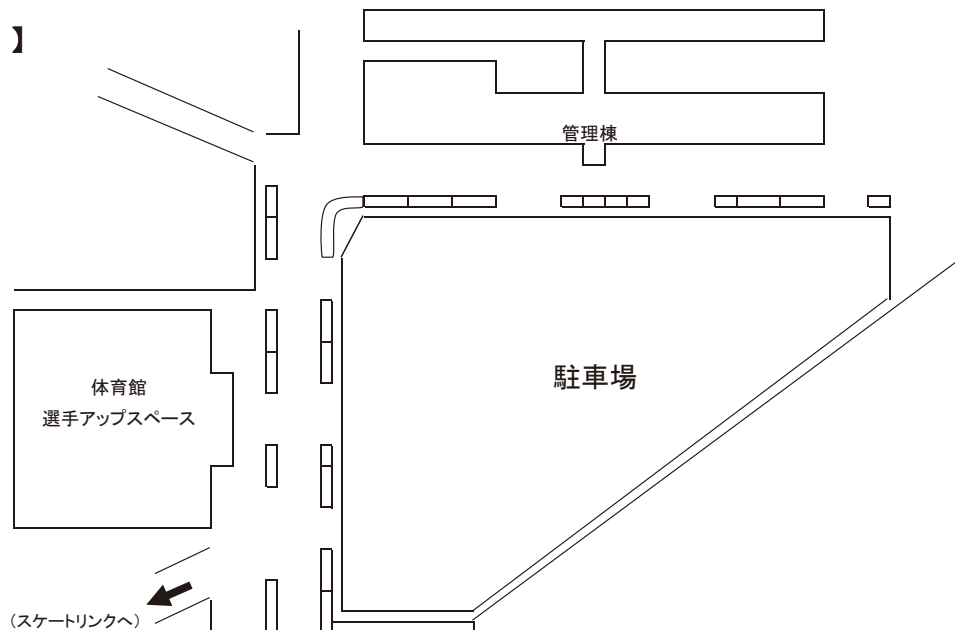
【 2 階 】



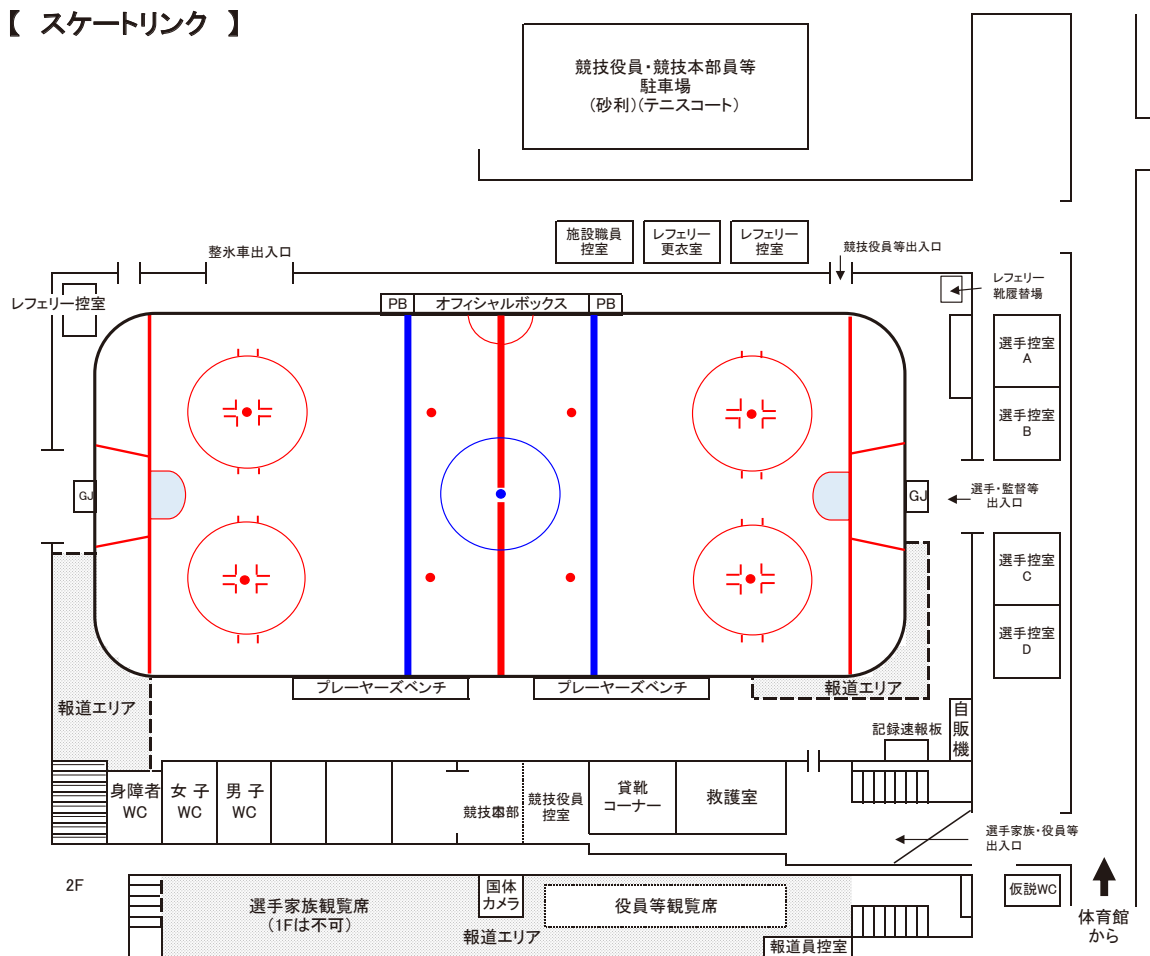
アイスホッケー競技会場図

今市青少年スポーツセンター屋内スケートリンク

【 駐車場 】



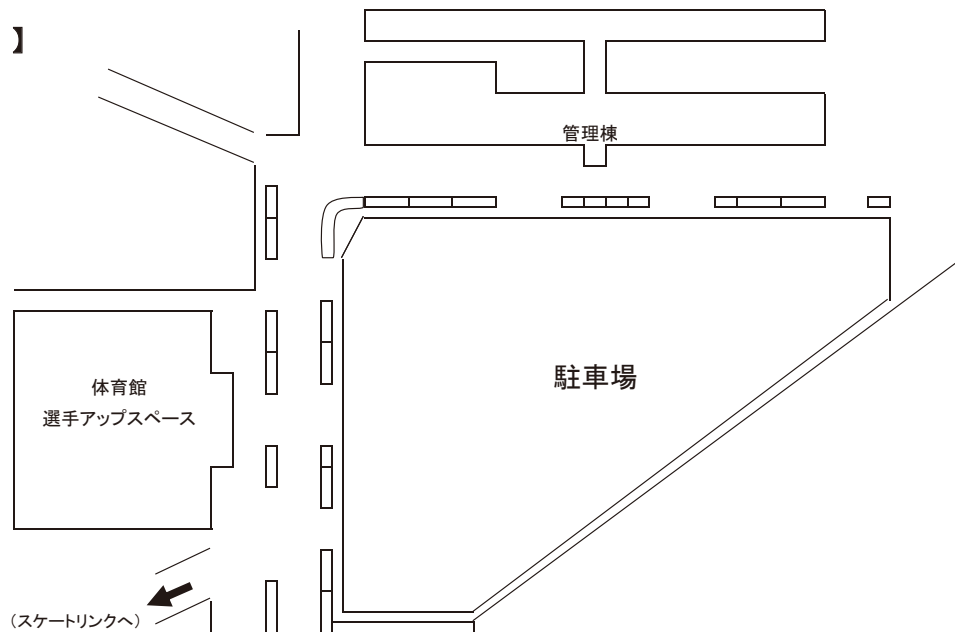
【 スケートリンク 】



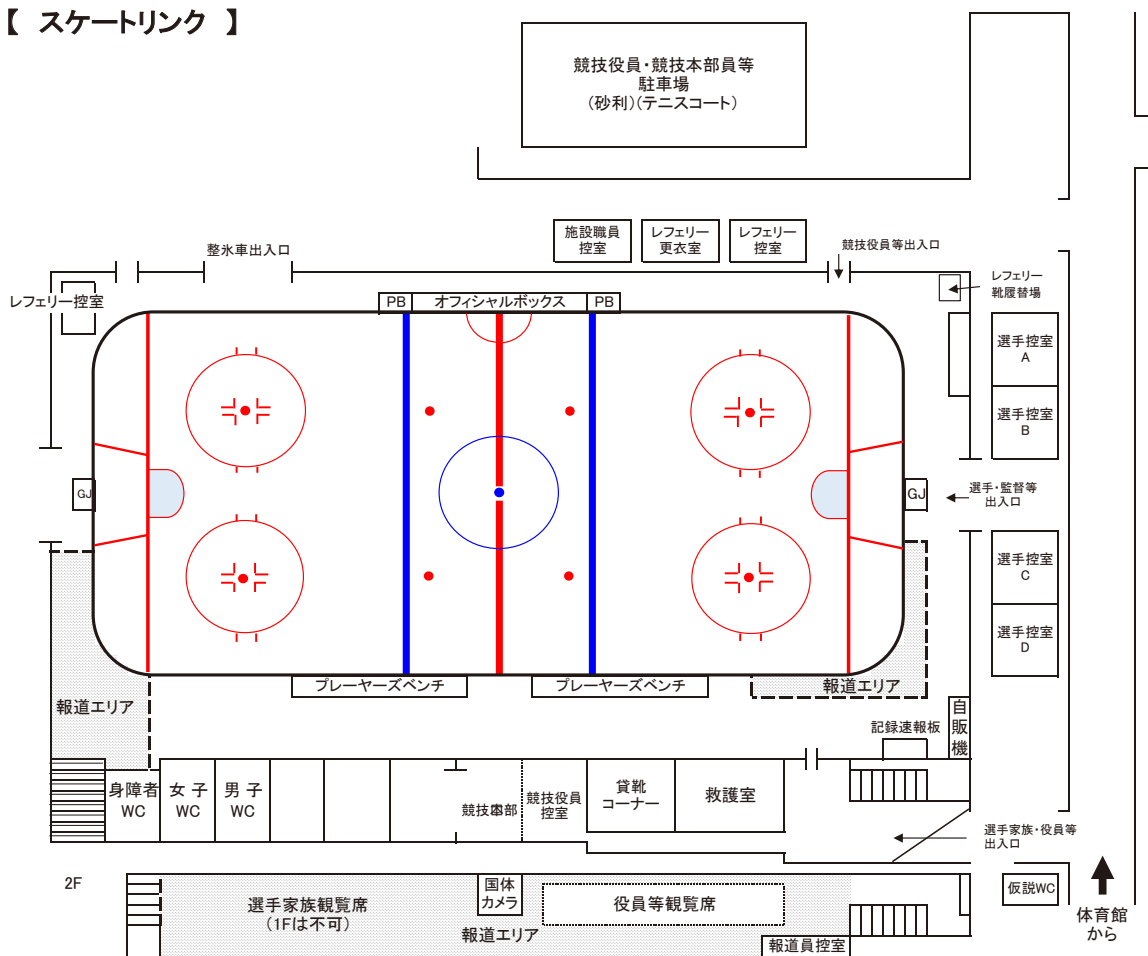
アイスホッケー競技会場図

今市青少年スポーツセンター屋内スケートリンク

【 駐車場 】



【 スケートリンク 】



競技記録



第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 都道府県別総合成績一覧

【 参 考 】

令和4(2022)年1月30日現在

番号	都道府県	男女総合成績(天皇杯得点)							女子総合成績(皇后杯得点)				
		得点合計	順位	スケート			アイスホッケー			得点合計	順位	スケート	
				競技得点	参加得点	合計	競技得点	参加得点	合計			競技得点	参加得点
1	北海道	262.5	2	162.5	10	172.5	80	10	90	83	2	73	10
2	青森県	55	17	10	10	20	25	10	35	19	20	9	10
3	岩手県	60	15	40	10	50		10	10	32	14	22	10
4	宮城県	35	22	15	10	25		10	10	25	16	15	10
5	秋田県	20	30	0	10	10		10	10	10	26	0	10
6	山形県	62	14	42	10	52		10	10	36	11	26	10
7	福島県	23	29	3	10	13		10	10	13	24	3	10
8	茨城県	35	22	15	10	25		10	10	25	16	15	10
9	栃木県	124	7	84	10	94	20	10	30	38	10	28	10
10	群馬県	99	10	79	10	89		10	10	33	13	23	10
11	埼玉県	140	5	55	10	65	65	10	75	43	8	33	10
12	千葉県	48	18	18	10	28	10	10	20	10	26	0	10
13	東京都	158	3	73	10	83	65	10	75	52	7	42	10
14	神奈川県	135	6	75	10	85	40	10	50	62	5	52	10
15	山梨県	99	10	79	10	89		10	10	76	4	66	10
16	新潟県	20	30	0	10	10		10	10	10	26	0	10
17	長野県	264	1	244	10	254		10	10	111	1	101	10
18	富山県	46	19	16	10	26	10	10	20	23	18	13	10
19	石川県	20	30	0	10	10		10	10	10	26	0	10
20	福井県	29.5	25	9.5	10	19.5		10	10	0	39	0	0
21	静岡県	20	30	0	10	10		10	10	10	26	0	10
22	愛知県	150	4	115	10	125	15	10	25	55	6	45	10
23	三重県	26	28	6	10	16		10	10	12	25	2	10
24	岐阜県	56	16	36	10	46		10	10	22	19	12	10
25	滋賀県	44	20	24	10	34		10	10	10	26	0	10
26	京都府	71	13	26	10	36	25	10	35	18	22	8	10
27	大阪府	78	12	58	10	68		10	10	34	12	24	10
28	兵庫県	119	8	99	10	109		10	10	43	8	33	10
29	奈良県	20	30	0	10	10		10	10	10	26	0	10
30	和歌山県	10	44	0	0	0		10	10	0	39	0	0
31	鳥取県	20	30	0	10	10		10	10	10	26	0	10
32	島根県	20	30	0	10	10		10	10	10	26	0	10
33	岡山県	37	21	17	10	27		10	10	27	15	17	10
34	広島県	35	22	15	10	25		10	10	19	20	9	10
35	山口県	20	30	0	10	10		10	10	0	39	0	0
36	香川県	20	30	0	10	10		10	10	0	39	0	0
37	徳島県	20	30	0	10	10		10	10	0	39	0	0
38	愛媛県	27	26	7	10	17		10	10	10	26	0	10
39	高知県	10	44	0	0	0		10	10	0	39	0	0
40	福岡県	118	9	98	10	108		10	10	81	3	71	10
41	佐賀県	10	44	0	0	0		10	10	0	39	0	0
42	長崎県	10	44	0	0	0		10	10	0	39	0	0
43	熊本県	20	30	0	10	10		10	10	10	26	0	10
44	大分県	20	30	0	10	10		10	10	0	39	0	0
45	宮崎県	20	30	0	10	10		10	10	10	26	0	10
46	鹿児島県	27	26	7	10	17		10	10	17	23	7	10
47	沖縄県	20	30	0	10	10		10	10	10	26	0	10



スケート競技会



No.	区分 都道府県	男子														女子			小計 (A)	ス									
		スピード							ショートトラック							フイユ7				成 年									
		成 年			少 年				成 年			少 年				成 年	少 年	小 計		5000m	10000m	15000m	30000m	20000mR					
		5000m	10000m	15000m	5000mR	20000m	25000m	30000m	小 計	5000m	10000m	5000mR	小 計	5000m	10000m										小 計				
1	北海道	7	6	11.5	6	7	37.5	7	12	9	5	6	7	46					6		6	89.5	4				8		
2	青森県										1			1								1							
3	岩手県	4				5	9						2	2	2	5	7					18	7	6			7		
4	宮城県																												
5	秋田県																												
6	山形県		3				3	1			5	3	4	13								16			4	1	2		
7	福島県																										3		
8	茨城県																						8	7					
9	栃木県	14		5	7	6	32	2	3	2				7	5	8	4	17				56	8	1	5	5			
10	群馬県	3			2	3	8	11	5	7	10	9	6	48								56	6	2			5		
11	埼玉県		8			8	16												3	3	6	22					4		
12	千葉県			7		2	9													9	9	18							
13	東京都					1	1												12	18	30	31							
14	神奈川県			2			2								4	6	10	7	4	11		23			1	3			
15	山梨県										1	3	4			5	5	4	4			13	2	11	14	10	6		
16	新潟県																												
17	長野県	7	12		14	4	37	12	14	8	15	15	8	72	4	7	7	18	8	8	16	143	1	9		7			
18	富山県														3		3					3			7	6			
19	石川県																												
20	福井県			3.5			3.5								6		6					9.5							
21	静岡県																												
22	愛知県							3		5				8	7		7	8	2	10	24	21	45	70					
23	三重県		4				4															4			2				
24	岐阜県	1		7	7		15		2			2	5	9								24							
25	滋賀県															3	3		6	6	15		15	24					
26	京都府																			18		18	18						
27	大阪府																		6	7	13	9	12	21	34				
28	兵庫県								4				4	8	9	17					21	24	45	66					
29	奈良県																												
30	和歌山県																												
31	鳥取県																												
32	島根県																												
33	岡山県																												
34	広島県																												
35	山口県																												
36	香川県																												
37	徳島県																												
38	愛媛県																	2	5	7				7					
39	高知県																												
40	福岡県														1	8	9		3	3		15	15	27					
41	佐賀県																												
42	長崎県																												
43	熊本県																												
44	大分県																												
45	宮崎県																												
46	鹿児島																									3	4		
47	沖縄県																												

スケート競技会 総合成績一覧表

栃木県（日光市） 令和4（2022）年1月24日～1月28日

女							子						総合成績												
ピード							ショートトラック						ファイユ7												
少年							成年			少年			成年	少年	小計	小計	男女総合成績 (天皇杯得点)				女子総合成績 (皇后杯得点)				
500m	1000m	1500m	3000m	2000mR	小計	500m	1000m	3000mR	小計	500m	1000m	小計					競技得点 (C)	参加得点 (D)	合計 (C+D)	順位	競技得点 (B)	参加得点 (E)	合計 (B+E)	順位	
12	13	12	13	12	8	58		3	3							73	162.5	10	172.5	2	73	10	83	2	
		1	3	1	4	9										9	10	10	20	24	9	10	19	20	
20	2					2										22	40	10	50	14	22	10	32	14	
	3					3									12	12	15	15	10	25	21	15	10	25	16
																	0	10	10	30	0	10	10	26	
7		4	4	6	5	19										26	42	10	52	13	26	10	36	11	
3																3	3	10	13	29	3	10	13	24	
15																15	15	10	25	21	15	10	25	16	
19					1	1	8		8							28	84	10	94	6	28	10	38	10	
13			1		3	4		1	5	6						23	79	10	89	7	23	10	33	13	
4			5	3	6	14	3		3	4	8	12				33	55	10	65	12	33	10	43	8	
																	18	10	28	18	0	10	10	26	
													18	24	42	42	73	10	83	10	42	10	52	7	
4							6	6		12	12	9	21	15		15	52	75	10	85	9	52	10	62	5
43								8	8	16	2	5	7			66	79	10	89	7	66	10	76	4	
																	0	10	10	30	0	10	10	26	
17	13	14	10	14	7	58	7	5	4	16	3	7	10			101	244	10	254	1	101	10	111	1	
13																13	16	10	26	20	13	10	23	18	
																	0	10	10	30	0	10	10	26	
																	9.5	10	19.5	25	0	0			
																	0	10	10	30	0	10	10	26	
								6	6					24	15	39	45	115	10	125	3	45	10	55	6
2																2	6	10	16	28	2	10	12	25	
	5	5			2	12										12	36	10	46	15	12	10	22	19	
																	24	10	34	17	0	10	10	26	
								2	2					6	6	8	26	10	36	16	8	10	18	22	
														3	21	24	24	58	10	68	11	24	10	34	12
							2	4		6	6	6		12	9	21	33	99	10	109	4	33	10	43	8
																	0	10	10	30	0	10	10	26	
																	0	0			0	0			
																	0	10	10	30	0	10	10	26	
																	0	10	10	30	0	10	10	26	
										8		8		6	3	9	17	17	10	27	19	17	10	27	15
														9		9	9	15	10	25	21	9	10	19	20
																	0	10	10	30	0	0			
																	0	10	10	30	0	0			
																	7	10	17	26	0	10	10	26	
																	0	0			0	0			
							9	12	7	28		4	4	21	18	39	71	98	10	108	5	71	10	81	3
																	0	0			0	0			
																	0	0			0	0			
																	0	10	10	30	0	10	10	26	
																	0	10	10	30	0	0			
																	0	10	10	30	0	10	10	26	
7																7	7	10	17	26	7	10	17	23	
																	0	10	10	30	0	10	10	26	

第77回国民体育大会冬季大会 スケート競技会

スピード競技タイムテーブル

日光市霧降スケートセンター

1月23日(日) 選手等開場 8:00

内容(種目・種別)	時間	組数	整 氷	備 考
公式練習	9:00 ~ 16:00			

1月24日(月) 選手等開場 8:00

内容(種目・種別)	時間	組数	整 氷	備 考
公式練習	9:00 ~ 16:00			

第1日目 1月25日(火) 選手等開場 7:00

内容(種目・種別)	時間	組数	整 氷	備 考
公式練習	8:00 ~ 8:35		8:35 ~ 8:55 (20分)	都道府県区分なし
	8:55 ~ 9:30		9:30 ~ 10:00 (全面/30分)	
少年女子 500m 予選	10:00 ~	4		
少年男子 500m 予選	10:15 ~	4		
成年女子 500m 予選	10:25 ~	4	10:35 ~ 10:55 (20分)	
成年男子 500m 予選	10:55 ~	8	11:15 ~ 11:35 (20分)	
少年男子 10000m 予選	11:35 ~	2	12:10 ~ 12:40 (全面/30分)	
少年女子 1500m 予選	12:40 ~	4		
少年男子 1500m 予選	12:55 ~	4	13:10 ~ 13:30 (20分)	
成年女子 1500m 予選	13:30 ~	4		
成年男子 1500m 予選	13:45 ~	6	14:10 ~ 14:40 (全面/30分)	
少年女子 500m 準決勝	14:40 ~	2		
少年男子 500m 準決勝	14:45 ~	2		
成年女子 500m 準決勝	14:50 ~	2		
成年男子 500m 準決勝	14:55 ~	4	競技終了後(20分)	
公式練習	競技終了・整氷後60分			都道府県区分なし

第2日目 1月26日(水)

選手等開場 7:00

内容(種目・種別)	時間	組数	整氷	備考
公式練習	8:00 ~ 8:35		8:35 ~ 8:55 (20分)	都道府県区分なし
	8:55 ~ 9:30		9:30 ~ 10:00 (全面/30分)	
少年男子 1000m 予選	10:00 ~	4		
成年男子 1000m 予選	10:15 ~	6	10:35 ~ 10:55 (20分)	
少年女子 1000m 予選	10:55 ~	4		
成年女子 1000m 予選	11:10 ~	4	11:25 ~ 11:55 (全面/30分)	
少年男子 10000m 決勝	11:55 ~	1	12:15 ~ 12:35 (20分)	
少年女子 3000m 予選	12:35 ~	2		
成年女子 3000m 予選	12:50 ~	4	13:05 ~ 13:25 (20分)	
表彰式(少年男子10000m)				
成年男子 1500m 準決勝	13:25 ~	2	13:35 ~ 14:05 (全面/30分)	
少年女子 500m B/A決勝	14:05 ~	2		
成年女子 500m B/A決勝	14:10 ~	2		
少年男子 500m B/A決勝	14:15 ~	2		
成年男子 500m B/A決勝	14:20 ~	2	競技終了後全面(30分)	
表彰式(全種別500m)				
公式練習	競技終了・整氷後20分			
公式練習(少年リレー)	30分間		①女子 ②男子	各15分
公式練習(成年リレー)	45分間		①女子 ②男子1~2組 ③男子3~4組	各15分

第3日目 1月27日(木)

選手等開場 7:00

内容(種目・種別)	時間	組数	整氷	備考
公式練習	8:00 ~ 8:35		8:35 ~ 8:55 (20分)	都道府県区分なし
	8:55 ~ 9:30		9:30 ~ 10:00 (全面/30分)	
少年男子 1500m 決勝	10:00 ~	1		
成年男子 1500m 決勝	10:05 ~	1		
少年女子 1500m 決勝	10:10 ~	1		
成年女子 1500m 決勝	10:15 ~	1	10:20 ~ 10:40 (20分)	
成年男子 1000m 準決勝	10:50 ~	2	11:00 ~ 11:30 (全面/30分)	
少年男子 5000m 予選	11:30 ~	2	11:50 ~ 12:10 (20分)	
成年男子 5000m 予選	12:10 ~	4	12:50 ~ 13:20 (全面/30分)	
少年女子 2000mR 予選	13:20 ~	2		
成年女子 2000mR 予選	13:30 ~	2	13:40 ~ 14:00 (20分)	
少年男子 2000mR 予選	14:00 ~	2		
成年男子 2000mR 予選	14:20 ~	4	競技終了後全面(30分)	
表彰式(全種目1500m)				
公式練習	競技終了・整氷後20分			
公式練習(少年リレー)	30分間		①女子 ②男子	各15分
公式練習(成年リレー)	30分間		①女子 ②男子	各15分

スケート競技会

第4日目 1月28日(金)

選手等開場 7:00

内容(種目・種別)	時間	組数	整氷	備考
公式練習	8:00 ~ 8:35		8:35 ~ 8:55 (20分)	都道府県区分なし
	8:55 ~ 9:30		9:30 ~ 10:00 (全面/30分)	
少年女子 1000m 決勝	10:00 ~	1		
成年女子 1000m 決勝	10:05 ~	1		
少年男子 1000m 決勝	10:10 ~	1		
成年男子 1000m 決勝	10:15 ~	1	10:20 ~ 10:50 (全面/30分)	
少年女子 3000m 決勝	10:50 ~	1		
成年女子 3000m 決勝	10:57 ~	1	11:05 ~ 11:25 (20分)	
少年男子 5000m 決勝	11:25 ~	1		
成年男子 5000m 決勝	11:35 ~	1	11:45 ~ 12:15 (全面/30分)	
少年女子 2000mR B/A決勝	12:25 ~	2		
成年女子 2000mR B/A決勝	12:45 ~	2		
少年男子 2000mR B/A決勝	13:00 ~	2		
成年男子 2000mR B/A決勝	13:15 ~	2		
表彰式(全種別1000m、少年・成年女子3000m、少年、成年男子5000m、全種別2000mR)				

スピード競技入賞者

成年男子500m

大会記録 35秒50 羽賀 亮平 (長野県) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	阿部 啓吾	栃木県	36.44	
2	久保 向希	長野県	36.50(1)	
3	川目 拓磨	栃木県	36.50(7)	
4	山本 悠乃	北海道	36.50(9)	
5	松井 大和	岩手県	36.34	
6	上原 悠馬	群馬県	36.41	
7	大島 颯己	北海道	36.61	
8	一戸 大地	岐阜県	36.69	

成年女子500m

大会記録 38秒37 郷 亜里紗 (愛媛県) 2017年第72回大会 (長野)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	山根 佳子	茨城県	40.21	
2	熊谷 萌	岩手県	40.33	
3	樋 沙織	群馬県	40.34	
4	宇佐見 鈴音	栃木県	40.50	
5	稲川 くるみ	北海道	38.89	
6	上鹿渡 双葉	栃木県	40.25	
7	長崎 叶和子	山梨県	40.53	
8	上條 真綺	長野県	40.62	

成年男子1000m

大会記録 1分10秒05 松津 秀太 (埼玉県) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	松津 秀太	埼玉県	1:11.01	
2	山田 将矢	長野県	1:11.40	
3	藤野 裕人	北海道	1:15.76	
4	三井 晃太	長野県		
5	辻本 一史	三重県		
6	椿 尚大	山形県		

成年女子1000m

大会記録 1分16秒74 郷 亜里紗 (愛媛県) 2017年第72回大会 (長野)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	小野寺 優奈	山梨県	1:17.87	
2	山根 佳子	茨城県	1:18.55	
3	松澤 優花里	岩手県	1:19.66	
4	松本 芽依	長野県		
5	両角 ほのか	長野県		
6	長崎 叶和子	山梨県		
7	樋 沙織	群馬県		
8	宇佐見 鈴音	栃木県		

成年男子1500m

大会記録 1分47秒12 渡部 知也 (岩手県) 2017年第72回大会 (長野)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	山田 和哉	北海道	1:57.14	
2	北澤 佑樹	千葉県	2:15.54	
3	高田 衛	岐阜県		
4	山本 大史	栃木県		
5	中村 奨太	北海道		
5	大林 昌仁	福井県		
7	竹内 輝	神奈川県		
8	石川 将之	岐阜県		

成年女子1500m

大会記録 1分57秒91 辻本 有沙 (長野県) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	酒井 寧子	山梨県	1:59.14	
2	高橋 菜那	富山県	2:00.12	
3	小野寺 優奈	山梨県	2:00.21	
4	北原 もえ	栃木県	2:04.85	
5	高橋 侑花	山形県		
6	新田 恭子	鹿児島県		
7	富田 裕香	三重県		
8	藤井 咲名	神奈川県		

成年男子5000m

大会記録 6分22秒49 渡部 知也 (岩手県) 2017年第72回大会 (長野)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	ウイナムン 師円	長野県	6:29.90	
2	遠藤 二千翔	岐阜県	6:30.47	
3	土屋 陸	長野県	6:30.88	
4	堀川 翼	北海道	6:31.76	
5	小川 拓朗	栃木県	6:32.68	
6	山本 大史	栃木県		
7	干川 脩太	群馬県		
8	谷垣 優斗	北海道		

成年女子3000m

大会記録 4分00秒10 辻本 有沙 (長野県) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	酒井 寧子	山梨県	4:07.23	
2	百瀬 愛美	長野県	4:07.47	
3	高橋 菜那	富山県	4:07.50	
4	北原 もえ	栃木県	4:22.55	
5	新田 恭子	鹿児島県	4:36.41	
6	藤井 咲名	神奈川県	4:38.68	
7	小佐野 梓	山梨県		
8	鈴木 杏菜	山形県		

成年男子2000mR

大会記録 2分20秒88 北海道(神原・石川・中村・藤野) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	都道府県名	タイム	備考
1	埼玉県	2:23.36	
2	北海道	2:23.98	
3	栃木県	2:24.96	
4	岩手県	2:26.68	
5	長野県	2:23.11	
6	群馬県	2:23.24	
7	千葉県	2:27.07	
8	東京都	2:39.12	

成年女子2000mR

大会記録 2分36秒93 長野県(大菅小・大菅洋・加治木・外ノ池) 2003年第58回大会 (伊香保)

順位	都道府県名	タイム	備考
1	北海道	2:37.51	
2	岩手県	2:37.95	
3	山梨県	2:42.78	
4	群馬県	2:42.77	
5	埼玉県	2:48.77	
6	福島県	2:52.06	
7	山形県	3:02.09	

少年男子500m

大会記録 35秒98 倉坪 克拓 (長野県) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	高見澤 匠 冴	長野県	36.96	
2	笹 淵 遥 人	北海道	36.98	
3	横 沢 太 希	群馬県	37.06	
4	大 野 遥 輝	群馬県	37.35	
5	吉 澤 翔 翔	長野県	37.08	
6	夏 目 笑	愛知県	37.72	
7	萩 原 由 侑	栃木県	39.20	
8	倉 田 知 悟	山形県	51.53	

少年女子500m

大会記録 39秒61 熊谷 萌 (岩手県) 2017年第72回大会 (長野)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	北 原 伊 織	長野県	40.31 (5)	
2	小野寺 日 菜	北海道	40.31 (8)	
3	軍 司 愛 梨	北海道	40.42	
4	野 明 花 菜	長野県	40.61	
5	原 ひより	岐阜県	41.53	
6	金 井 愛 未	宮城県	41.58	
7	三 浦 陽	岩手県	41.65	
8	伊 藤 愛	岐阜県	41.70	

少年男子1000m

大会記録 1分11秒13 野々村 太陽 (北海道) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	井 出 雄 斗	長野県	1:11.83	
2	阿 部 心 哉	北海道	1:13.44	
3	高見澤 匠 冴	長野県	1:22.29	
4	武 田 京 乃	北海道		
5	横 沢 太 希	群馬県		
6	湯 澤 大 翔	栃木県		
7	細 井 勇 大	岐阜県		
8	市 場 翔 太	群馬県		

少年女子1000m

大会記録 1分19秒21 宮川 鈴佳 (長野県) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	北 原 伊 織	長野県	1:20.52	
2	久 保 杏 奈	北海道	1:21.18	
3	野 明 花 菜	長野県	1:22.01	
4	河 原 莉 緒	北海道	1:22.23	
5	真 野 美 咲	山形県		
6	原 ひより	岐阜県		
7	伊 藤 愛	岐阜県		
8	沢 野 心 悠	青森県		

少年男子1500m

大会記録 1分48秒14 井出 雄斗 (長野県) 2022年第77回大会 (栃木)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	井 出 雄 斗	長野県	1:48.14	C R
2	市 場 翔 太	群馬県	1:50.60	C R
3	鮫 川 友 希	北海道	1:54.96	
4	夏 目 笑	愛知県	2:00.04	
5	許 峻 瑗	兵庫県		
6	軍 司 一 冴	北海道		
7	湯 澤 大 翔	栃木県		

少年女子1500m

大会記録 2分00秒85 小竹 琉湖 (山形県) 2017年第72回大会 (長野)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	畠 山 雪 菜	長野県	2:01.77	
2	小野寺 日 菜	北海道	2:09.54	
3	木 村 咲 映	北海道		
4	犬 塚 莉 帆	埼玉県		
5	重 堂 沙 姫	山形県		
6	下 村 璃 々	青森県		
7	鈴 木 花 梨	長野県		
8	原 瑞 希	群馬県		

少年男子5000m

大会記録 6分29秒30 鎌戸 一永 (北海道) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	吉 澤 柁 威	長野県	6:44.10	
2	中 村 龍 太 郎	長野県	6:47.77	
3	市 場 椋 也	群馬県	6:54.90	
4	小 谷 謙 太 朗	山形県	6:59.89	
5	干 川 武 流	群馬県		
6	齊 下 功 聖	北海道		
7	林 拓 磨	北海道		
8	佐 々 木 海 地	青森県		

少年女子3000m

大会記録 4分08秒84 花岡 瑚徒 (長野県) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	畠 山 雪 菜	長野県	4:20.64	
2	森 野 こころ	北海道	4:21.24	
3	鈴 木 花 梨	長野県	4:21.31	
4	前 田 梓	北海道	4:22.07	
5	重 堂 沙 姫	山形県	4:23.24	
6	松 津 智 千	埼玉県		
7	大 窪 菜 緒	山形県		
8	根 城 理 実	青森県		

少年男子10000m

大会記録 13分00秒06 鎌戸 一永 (北海道) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	菊 原 颯	長野県	17:19.86	
2	吉 澤 柁 威	長野県		
3	齊 下 功 聖	北海道		
4	市 場 椋 也	群馬県		
5	由 井 雛 斗	群馬県		
6	小 谷 謙 太 朗	山形県		
7	鈴 木 義 人	岐阜県		
8	佐 藤 祐 碩	山梨県		

少年女子2000mR

大会記録 2分39秒54 北海道(小野寺・軍司・阿良・久保)2022年第77回大会 (栃木)

順位	都道府県名	タイム	備考
1	北海道	2:39.54	C R
2	長野県	2:40.10	
3	埼玉県	2:54.61	
4	山形県	2:54.78	
5	青森県	2:51.89	
6	群馬県	2:52.46	
7	岐阜県	3:00.60	
8	栃木県	3:18.53	

少年男子2000mR

大会記録 2分21秒59 北海道(山本・大島・竹澤・野々村) 2020年第75回大会 (八戸)

順位	都道府県名	タイム	備考
1	長野県	2:25.88	
2	北海道	2:26.40	
3	群馬県	2:40.95	
4	岐阜県	2:41.06	
5	山形県	2:37.49	
6	山梨県	2:37.93	
7	岩手県	2:46.39	

**第77回国民体育大会冬季大会 スケート競技会 スピード競技
気象公式記録**

1月25日（火）

内容（種別・種目）	競技開始時刻	天気	風向	風速 (m/s)	気温 (°C)	水温 (°C)	湿度 (%)
少年女子 500m 予選	10:00	晴れ	南東	0.8	0.4	-5.7	52
少年男子 500m 予選	10:15	晴れ	南南西	0.4	1.3	-5.4	51
成年女子 500m 予選	10:25	晴れ	南	1.5	1.3	-5.4	53
成年男子 500m 予選	10:55	晴れ	東	1.5	1.7	-5.2	50
少年男子 10000m 予選	11:35	晴れ	南東	2.5	2.0	-4.9	49
少年女子 1500m 予選	12:40	晴れ	南西	1.4	2.5	-5.1	49
少年男子 1500m 予選	12:55	晴れ	南	1.4	2.8	-5.3	48
成年女子 1500m 予選	13:30	曇り	無風	0	1.7	-6.0	51
成年男子 1500m 予選	13:45	曇り	東	1.1	1.8	-6.5	53
少年女子 500m 準決勝	14:40	曇り	東	0.2	1.8	-6.7	54
少年男子 500m 準決勝	14:45	曇り	東	1.4	1.7	-6.8	53
成年女子 500m 準決勝	14:50	曇り	東	0.2	1.8	-7.0	54
成年男子 500m 準決勝	14:55	曇り	南東	0.3	1.8	-7.0	53

1月26日（水）

内容（種別・種目）	競技開始時刻	天気	風向	風速 (m/s)	気温 (°C)	水温 (°C)	湿度 (%)
少年男子 1000m 予選	10:00	曇り	無風	0	1.1	-7.5	65
成年男子 1000m 予選	10:15	曇り	無風	0	1.7	-8.8	62
少年女子 1000m 予選	10:55	晴れ	南	0.4	3.5	-7.6	57
成年女子 1000m 予選	11:10	晴れ	南東	0.3	4.0	-6.8	55
少年男子 10000m 予選	11:55	晴れ	南東	0.7	4.6	-4.9	56
少年女子 3000m 予選	12:35	晴れ	東	1.3	5.1	-4.2	54
成年女子 3000m 予選	12:50	晴れ	無風	0	5.2	-4.7	56
成年男子 1500m 準決勝	13:25	晴れ	南	0.8	6.0	-6.1	52
少年女子 500m 決勝	14:05	晴れ	無風	0	7.1	-6.5	51
成年女子 500m 決勝	14:10	晴れ	南東	0.3	6.8	-6.5	51
少年男子 500m 決勝	14:15	晴れ	無風	0	7.1	-6.5	51
成年男子 500m 決勝	14:20	晴れ	南	1.3	8.2	-6.5	48

1月27日（木）

内容（種別・種目）	競技開始時刻	天気	風向	風速 (m/s)	気温 (°C)	水温 (°C)	湿度 (%)
少年男子 1500m 決勝	10:00	晴れ	南西	0.6	3.1	-9.3	52
成年男子 1500m 決勝	10:05	晴れ	無風	0	3.2	-9.7	51
少年女子 1500m 決勝	10:10	晴れ	無風	0	3.1	-9.7	52
成年女子 1500m 決勝	10:15	晴れ	北東	0.6	3.0	-9.9	51
成年男子 1000m 準決勝	10:50	晴れ	無風	0	3.5	-10.4	47
少年男子 5000m 予選	11:30	晴れ	無風	0	4.2	-9.1	48
成年男子 5000m 予選	12:10	晴れ	南東	1.0	4.7	-6.7	44
少年女子 2000mR 予選	13:20	晴れ	南東	2.5	6.3	-4.4	32
成年女子 2000mR 予選	13:30	晴れ	南西	2.0	6.7	-4.3	33
少年男子 2000mR 予選	14:00	晴れ	南	2.5	6.2	-4.0	34
成年男子 2000mR 予選	14:20	晴れ	南東	3.4	5.4	-3.8	34

1月28日（金）

内容（種別・種目）	競技開始時刻	天気	風向	風速 (m/s)	気温 (°C)	水温 (°C)	湿度 (%)
少年女子 1000m 決勝	10:00	晴れ	南西	0.5	2.2	-5.0	39
成年女子 1000m 決勝	10:05	晴れ	南東	0.6	2.6	-5.3	38
少年男子 1000m 決勝	10:10	晴れ	南東	0.1	2.7	-5.5	40
成年男子 1000m 決勝	10:15	晴れ	南西	0.8	2.4	-5.6	40
少年女子 3000m 決勝	10:50	晴れ	東	1.5	2.4	-6.0	39
成年女子 3000m 決勝	10:57	晴れ	無風	0	2.9	-6.2	38
少年男子 5000m 決勝	11:25	晴れ	南	0.3	2.5	-6.9	41
成年男子 5000m 決勝	11:35	晴れ	南	1.5	3.0	-6.9	41
少年女子 2000mR 決勝	12:25	晴れ	南東	1.3	3.1	-7.3	39
成年女子 2000mR 決勝	12:45	晴れ	東	1.7	2.9	-7.5	39
少年男子 2000mR 決勝	13:00	晴れ	南東	0.4	3.3	-7.0	39
成年男子 2000mR 決勝	13:15	晴れ	西	0.6	4.2	-6.1	36

第77回国民体育大会冬季大会 スケート競技会
ショートトラック競技日程

今市青少年スポーツセンター屋内スケートリンク

第1日目 / 1月24日 (月)

時間	種目	組	備考
8:30 ~ 8:40	公式練習		成年女子 リレーのみ出場者
8:40 ~ 8:50	公式練習		成年男子 リレーのみ出場者
8:50 ~ 9:00	公式練習		成年女子 1000m全員
9:00 ~ 9:10	公式練習		成年男子 1000m1組~5組 1000m補欠No. 3~33
9:10 ~ 9:20	整氷		
9:20 ~ 9:30	公式練習		成年男子 1000m6組~10組 1000m補欠No. 42~75
9:30 ~ 9:40	公式練習		少年女子 1000m全員
9:40 ~ 9:50	公式練習		少年男子 1000m全員
	整氷		
10:10 ~	1 成年女子 3000mリレー予選	3	各組1・2位+2チーム通過
	整氷		
	2 成年男子 3000mリレー予選	4	各組1・2位通過
	整氷		
	3 成年女子 1000m予選	8	各組1・2位通過
	整氷		
	4 成年男子 1000m予選	10	各組1・2位通過
	整氷		
	5 少年女子 1000m予選	6	各組1・2位+各ブロックで2名通過
	整氷		
	6 少年男子 1000m予選	6	各組1・2位+各ブロックで2名通過
	整氷		
	7 成年女子 1000m準々決勝	4	各組1・2位通過
	8 成年男子 1000m準々決勝	4	各組1・2位通過
	整氷		
	9 少年女子 1000m準々決勝	4	各組1・2位通過
	10 少年男子 1000m準々決勝	4	各組1・2位通過
	整氷		
	11 成年女子 1000m準決勝	2	各組1・2位がA決勝、3・4位がB決勝
	12 成年男子 1000m準決勝	2	各組1・2位がA決勝、3・4位がB決勝
	13 少年女子 1000m準決勝	2	各組1・2位がA決勝、3・4位がB決勝
	14 少年男子 1000m準決勝	2	各組1・2位がA決勝、3・4位がB決勝
	整氷		
	15 成年女子 1000m B決勝	1	
	16 成年女子 1000m A決勝	1	
	17 成年男子 1000m B決勝	1	
	18 成年男子 1000m A決勝	1	
	19 少年女子 1000m B決勝	1	
	20 少年女子 1000m A決勝	1	
	21 少年男子 1000m B決勝	1	
	22 少年男子 1000m A決勝	1	
	整氷		
	23 成年女子 3000mリレー準決勝	2	各組1・2位がA決勝、3・4位がB決勝
	24 成年男子 3000mリレー準決勝	2	各組1・2位がA決勝、3・4位がB決勝
終了予定 17:50			
競技終了後 少年女子・男子 成年女子・男子 1000mの表彰			

第2日目 / 1月25日 (火)

時 間	種 目	組	備 考
7:00 ~ 7:10	公式練習		成年女子 500m全員
7:10 ~ 7:20	公式練習		成年男子 500m1組~5組 500m補欠No. 3~33
7:20 ~ 7:30	公式練習		成年男子 500m6組~10組 500m補欠No. 42~77
7:30 ~ 7:40	整 氷		
7:40 ~ 7:50	公式練習		少年女子 500m全員
7:50 ~ 8:00	公式練習		少年男子 500m全員
	整 氷		
8:20 ~	25 成年女子 500m予選	8	各組1・2位通過
	整 氷		
	26 成年男子 500m予選	10	各組1・2位通過
	整 氷		
	27 少年女子 500m予選	6	各組1・2位+各ブロックで2名通過
	整 氷		
	28 少年男子 500m予選	6	各組1・2位+各ブロックで2名通過
	整 氷		
	29 成年女子 500m準々決勝	4	各組1・2位通過
	30 成年男子 500m準々決勝	4	各組1・2位通過
	整 氷		
	31 少年女子 500m準々決勝	4	各組1・2位通過
	32 少年男子 500m準々決勝	4	各組1・2位通過
	整 氷		
	33 成年女子 500m準決勝	2	各組1・2位がA決勝、3・4位がB決勝
	34 成年男子 500m準決勝	2	各組1・2位がA決勝、3・4位がB決勝
	35 少年女子 500m準決勝	2	各組1・2位がA決勝、3・4位がB決勝
	36 少年男子 500m準決勝	2	各組1・2位がA決勝、3・4位がB決勝
	公式練習		成年女子、成年男子リレーのみの出場選手 (10分間)
	整 氷		
	37 成年女子 500m B決勝	1	
	38 成年女子 500m A決勝	1	
	39 成年男子 500m B決勝	1	
	40 成年男子 500m A決勝	1	
	41 少年女子 500m B決勝	1	
	42 少年女子 500m A決勝	1	
	43 少年男子 500m B決勝	1	
	44 少年男子 500m A決勝	1	
	整 氷		
	45 成年女子 3000mリレーB決勝	1	
	46 成年女子 3000mリレーA決勝	1	
	47 成年男子 5000mリレーB決勝	1	
	48 成年男子 5000mリレーA決勝	1	
終了予定 13:40			
	競技終了後 少年男女・成年男女500mの表彰 成年男女リレーの表彰		

ショートトラック競技入賞者

成年男子500m

大会記録 41秒130 吉永 一貴 (愛知県) 2021年第76回大会 (愛知)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	松林 佑 倭	兵庫県	42.471	
2	横山 大 希	愛知県	42.484	
3	岩下 聖	福井県	42.641	
4	齋藤 慧	栃木県	42.682	
5	菊池 哲 平	長野県	43.244	
6	秋元 航 太	富山県	43.460	
7	村竹 啓 恒	岩手県	43.477	
8	井上 瑠 汰	福岡県	43.683	

成年女子500m

大会記録 44秒690 神長 汐音 (長野県) 2021年第76回大会 (愛知)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	山浦 美和子	栃木県	45.897	
2	篠原 理 沙	長野県	45.943	
3	松山 雛 子	神奈川県	46.065	
4	高橋 花 菜	福岡県	46.209	
5	黒川 輝 衣	福岡県	46.092	
6	吉田 凧 歩	埼玉県	46.250	
7	島根 くるみ	兵庫県	46.547	

成年男子1000m

大会記録 1分25秒697 岩下 聖 (福井県) 2018年第73回大会 (甲府)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	齋藤 慧	栃木県	1:27.557	
2	菊池 哲 平	長野県	1:27.619	
3	松林 佑 倭	兵庫県	1:27.624	
4	村竹 啓 恒	岩手県	1:28.180	
5	齋藤 駿	神奈川県	1:56.498	
6	小山 陸	兵庫県	1:56.579	

成年女子1000m

大会記録 1分30秒666 神長 汐音 (長野県) 2021年第76回大会 (愛知)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	山名 里 奈	山梨県	1:34.445	
2	高橋 花 菜	福岡県	1:34.555	
3	松山 雛 子	神奈川県	1:34.930	
4	黒川 輝 衣	福岡県	1:35.073	
5	島根 くるみ	兵庫県	1:39.828	
6	篠原 理 沙	長野県	1:39.828	
7	小池 佑 奈	長野県	1:39.985	
8	大川 夏 美	群馬県	1:40.134	

成年男子5000mR

大会記録 7分02秒218 大阪府(三澤・上村・豊福・松平)2017年第72回大会 (長野)

順位	都道府県名	タイム	備考
1	福岡県	7:28.981	
2	長野県	7:29.316	
3	神奈川県	7:06.620	
4	山梨県	7:06.821	
5	栃木県	7:35.388	
5	滋賀県	7:49.779	

成年女子3000mR

大会記録 4分15秒655 長野県(神長・菊池・小池・南里)2021年第76回大会 (愛知)

順位	都道府県名	タイム	備考
1	山梨県	4:32.762	
2	福岡県	4:33.233	
3	愛知県	4:34.321	
4	群馬県	4:38.982	
5	長野県	4:43.132	
6	北海道	5:17.269	
7	京都府	5:22.869	

少年男子500m

大会記録 41秒462 宮田 将吾 (大阪府) 2021年第76回大会 (愛知)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	林 康 生	長野県	41.635	
2	榛村 慧	神奈川県	41.887	
3	和田 拓 実	大阪府	42.130	
4	林 大 剛	愛知県	44.891	
5	阿部 瀧 獅	山梨県	44.950	
6	八神 利 来	愛知県	44.427	
7	越智 大 翔	愛媛県	1:11.241	

少年女子500m

大会記録 45秒633 犬塚 莉帆 (埼玉県) 2021年第76回大会 (愛知)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	中島 未 莉	岡山県	46.372	
2	石井 更 紗	神奈川県	46.560	
3	嶋田 利 渚	兵庫県	46.886	
4	中山 うらら	神奈川県	47.701	
5	金井 莉 佳	埼玉県	1:13.994	
6	宮下 心 夢	長野県	47.767	
7	水野 葵 由	山梨県	47.827	

少年男子1000m

大会記録 1分28秒682 渡邊 溜 (東京都) 2014年第69回大会 (日光)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	林 康 生	長野県	1:31.620	
2	和田 拓 実	大阪府	1:31.791	
3	安藤 蒼 人	滋賀県	1:31.965	
4	越智 大 翔	愛媛県	1:44.193	
5	榛村 慧	神奈川県	1:39.154	
6	播磨 亮 汰	福岡県	1:41.226	
7	八神 利 来	愛知県	1:41.551	

少年女子1000m

大会記録 1分31秒953 黒川 輝衣 (東京都) 2017年第72回大会 (長野)

順位	氏名	都道府県名	タイム	備考
1	金井 莉 佳	埼玉県	1:36.717	
2	宮下 心 夢	長野県	1:38.457	
3	石井 更 紗	神奈川県	1:38.655	
4	金原 幹 奈	山梨県	1:37.313	
5	権 丈 若 葉	福岡県	1:37.982	
6	中山 うらら	神奈川県	1:39.801	

第77回国民体育大会冬季大会 スケート競技会
フィギュア競技タイムテーブル

栃木県立日光霧降アイスアリーナ

日時	1月23日(日)	日時	1月24日(月)	日時	1月25日(火)	日時	1月26日(水)	日時	1月27日(木)
6:00		6:00	開場	6:00	開場	6:00	開場	6:00	開場
7:00		7:00	少女 G1(8) 1~8	7:00	少年男子 G1(8) 1~8	7:00	成年女子 G1(8) 1~8	7:00	成年女子 G1(8) 1~8
7:25		7:25	少女 G2(8) 9~16	7:25	F S練習 G2(8) 9~16	7:25	成年女子 G2(8) 9~16	7:25	F S練習 G2(8) 9~16
7:50		7:50	整氷	7:50	G3(8) 17~24	7:50	成年女子 G3(8) 17~24	7:50	G3(8) 17~24
8:05		8:05	S P練習 G3(8) 17~24	8:05	整氷	8:05	S P練習 G3(8) 17~24	8:05	整氷
8:30		8:30	少女 G4(8) 25~32	8:30	少年男子 G1(8) 1~8	8:30	成年女子 G4(8) 25~32	8:30	成年女子 G4(8) 25~32
8:55		8:55	整氷	8:55	F S練習 G2(8) 9~16	8:55	成年女子 整氷	8:55	成年女子 整氷
9:10		9:10	少年男子 G1(7) 1~7	9:10	G3(8) 17~24	9:10	成年女子 G1(8) 1~8	9:10	成年女子 1G(6) 1~6
9:35		9:35	G2(7) 8~14	9:35	整氷	9:35	F S練習 G2(8) 9~16	9:35	成年女子 2G(6) 7~12
10:00		10:00	S P練習 整氷	10:00	成年男子 1G(5) 1~5	10:00	成年女子 G3(8) 17~24	10:00	成年女子 整氷
10:15		10:15	G3(8) 15~22	10:15	2G(5) 6~10	10:15	成年女子 整氷	10:15	成年女子 3G(6) 13~18
10:40		10:40	G4(8) 23~30	10:40	少年男子 3G(6) 11~16	10:40	成年女子 1G(5) 1~5	10:40	成年女子 4G(6) 19~24
11:05		11:05	整氷	11:05	S P競技 4G(6) 17~22	11:05	成年女子 2G(5) 6~10	11:05	成年女子 表彰式
11:25		11:25	少年女子 1G(5) 1~5	11:25	少年男子 5G(6) 23~28	11:25	成年女子 3G(5) 11~15	11:25	RTD 青
12:00		12:00	2G(5) 6~10	12:00	整氷	12:00	成年女子 整氷		
12:25		12:25	少年女子 3G(5) 11~15	12:25	少年男子 1G(6) 1~6	12:25	成年女子 S P競技 4G(5) 16~20		
13:00	R/TC 会議	13:00	整氷	13:00	少年男子 2G(6) 7~12	13:00	成年女子 5G(6) 21~26		
13:25		13:25	少年女子 S P競技 4G(5) 16~20	13:25	F S競技 3G(6) 13~18	13:25	成年女子 整氷		
14:00		14:00	5G(6) 21~26	14:00	少年男子 4G(6) 19~24	14:00	成年男子 1G(6) 1~6		
14:25	監督 会議	14:25	S P競技 5G(6) 21~26	14:25	少年男子 整氷	14:25	成年男子 2G(6) 7~12		
15:00		15:00	6G(6) 27~32	15:00	F S競技 3G(6) 13~18	15:00	成年男子 整氷		
15:15		15:15	整氷	15:15	少年男子 表彰式	15:15	成年男子 1G(6) 1~6		
15:40	①栃木県	15:40	少年男子 1G(6) 1~6	15:40	少年男子 整氷	15:40	成年男子 2G(6) 7~12		
16:00	②茨城県・宮城県	16:00	少年男子 2G(6) 7~12	16:00	F S競技 4G(6) 19~24	16:00	成年男子 整氷		
16:15	③埼玉県	16:15	少年男子 S P競技 3G(6) 13~18	16:15	少年男子 表彰式	16:15	成年男子 F S競技 3G(6) 13~18		
16:35	④千葉県	16:35	整氷	16:35	少年男子 整氷	16:35	成年男子 4G(6) 19~24		
16:55	⑤青森県・長野県・石川県	16:55	S P競技 4G(6) 19~24	16:55	少年女子 1G(6) 1~6	16:55	成年男子 表彰式		
17:15	⑥東京都	17:15	少年男子 5G(6) 25~30	17:15	少年女子 2G(6) 7~12	17:15	RTD 赤		
17:30	⑦神奈川県	17:30	整氷	17:30	少年女子 整氷				
17:45	⑧愛知県	17:45	S P競技 4G(6) 19~24	17:45	F S競技 3G(6) 13~18				
18:00	⑨北海道・岐阜県	18:00	少年男子 5G(6) 25~30	18:00	少年女子 4G(6) 19~24				
18:15	⑩京都府	18:15	整氷	18:15	少年女子 表彰式				
18:30	⑪大阪府	18:30	S P競技 G1(7) 1~7	18:30	少年女子 整氷				
18:45	⑫兵庫県	18:45	成年男子 G2(7) 8~14	18:45	F S競技 3G(6) 13~18				
19:00	⑬滋賀県・鳥取県	19:00	整氷	19:00	少年女子 4G(6) 19~24				
19:15	⑭岡山県	19:15	S P練習 G3(7) 15~21	19:15	少年女子 表彰式				
19:30	⑮広島県	19:30	成年男子 S P練習 4G(7) 22~28	19:30					
19:45	⑯福岡県	19:45	整氷	19:45					
20:00		20:00	TO 会議	20:00					
20:15		20:15		20:15					
20:30		20:30		20:30					
20:45		20:45		20:45					
21:00		21:00		21:00					
21:15		21:15		21:15					
21:30		21:30		21:30					
21:45		21:45		21:45					
22:00		22:00		22:00					

※タイムスケジュールは競技進行状況により、変更になる場合がありますのでご注意ください。

フィギュア競技入賞都道府県

成年男子

順位	都道府県名	選手名	順位	選手名	順位	個人順位計	競技得点
1	愛知県	山本草太	1	和田龍京	13	14	24.00
2	兵庫県	山隈太一朗	5	辻村岳也	9	14	21.00
3	京都府	森口澄士	2	福田志門	15	17	18.00
4	滋賀県	本田ルカ剛史	6	時國隼輔	14	20	15.00
5	東京都	石塚玲雄	8	鈴木楽人	12	20	12.00
6	大阪府	須本光希	3	嘉手納宙大	20	23	9.00
7	北海道	長谷川一輝	7	坪井聖弥	16	23	6.00
8	埼玉県	大島光翔	4	深瀬憲人	23	27	3.00

成年女子

順位	都道府県名	選手名	順位	選手名	順位	個人順位計	競技得点
1	愛知県	大庭雅	2	山下真瑚	5	7	24.00
2	福岡県	竹野比奈	1	竹野仁奈	8	9	21.00
3	東京都	松原星	6	佐藤伊吹	7	13	18.00
4	神奈川県	青木祐奈	3	廣田彩乃	15	18	15.00
5	兵庫県	籠谷歩未	10	今永梨絵	17	27	12.00
6	広島県	田村綾音	12	伊勢桃菜	16	28	9.00
7	岡山県	三宅咲綺	4	那須夏海	25	29	6.00
8	大阪府	加藤利緒菜	11	森下実咲	18	29	3.00

少年男子

順位	都道府県名	選手名	順位	選手名	順位	個人順位計	競技得点
1	兵庫県	片伊勢武	2	吉岡希	3	5	24.00
2	愛知県	中村俊介	1	菅田知己	6	7	21.00
3	東京都	菊地竜生	5	小田垣櫻	14	19	18.00
4	福岡県	松岡隼矢	8	垂水爽空	13	21	15.00
5	大阪府	朝賀俊太朗	7	小島志鳳	17	24	12.00
6	千葉県	周藤集	9	北村凌大	16	25	9.00
7	広島県	鈴木零偉	10	三島悠生	18	28	6.00
8	埼玉県	山田琉伸	11	大中惟吹	19	30	3.00

少年女子

順位	都道府県名	選手名	順位	選手名	順位	個人順位計	競技得点
1	東京都	住吉りをん	1	奥野友莉菜	4	5	24.00
2	大阪府	清水咲衣	5	岩崎陽菜	10	15	21.00
3	福岡県	江川マリア	3	鴨井彬莉彩	13	16	18.00
4	愛知県	横井きな結	6	森実愛	12	18	15.00
5	宮城県	千葉百音	2	瀬川穂乃	20	22	12.00
6	兵庫県	吉本玲	9	池田あい	15	24	9.00
7	京都府	田中梓沙	8	前野百花	18	26	6.00
8	岡山県	岡本真綸	7	片山緋奈子	26	33	3.00



アイスホッケー 競技会



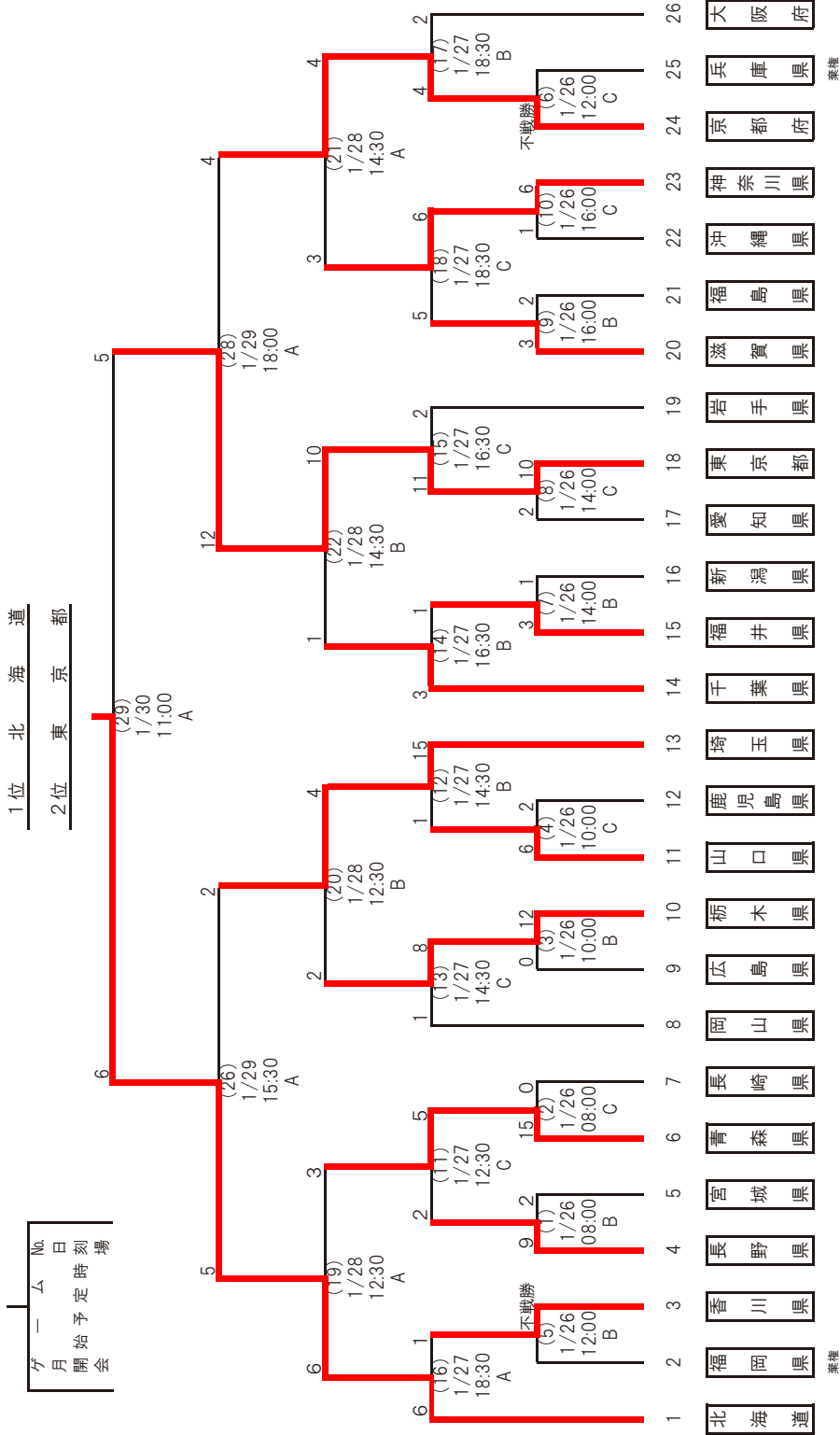
第77回国民体育大会冬季大会 アイスホッケー競技会 総合成績一覧表

No.	種別	成年男子		少年男子		総合成績(天皇杯得点)			
	順位得点 都道府県	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点合計	参加得点	合計	順位
1	北海道	40	1	40	1	80	10	90	1
2	青森県	5	8	20	5	25	10	35	5
3	岩手県						10	10	11
4	宮城県						10	10	11
5	秋田県						10	10	11
6	山形県						10	10	11
7	福島県						10	10	11
8	茨城県						10	10	11
9	栃木県	20	5			20	10	30	7
10	群馬県						10	10	11
11	埼玉県	30	3	35	2	65	10	75	2
12	千葉県	10	7			10	10	20	9
13	東京都	35	2	30	3	65	10	75	2
14	神奈川県	15	6	25	4	40	10	50	4
15	山梨県						10	10	11
16	新潟県						10	10	11
17	長野県						10	10	11
18	富山県			10	7	10	10	20	9
19	石川県						10	10	11
20	福井県						10	10	11
21	静岡県						10	10	11
22	愛知県			15	6	15	10	25	8
23	三重県						10	10	11
24	岐阜県						10	10	11
25	滋賀県						10	10	11
26	京都府	25	4			25	10	35	5
27	大阪府						10	10	11
28	兵庫県						10	10	11
29	奈良県						10	10	11
30	和歌山県						10	10	11
31	鳥取県						10	10	11
32	島根県						10	10	11
33	岡山県						10	10	11
34	広島県						10	10	11
35	山口県						10	10	11
36	香川県						10	10	11
37	徳島県						10	10	11
38	愛媛県						10	10	11
39	高知県						10	10	11
40	福岡県						10	10	11
41	佐賀県						10	10	11
42	長崎県						10	10	11
43	熊本県						10	10	11
44	大分県						10	10	11
45	宮崎県						10	10	11
46	鹿児島県						10	10	11
47	沖縄県						10	10	11

アイスホッケー競技 最終結果

成年の部

大会	日程	開始時刻	会場
1月	28日	12:30	日光市細尾ドームリンク
1月	29日	15:30	日光市細尾ドームリンク
1月	30日	11:00	日光市細尾ドームリンク



会場	A	B	C
会 場	栃木県立日光霧降アイスアリーナ	日光市細尾ドームリンク	今市青少年スポーツセンター屋内スケートリンク

ブロック	都道府県名	出場枠	ブロック	都道府県名	出場枠
北海道	北海道	1	畿	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県	4
東北	青森県、岩手県、宮城県、福島県	4	中国・四国	岡山県、広島県、山口県、香川県	4
関東	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県	4	九州	福岡県、長崎県、鹿児島県、沖縄県	4
北信越・東海	新潟県、長野県、福井県、愛知県	4	地	栃木県	1

アイスホッケー競技 得点表

【 成年の部 】

【 1 回 戦 】

(1)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	長野県		5	2	2			
宮城県		0	1	1				2

(2)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	青森県		不成立による勝利					
長崎県								0

(3)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	広島県		0	0	0			
栃木県		2	5	5				12

(4)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	山口県		1	2	3			
鹿児島県		0	2	0				2

(5)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	福岡県							
香川県								不戦勝

(6)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	京都府							
兵庫県								

(7)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	福井県		1	1	1			
新潟県		1	0	0				1

(8)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	愛知県		0	2	0			
東京都		4	5	1				10

(9)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	滋賀県		0	0	3			
福島県		1	0	1				2

(10)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	沖縄県		1	0	0			
神奈川県		3	0	3				6

【 2 回 戦 】

(11)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	長野県		1	0	1			
青森県		2	2	1				5

(12)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	山口県		1	0	0			
埼玉県		6	3	6				15

(13)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	岡山県		0	1	0			
栃木県		3	2	3				8

(14)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	千葉県		0	3	0			
福井県		0	0	1				1

(15)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	東京都		2	5	4			
岩手県		2	0	0				2

(16)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	北海道		0	3	3			
香川県		0	0	1				1

(17)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	京都府		3	0	1			
大阪府		2	0	0				2

(18)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	滋賀県		2	2	1			
神奈川県		1	2	3				6

【 準々決勝 】

(19)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	北海道		3	1	2			6
青森県		1	2	0			3	

(20)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	栃木県		0	1	1			2
埼玉県		2	1	1			4	

(21)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	神奈川県		0	3	0	0	0	3
京都府		1	1	1	0	1	4	

(22)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	千葉県		0	0	1			1
東京都		2	4	4			10	

【 順位決定戦 】

(23)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	青森県							0
栃木県		不成立による勝利					15	

(24)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	千葉県		1	1	0	0		2
神奈川県		2	0	0	1		3	

【 7・8位決定戦 】

(25)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	青森県							0
千葉県		不成立による勝利					15	

【 準決勝 】

(26)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	北海道		1	2	2			5
埼玉県		0	1	1			2	

【 5・6位決定戦 】

(27)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	栃木県		0	4	0			4
神奈川県		1	0	0			1	

【 準決勝 】

(28)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	東京都		5	3	4			12
京都府		2	2	0			4	

【 決勝戦 】

(29)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	北海道		3	2	1			6
東京都		3	0	2			5	

【 3位決定戦 】

(30)	チーム \ ビリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	埼玉県		2	3	2			7
京都府		1	0	0			1	

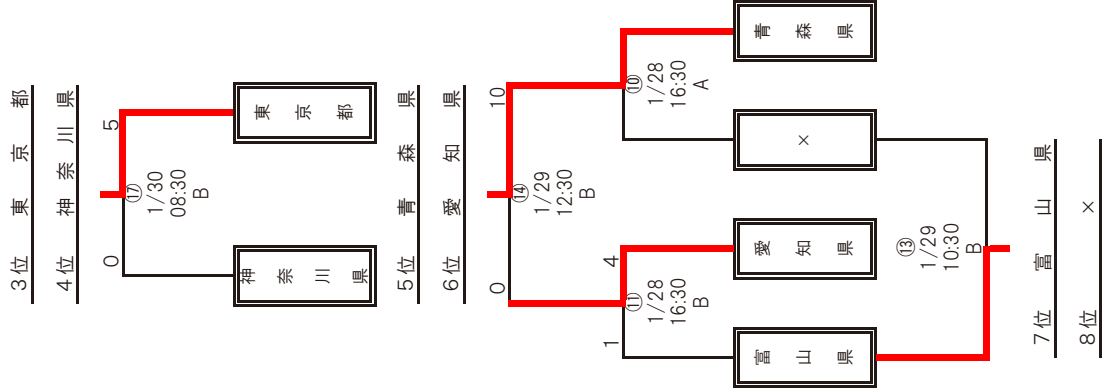
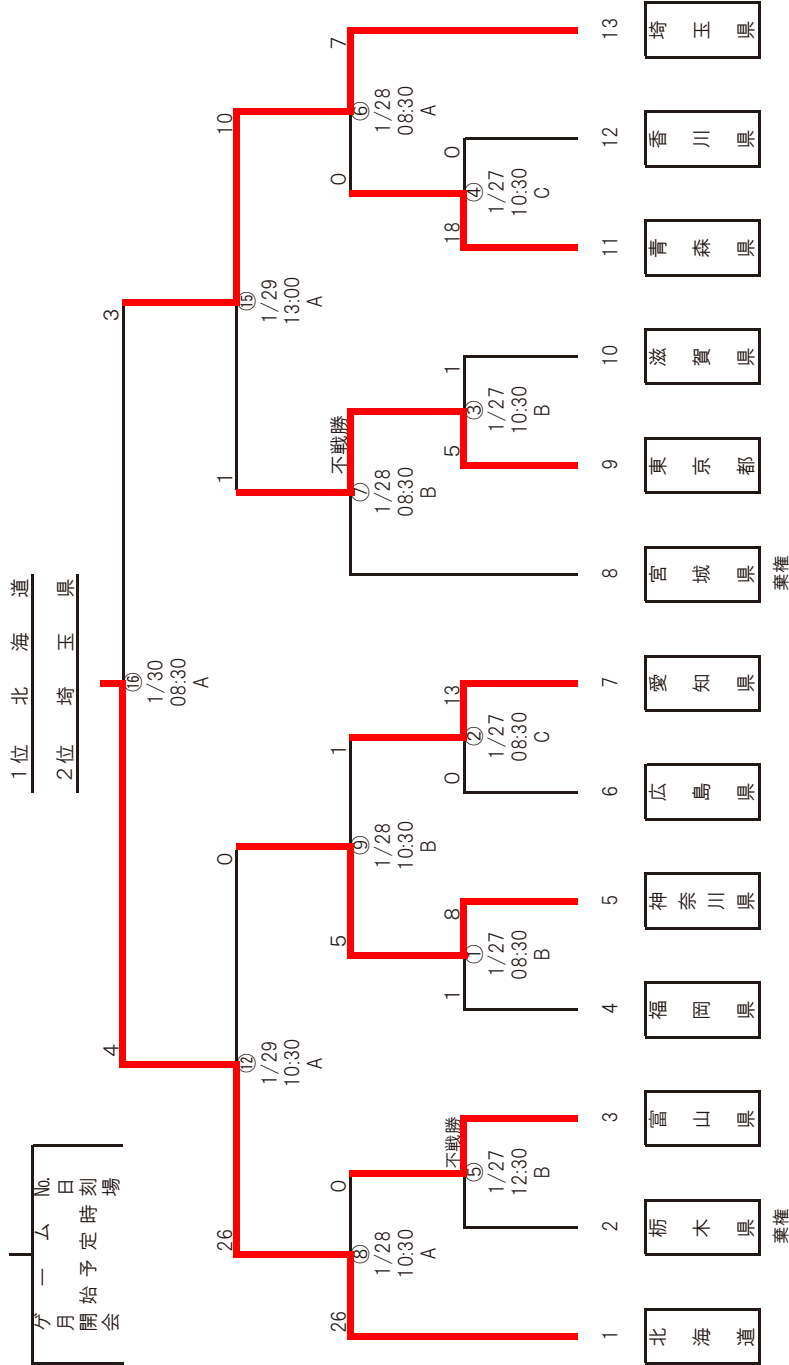
アイスホッケー競技 得点表

順位	1	2	3	4	5	6	7	8
都道府県	北海道	東京都	埼玉県	京都府	栃木県	神奈川県	千葉県	青森県
競技得点	40	35	30	25	20	15	10	5

アイスホッケー競技 最終結果

少年の部

大会	No.
開始予定時刻	日



会場	A	B	C
会場	栃木県立日光霧降アイスアリーナ	日光市細尾ドームリンク	今市青少年スポーツセンター屋内スケートリンク

ブロック	都道府県名	出場枠	ブロック	都道府県名	出場枠
北海道	北海道	1	北信越・東海畿	富山県、愛知県、滋賀県	3
東北	青森県、宮城県	2	中国・四国	広島県、香川県、福岡県	3
関東	埼玉県、東京都、神奈川県	3	開催地	栃木県	1

アイスホッケー競技 得点表

【 少年の部 】

【 1 回 戦 】

①	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	福岡県		0	0	1			
神奈川県		2	3	3				8

②	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	広島県		0	0	0			
愛知県		6	3	4				13

③	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	東京都		2	0	3			
滋賀県		0	1	0				1

④	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	青森県		7	7	4			
香川県		0	0	0				0

⑤	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	栃木県							
富山県								不戦勝

【 準々決勝 】

⑥	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	青森県		0	0	0			
埼玉県		1	3	3				7

⑦	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	宮城県							
東京都								不戦勝

⑧	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	北海道		9	6	11			
富山県		0	0	0				0

⑨	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	神奈川県		2	1	2			
愛知県		0	1	0				1

【 順位決定戦 】

⑩	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	×							
青森県								

⑪	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	富山県		0	1	0			
愛知県		1	2	1				4

【 準決勝 】

⑫	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	北海道		7	8	11			
神奈川県		0	0	0				0

【 7・8位決定戦 】

⑬	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	富山県							
×								

【 5・6位決定戦 】

⑭	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	愛知県		0	0	0			
青森県		3	5	2				10

【 準決勝 】

⑮	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	東京都		0	1	0			
埼玉県		4	2	4				10

【 決勝戦 】

⑯	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	北海道		0	3	0	1		
埼玉県		0	2	1	0			3

【 3位決定戦 】

⑰	チーム \ ピリオド		I	II	III	OVT	GWS	計
	神奈川県		0	0	0			
東京都		1	3	1				5

アイスホッケー競技 得点表

順位	1	2	3	4	5	6	7
都道府県	北海道	埼玉県	東京都	神奈川県	青森県	愛知県	富山県
競技得点	40	35	30	25	20	15	10



役員



いちご一会とちぎ国体 大会役員編成基準

団体名 役職名	公益財団法人 日本スポーツ協会	文部科学省 スポーツ庁	栃木県	公益財団法人 栃木県体育協会※	実施競技団体	参加都道府県	公益財団法人 日本アンダーピング機構
名誉会長		大臣					
会長	会長						
副会長	副会長	スポーツ庁長官	知事	会長			
	専務理事						
顧問	名誉会長	副大臣	県選出衆・参両院議員		会長	体育・スポーツ協会会長	
	最高顧問	大臣政務官	県議会議長				
	顧問	事務次官	教育長				
	理事	文部科学審議官	公安委員長				
	監事	大臣官房長	市長会会長				
	評議員	スポーツ庁次長	町村会会長				
			市議会議長会会長				
			町村議会議長会会長				
参与		スポーツ庁審議官	県議会議員	副会長			
		スポーツ庁スポーツ総括官	副知事	顧問			
		スポーツ庁政策課長	教育委員	参与			
		スポーツ庁健康スポーツ課長	会計管理者				
		スポーツ庁参事官(地域振興担当)	部局長				
			警察本部長				
			実行委員会常任委員				
委員長	国体委員長						
副委員長	事務局長	スポーツ庁競技スポーツ課長	実行委員会事務局長				
総務委員	国体委員会委員		実行委員会事務局次長	理事長			
	事務局次長		体育(スポーツ)主管課長				
	国体推進部長						
	国体課長						
委員	国体競技運営部会委員	スポーツ庁担当官	実行委員会事務局課長	常務理事			事務局長
	事務局担当者						

第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会

大会役員

(順不同・敬称略)

名誉会長	末松信介			
会長	伊藤雅俊			
副会長	遠藤利明	泉正文	草野満代	森岡裕策
	室伏広治	福田富一		
顧問	張富士夫	森喜朗	安西孝之	岡崎助一
	ヨーコゼッターランド	池田めぐみ	今浦千信	具志堅幸司
	小柳勝彦	坂元要	高井志保	高野瑞洋
	平藤淳	分木秀樹	細貝和司	増田和伯
	丸山由美	安井克久	山倉紀子	山下泰裕
	吉富秀明	佐藤直子	中井敬三	森井じゅん
	鷲見全弘	湯川和之	若月等	木村新
	内藤貴詞	菊池浩吉	瀧澤康二	中村彰久
	天野好人	末柄勝	川北達也	小宮山哲雄
	湧永寛仁	佐久間重光	野際照章	前原正浩
	山口宏	南和文	和田雅雄	末松英司
	中里壮也	丹藤勇一	増田規一郎	袴田登喜造
	藤原崇郎	山崎勝洋	眞下昇	山口徹正
	宮崎利帳	栗原茂夫	建部彰弘	市野保己
	本戸歳知	中村ゆり子	齋藤良太郎	谷田部和彦
	富澤和美	井上弘	岡崎温	永田圭司
	浪岡正行	宮本英尚	高村卓	園山和夫
	坂田洋治	衣笠剛	知念かおる	田邊哲人
	城門政文	田中壯一郎	確井進	茂野直久
	生島典明	大沢陽子	茂木優	奥山雅信
	根本聡	松本博崇	越川均	並木一夫
	須貝謙治	老月守	向田和義	南部則雄
	福永秀樹	箕輪田晃	木村孝一郎	山本誠三
	中尾俊治	福井基雄	南正晃	松井守
	久保田文也	寺尾和祝	刈谷好孝	城戸英敏
	宮崎恭輔	辛木秀子	佐多裕之	渡嘉敷通之
	山田登志夫	大河原嘉朗	黒川光隆	飯田路佳
	奈良隆	寺澤正孝	大山加奈	山口純子
	池田佳隆	高橋はるみ	義本博司	丸山洋司
	矢野和彦	串田俊巳	船田元	福田昭夫
	築和生	佐藤勉	茂木敏充	五十嵐清美
	藤岡隆雄	上野通子	高橋克法	渡辺喜栄
	阿部寿一	荒川政利	古澤利通	佐藤栄一
	古口達也	久保田武	鈴木繁	長島昭久
	水野明久	荒川裕生	佐々木郁夫	達増拓也
	鈴木省三	鶴田有司	吉村美栄子	須佐喜夫

役員

顧問

大井川 和彦	遠藤 祐司	大野 元裕	熊谷 俊人
山本 博	鴻 義久	高野 剛	馬場 潤一郎
阿部 守一	新田 八朗	谷本 正憲	杉本 達治
川勝 平太	大村 秀章	向井 弘光	田口 義隆
河本 英典	西脇 隆俊	牧野 明次	齋藤 元彦
池田 誠也	仁坂 吉伸	林 昭男	田部 長右衛門
越宗 孝昌	神出 亨	村岡 嗣政	佐野 年計
柿内 慎市	大塚 岩男	青木 章泰	服部 誠太郎
山口 祥義	中村 法道	甲斐 隆博	麻生 益直
春山 豪志	塩田 康一	玉城 デニー	
星野 芳隆	大谷 圭介	今井 裕一	小沼 宏治
原口 大志	佐藤 良太	青木 克明	阿部 博美
池田 忠信	石坂 光子	板橋 一好	一木 弘次
岩崎 信藏	岡部 光文	加藤 正篤	小藤 菅哲
金子 武蔵	小林 好達	小池 林幹	小芥 藤孝
琴寄 昌男	白石 資隆	小関 谷暢	五月 女裕久彦
塩田 ひとし	相馬 政二	高山 和典	螺 良昭
相馬 憲一	中屋 大子	西村 しんじ	野澤 和
中島 宏	早川 桂子	日向 野義	平池 紘一
野村 せつ子	松井 正一	三森 文徳	山形 修盛
保母 欽一郎	山田 みやこ	湯澤 英一郎	横末 永洋
山口 恒夫	渡辺 幸子	北村 内雄	板橋 井隆
吉羽 敬子	金子 精介	陣久 澤真	國辻 真夫
工藤 純美	熊鈴 木英樹	阿久 山信之	辻 橋哲也
鈴木 宏明	鈴木 城均	仲山 行雄	大野 井祐
千柳 俊則	田北 條宏夫	琴渡 邊利夫	野清 水武
清水 正彰	坂本 川智二	柳田 倉一	清赤 藤昌
高橋 洋久	長丸 山周高	熊青 木正	藤吉 田京
樽井 久一	丸齋 藤野	松関 金田	吉柳 田茂
福田 徳一	齋稻 内藤		
荻原 正啓			
梅澤 啓文			
高橋 文吉			

参与

委員長
副委員長
総務委員

大野敬三	南野圭史	橋本陽夫	
岡達生	鈴木浩二	飯坂尚登	今井純子
菊幸一	川原貴子	坂井利郎	菅原哲朗
小野力子	松永敬子	三ヶ田礼一	森丘保典
松田基浩	浪江美穂	永山達也	坂口純弘
山本浩夫	村木輝行	宮原耕史	川崎真澄
辻日出剛	成瀬幸宏	山室元史	佐々木重夫
畠山剛徳	河本弘憲	岡本友章	金沢敬
伊藤明晴	吉原暁憲	柏瀬仁	大牧稔
江橋千昭			
石松英昭			
吉澤永一郎	高橋聖一人	植田昌利二	松本康夫
山本伊知郎	千野雅男	小山田裕勉	小泉芳重
佐久間裕司	品田奥男	濱野米治一	小黒川重美
舟喜信生	高野三郎	坂井真博	安藤熊忠
金崎正久	小林大祐	平山明男	藤代忠宏
西田孝之	田口斗司	鍵藤明博	日下修次
岸川剛生	西原敬輔	丸石明子	中段由美
長南哲亮	衛藤博史	関根明子	中山二三
佐藤直順	山田由美子	杉本好三	東野真理子
野上正悟	吉田中徹	川口雅三	永井太介
小倉圭悟	田尾悠衣	佐藤隆博	本多秀幸
伊藤寛子	藤田よう子	内海香子	高田祥伍
馬本和典	太田智明	中山充高	大石禎也
松井江利	竹澤智吉	島田吉也	渡辺直人
若川高志			

委員

第77回国民体育大会冬季大会
スケート競技会役員編成基準

団体名 役職名	日光市	公益財団法人 日本スケート連盟	栃木県 スケート連盟	日光市 スポーツ協会	都道府県 競技団体 (開催県を除く)	(公財)日本 アンチ・ドーピング 機構
名誉会長	市長					
会長		会長				
副会長	実行委員会 事務局長	副会長	会長	会長		
顧問	議会議長 教育長				会長	
参与	議会議員 教育委員 副市長 会計管理者 関係部長 実行委員会 副会長		副会長 顧問 名誉会長	副会長 顧問		
委員長		専務理事				
副委員長	実行委員会 事務局次長		理事長			
委員		理事	副理事長 理事 監事			事務局担当者

第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会役員

(順不同、敬称略)

名誉会長	粉川	昭一							
会長	長島	昭久							
副会長	荒川	静香	齋木	尚子					
	石幡	忠雄	齋藤	智明	鈴木	伊之			
顧問	畠山	五郎	田名部	和彦	竹田	浩久	赤間	弘記	
	岩谷	政良	奥山	誠治	佐藤	英壽	井上	忍	
	狩野	浩志	田口	勝也	堀内	青波	亀岡	寛治	
	宇垣	静子	堀内	光一郎	桎木	太	加藤	邦人	
	中川	忠昭	下沢	佳充	土田	きみ子	鈴木	弘昭	
	神田	真秋	内田	かなめ	水野	正敏	谷口	剛	
	加藤	真弓	森重	壺子	高原	利雄	水田	静雄	
	山下	直也	岩本	章嗣	森山	健一	大中	恒男	
	小嶋	光信	河井	美和子	西	京子	園田	壽	
	金子	公子	山崎	啓輔	竹尾	祐幸	松尾	和子	
	鎌形	和明	立山	秀樹	三宅	文子	坂元	士郎	
	玉川	文生	室	龍哉	生井	一郎	齋藤	孝雄	
参与	船田	元	星野	仁	浜野	勉	中田	佐代子	
	吉川	孝昭	旭山	尚	根本	芳彦	福田	秀行	
	柏木	仁	後藤	正美	阿部	哲夫	小久保	光雄	
	和田	公伸	川村	寿利	亀井	崇幸	荒川	礼子	
	山越	一治	齋藤	久幸	福田	悦子	阿部	和子	
	佐藤	和之	齋藤	文明	筒井	巖	田村	耕作	
	伊澤	正男	齋藤	正三	齋藤	伸幸	福田	道夫	
	山越	梯一	大島	浩	三好	國章	青田	兆史	
	瀬高	哲雄	高井	孝美	手塚	美智雄	池田	由美子	
	藤本	亮純	速水	茂希	上中	哲也	久保	吉幸	
	近藤	好	鈴木	和仁	高橋	敏明	矢嶋	尚登	
	齋藤	雅裕	山越	秀克	北山	誠司	鈴木	秀一	
	江藤	隆	赤松	孝之	相良	芳隆	八木澤	哲男	
	高橋	務							
委員長	天野	好人							
副委員長	柴田	政秀	山本	洋一					

役員

委	員	堀内 光一郎	川上 隆史	濱野 勉	伊東 秀仁
		阿部 鉄雄	尾川 信行	大石 雅寛	柳下 和慶
		竹内 洋輔	寺尾 悟	堀内 律子	清水 宏保
		佐野 稔	谷本 歩実	北澤 欣浩	田名部 和彦
		新田 俊彦	今村 俊明	遊磨 正秀	福留 富枝
		菊地 芳更	星野 雅信	辻 直行	片山 友行
		若林 隆幸	藤澤 英明	大杉 泰幹	阿久津 竜平
		笠崎 貴代子	酒徳 敦子	岡本 直美	鈴木 伸栄
		伊沢 摩衣	平野 恭子	大橋 通康	齋藤 夕子
		山川 圭美	打谷 桂子		

第77回国民体育大会冬季大会
アイスホッケー競技会役員編成基準

団体名 役職名	日光市	公益財団法人 日本 アイスホッケー 連盟	栃木県 アイスホッケー 連盟	日光市 スポーツ協会	各都道府県 アイスホッケー 連盟 (開催県を除く)	公益財団法人 日本 アンチ・ドーピング 機構
名誉会長	市長		会長			
会長		会長				
副会長	実行委員会 事務局次長	副会長	副会長	会長		
顧問	議会議員 教育長				会長	
参与	議会議員 教育委員 副市長 会計管理者 関係部長 実行委員会 副会長		副顧問 会長 顧問	副顧問 会長 顧問		
委員長		常務理事				
副委員長	実行委員会 事務局次長		理事長			
委員		理事	副理事長 理事			事務局 担当者

第77回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会役員

(順不同、敬称略)

名誉会長	粉川 昭一				
会長	水野 明久				
副会長	細谷 康次	土田 英二	齋藤 智明	鈴木 伊之	
顧問	石橋 弘次	橋本 昭一	谷上 淳	猪野 信	
	今川 雄策	荒井 進	佐藤 憲保	堀口 卓司郎	
	亀山 豊文	佐々木 康雄	内田 悦嗣	江守 秀次	
	藤木 幸太	長田 眞	杉本 憲繁	宮下 富夫	
	野上 浩太郎	下沢 佳充	竹沢 祥一	伊藤 修	
	石黒 正彦	中川 正春	渡辺 文喜	岩永 峯一	
	岡崎 幸生	福西 実雄	佐々木 史郎	巽 豊	
	山下 直也	中西 照典	園山 繁	逢沢 一郎	
	大中 恒男	守田 宗治	宮本 欣貞	熊谷 幸三	
	本多 高	上田 貢太郎	藤川 正幸	南里 洋明	
	押渕 礼子	桑原 正彦	井原 誠	黒木 誠一郎	
	藤崎 剛	砂川 隆禧	生井 一郎	齋藤 孝雄	
参 与	吉川 孝昭	旭山 尚	古口 義之	眞杉 瑞夫	
	入江 淳夫	山本 久男	菱沼 正幸	佐藤 欣三	
	齋藤 文夫	門馬 信男	柏木 豊二	小平 和之	
	千葉 積	伊藤 直之	山本 達男	星野 寛治	
	岩崎 一志	柏木 仁	福田 秀行	阿部 哲夫	
	小久保 光雄	和田 公伸	川村 寿利	瀬高 哲雄	
	青田 兆史	亀井 崇幸	荒川 礼子	山越 一治	
	齋藤 久幸	福田 悦子	阿部 和子	佐藤 和之	
	齋藤 文明	筒井 巖	田村 耕作	伊澤 正男	
	齋藤 正三	齋藤 伸幸	福田 道夫	山越 梯一	
	大島 浩	三好 國章	高井 孝美	手塚 美智雄	
	池田 由美子	藤本 亮純	速水 茂希	上中 哲也	
	久保 吉幸	近藤 好	鈴木 和仁	高橋 敏明	
	矢嶋 尚登	齋藤 雅裕	山越 秀克	北山 誠司	
	鈴木 秀一	江藤 隆	赤松 孝之	相良 芳隆	
	八木澤 哲男	高橋 務			

委員長	中村	慎					
副委員長	長南	哲生	山本	洋一			
委員	清水	実	佐々木	史郎	石井	洋	田名部 良雄
	江守	秀次	服部	昌樹	本多	三紀夫	末吉 直樹
	大西	功	佐藤	深雪	高木	邦男	中村 亜実
	中村	秀至	永田	利夫	青田	兆史	文挾 淳
	小平	憲彦	椎谷	健一	河津	知典	瀬高 哲雄
	中西	翔一	吉原	正典	高橋	功吉	高橋 恭子
	小林	尚夫	八木	安雄	濱田	和光	瀬口 剛嗣
	福澤	直哉	押山	竜太	打谷	桂子	

いちご一会とちぎ国体冬季大会 招待者の範囲

大分類	中分類	小分類
県外	1 次期開催県等	青森県及び岩手県の実行委員会事務局長・国体事務局長及び教育長
	2 特別協力者	国体特別協力者
県内	1 報道関係	報道委員会委員・直接大会に協力した報道関係者
	2 学校関係	大会協力学校長
	3 特別協力者	国体特別協力者

※上記から大会役員及び競技会役員を除く。

スピード競技役員

(順不同、敬称略)

イベントコーディネーター	濱野 勉				
レフェリー	寺島 乾士	足立 利通			
アシスタントレフェリー	戸田 金作	大橋 通康			
スターター	三浦 光直	佐々木 幸雄	黒岩 菊男	梶原 齊	
アシスタントスターター	遠藤 幸太朗	襲田 衡俊	若林 大季		
チーフ・フィニッシュラインジャッジ	小林 忍				
フィニッシュラインジャッジ	村上 一	細川 一夫	阿部 良	横山 孝夫	
	西川 教夫	上林 征寿	田中 幹康	久 真司	
チーフ・フォトフィニッシュジャッジ	高柴 和宏				
フォトフィニッシュジャッジ	清水 勝	高柴 政希			
チーフ・タイムキーパー(AT)	藤澤 英明				
アシスタントチーフタイムキーパー(AT)	堀内 進				
オートマチックタイムキーパー	松嶋 正則				
チーフ・タイムキーパー(MT)	高山 浩之				
マニュアルタイムキーパー	寺島 勇夫	小野寺 辰男	浅見 芳弘	磯田 晶広	
	小佐野 若葉	倉澤 准也	深萱 安信	飯島 孝之	
	山下 創				
チーフ・ラップスコアラー	伊藤 慎二				
ラップスコアラー	南條 武義	市場 和哉	近藤 悠斗	辻 直行	
チーフ・トラックジャッジ	羽田 静夫				
トラックジャッジ	江刈内 喜章	黒岩 宗一郎	下田 琢也	新井 克典	
	雨宮 梓	高柴 直希	若林 大季		
責任先頭判定主任	小向 力	高村 高夫 (リレーゾーン担当)			
責任先頭判定員	酒巻 音次郎	越智 加津則	伊藤 貴賢	藤原 喜臣	
(リレーゾーン観察員)	曾我 健二	大杉 泰幹	金子 文彦		
記録員長	高山 敏昌				
記録員	古屋 丈夫	生方 なつみ	大貫 侑里		
チーフ・アナウンサー	管 宏				
アナウンサー	太田 慶子	若林 隆幸			
招集主任	宇賀神 浩幸				
招集員	渡辺 健児	石井 義男	黒田 幹也	吉原 千智	
総合成績計算主任	柴田 政秀				
総合成績計算員	武田 総				
バッジテスト委員	若林 大季				
気象観測員	石幡 愛				
総務主任	星野 雅信				
総務員	熊川 輝男 (競技担当)	阿久津 竜平	伊東 聡子		
	片山 友行	齋藤 夕子	橋本 公美子	平岡 寛章	
整氷技術員	一般財団法人日光市公共施設振興公社				
補助員	栃木県立今市高等学校 栃木県立今市工業高等学校				
	栃木県立日光明峰高等学校				

ショートトラック競技役員

(順不同、敬称略)

JSFイベントコーディネーター	川上 隆史			
レフェリー	新田 俊彦			
A.レフェリー	畑 則好	三浦 清隆		
A.レフェリービデオ	堀江 倫顕			
スターター	細岡 明寿	鏑木 文夫		
コンペチターズスチュワード	岩澤 嗣夫	小倉 聡	(A)佐々木麻由子	
ヒートボックス・コンペチターズスチュワード	岩下 清人	宮下 一英	尾嶋 樹	
フォトフィニッシュジャッジ	鷹左右 誠	小山 友香里		
チーフ・フィニッシュラインジャッジ	黒田 幹也			
チーフ・タイムキーパー	三本木 建雄			
フィニッシュラインジャッジ・タイムキーパー	河原木 浩	西谷 成昭	小倉 明子	川崎 努
	今溝 良司	松津 茂	藤掛 利男	上林 征寿
E.タイムキーパー	白取 鐵男			
ラップスコアラー	澤田 可和			
ラップレコーダー	村崎 匡利	大杉 泰幹		
ビデオ	知々田 治	小松 広美	斎藤 直樹	片山 建
アナウンサー	永岡 英之			
記録員長	猪狩 信吾			
記録員	濱田 亨	三澤 聡	河合 千尋	山田 泰衛
	熊谷 佐市			
報道・式典	辻 直行			
トラックスチュワード	小口 絵理	高橋 優	行縄 隆	島根 隆司
	高見澤 匠	小山 莉奈	黒沢 麻衣	川島 佑平
救護医師	山口 修			
バッジテスト委員	若林 大季			
総務員長	大橋 規亨			
総務員	中野 正善	本間 弘美	河合 芳恵	丸山 里枝
	田中 幹康	齋藤 夕子	辻 華月	辻 翔太
	辻 香代子	大橋 栄美子	辻 崇司	
整氷技術員	今市青少年スポーツセンター職員			
補助員	栃木県立今市工業高等学校			

フィギュア競技役員

(順不同、敬称略)

競技委員長	伊東秀仁			
競技副委員長	阿部鉄雄	中田佐代子		
技術代表	山崎弘雄	関根章		
副技術代表	岡本直美			
レフェリー	安藤美和子	三坂絹子		
テクニカル・コントローラー	安藤陽子	佐藤大吾		
テクニカル・スペシャリスト	今川知子	佐野裕見	高橋悠	吉田周生
ジャッジ	大森聡	加藤心平	白井春人	鈴木みゆき
	高杉紗英	高橋眞喜子	堂本菜菜恵	堂道幸伸
	深津紀恵	三宅理紗		
データ・リプレイオペレーター	麻本智幸	北治恵美子	古川琢郎	
総務係	岡本直美	笠崎貴代子	兼岡愛果	鈴木伶奈
	中田佐代子	藤田早苗		
放送・音楽係	稲本綾	川島優子	酒徳敦子	
審判・計時係	伊波幸代	岡本直美	斎藤貴延	豊田隆文
	山川圭美			
役員・選手係	荒井俊充	伊藤麻結	菊地芳更	鈴木伸栄
	豊田隆文	平野恭子		
記録・掲示係	岡本直美	笠崎貴代子	兼岡愛果	鈴木伶奈
	中田佐代子	藤田早苗		
受付係	伊沢摩衣	鈴木みさ子	八巻絵梨花	八巻遥香
	吉田瑠美奈			
整氷技術員	一般財団法人日光市公共施設振興公社職員			
補助員	栃木県立今市高等学校			

アイスホッケー競技役員

(順不同、敬称略)

競技運営委員長	石井 洋						
競技委員長	本川 敬一						
競技副委員長	佐藤 深雪	文挾 淳	河津 知典				
ゲームス・パ・ハ・イザ・	石井 洋	本川 敬一	佐藤 深雪				
レフェリー委員長	山内 秀貴						
レフェリー副委員長	小泉 公一						
レフェリース・パ・ハ・イザ・	山内 秀貴	小泉 公一	向坂 健司	上田 憲一			
レフェリーインストラクター	向坂 健司	中山 美幸					
レフェリー	向坂 健司	上田 憲一	中山 美幸	佐々木 栄治			
	村上 アラン	奥田 久美子	小野 太	中島 昌樹			
	田村 爽真	川口 健司	橋本 築	大坊 和希			
	岩井 成年	高橋 一洋	幅田 正秀	吉岡 真一郎			
	吉岡 唯	真水 貴史	大江 俊光	山川 真澄			
	ハフォート・ベンジャミン	佐々木 暁	中島 透	吉田 見登留			
	桑田 仁衣奈	高橋 躍介	高橋 正仁	佐藤 仁美			
	藤田 繁男	星 桐雄	保志 剛	吉原 正典			
総合成績計算委員長	田名部 良雄						
総務委員長	中村 慎						
総務副委員長	永田 利夫	青田 兆史					
総務委員	伊藤 亨子						
競技役員	文挾 淳	河津 知典	永田 利夫	伊藤 亨子			
	青木 敦子	荒井 重男	池田 真規	石崎 洋幸			
	薄井 博之	大笹 裕美香	押山 竜太	小平 憲彦			
	粕谷 志穂	川原 典子	川畑 源流	小林 尚夫			
	駒田 孝夫	椎谷 健一	墨谷 聡志	瀬口 剛嗣			
	瀬高 哲雄	高橋 恭子	高見 尚希	高村 光康			
	田中 希美	田村 一心	長南 哲生	鶴見 佳純			
	手呂内 有香子	中西 亜弓	中村 竹夫	福田 翔平			
	星 享	星野 翔平	星野 尚美	松嶋 正則			
	森 絵理子	森 隆之	八木 安雄	谷田貝 友裕			
	山口 秀俊	吉新 信男	吉新 美香	吉原 克美			
	渡辺 展明						
整氷技術員	一般財団法人日光市公共施設振興公社						
	公益財団法人栃木県スポーツ協会			株式会社パティネレジャー			
競技補助員	日光市立日光中学校			日光市立東中学校			
	栃木ブルーサンダー						

資料



第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会

No.	都道府県	本部役員								スピード						監督		成年男子
		団長	副団長	総監督	総務	顧問	ドクター	その他	計	監督	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	計	監督		
		兼任	兼任	兼任			兼任			兼任					兼任			
1	北海道	1	1	2	4		1		9	4	8	8	8	8	36	2	4	
2	青森県	1	1	1	9		1		13	4	8	8	5	6	31			
3	岩手県	1	1	1	3	2	1	1	10	4	7	6	6	3	26	1	1	
4	宮城県	1	2		6	2	1	1	13	1				1	2	1 (1)	3	
5	秋田県		1		1		1		3	1			2		3			
6	山形県	1	1	1	1		1		5	3	6	4	4	4	21			
7	福島県	1	1	1	1		1	1	6	2	5	7	2	1	17			
8	茨城県	1	1	1	3	1	1		8	2	1	2	2	1	8			
9	栃木県		2	1	10	18	(1)		31	2	7	4	3	4	20	1 (1)	4	
10	群馬県	1	1	1	5	3	1	1	13	3	8	5	8	5	29	2	5	
11	埼玉県	1	2	1	2	1	(2)		7	3	8	5	1	5	22	1		
12	千葉県	1		1	1	5	1	1	10	2	7	1			10	1	2	
13	東京都	2	1	1	3	5	1	1	14	1	4				5	1	1	
14	神奈川県	1	2	1	4	1	1		10	1	4	4		1	10	2	5	
15	山梨県	1	1	1	3		2		8	4	8	6	8	3	29	1	4	
16	新潟県	1	3	1		4	(1)		9							1	1	
17	長野県	1	2	1	7	4	3		18	4	8	8	8	8	36	3	5	
18	富山県	1	1	1	2	2	(1)		7	2	1	1			4	1	1	
19	石川県	1		1	3	5	(1)		10							1	1	
20	福井県	1	1	1	7		(1)		10	1	1				2	2	1	
21	静岡県	1	1	1	2	3	(1)		8							1		
22	愛知県	1	1	1	2		1		6	1			4	2	7	2	5	
23	三重県	1		1	2	1	1		6	1 (1)	3	3	1		8			
24	岐阜県	1	2	1	1	3	(1)		8	3	7	2	8	4	24			
25	滋賀県		1	1	1		2		5							2 (1)	5	
26	京都府	1	1	1	2	6	1		12							2	5	
27	大阪府	1	1	1	2	2	(1)		7							2	4	
28	兵庫県	1	3	1	4		1		10	2			2	2	6	4	5	
29	奈良県															1	1	
30	和歌山県																	
31	鳥取県	1	1	1	1	2	1		7									
32	島根県	1			2		1		4							1	2	
33	岡山県	1		1	7		2	1	12							1		
34	広島県	1		1	3	3	(1)		8							3	1	
35	山口県	1	1	1	1		1		5							1	1	
36	香川県	1	1	1	1		1		5							1	1	
37	徳島県	1		1	1	1	1	1	6	1	2				3			
38	愛媛県	1		1	1	2			5	1		1			2	1		
39	高知県																	
40	福岡県	1	1	1	1	5	1	1	11							2 (1)	5	
41	佐賀県																	
42	長崎県	1			3		(1)		4									
43	熊本県	1			2		1		4							2	4	
44	大分県	1	1	1	2		(1)		5							1	1	
45	宮崎県	1		1	3		(1)		5							1		
46	鹿児島県	1			3	5	(1)		9	1	1	1			3			
47	沖縄県	1	1		2				4									
	合計	41	41	37	124	86	32 (15)	9	370	54 (1)	104	76	72	58	364	49 (4)	78	

※和歌山県、高知県、佐賀県は不参加

※大分県、宮崎県は不出場

※本部役員内の () は兼務のためカウントしない。

※監督数は専任のみとし、() 内の選手兼監督はカウントしない。(選手数としてカウント)

アイスホッケー競技会 参加人員一覧表

(単位：人)

選手・監督															合計	視察員	総計	
ショートトラック				フィギュア						アイスホッケー								
成年女子	少年男子	少年女子	計	監督	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	計	監督 兼任	成年男子	少年男子	計	計				
5	2	2	15	2	2	2		2	8	2	16	16	34	93	102		102	
				1		2		2	5	2	16	16	34	70	83	20	103	
			2							1	16		17	45	55	11	66	
	2	2	8	2			2	2	6	2	16	16	34	50	63		63	
														3	6		6	
														21	26		26	
										1	16		17	34	40	3	43	
				2	2	2			6					14	22	2	24	
3	2	1	11	2	2	2		2	8	2	16	16	34	73	104	3	107	
4	2	2	15											44	57	3	60	
1	1	1	4	2	2	2	2	2	10	2	16	16	34	70	77	3	80	
			3	3	2		2	2	9	1	16		17	39	49	3	52	
	1		3	3	2	2	2	2	11	2	16	16	34	53	67	3	70	
4	2	2	15	3	2	2	2	2	11	2	16	16	34	70	80	3	83	
4	1	2	12											41	49		49	
			2							1	16		17	19	28	3	31	
4	2	2	16	1			2		3	1	16		17	72	90		90	
1			3							1		9	10	17	24	3	27	
			2	1			2		3					5	15		15	
			3							1	16		17	22	32	3	35	
		1	2											2	10	3	13	
5	2	2	16	2	2	2	2	2	10	2	16	11	29	62	68		68	
														8	14	2	16	
				1				2	3					27	35	3	38	
1	2	2	12	2	2	2	2		8	2	16	15	33	53	58	3	61	
4			11	4	2	2	2	2	12	1	16		17	40	52	3	55	
3	1		10	4	2	2	2	2	12	1	16		17	39	46		46	
4	2	2	17	3	2	2	2	2	11	1	16		17	51	61	3	64	
			2											2	2		2	
				1		2			3					3	10		10	
	1		4											4	8		8	
2		1	4	4	2	2	2	2	12	1	16		17	33	45	3	48	
2	1	2	9	3		2	2	2	9	2	16	9	27	45	53		53	
			2							1	16		17	19	24		24	
	1		3							2	16	7	25	28	33		33	
														3	9		9	
	2		3											5	10		10	
4	2	1	14	3	2	2	2	2	11	2	16	13	31	56	67	3	70	
										1	16		17	17	21		21	
1	1		8											8	12		12	
			2											2	7		7	
1			2											2	7		7	
											(1)	16		16	19	28	2	30
										1	16		17	17	21		21	
53	30	25	235	49	28	32	30	32	171	38	(1)	416	176	630	1400	1770	88	1858

大会参加者数及び観覧者数

1 本部役員及び監督・選手別 参加人数

(単位:人)

区 分	第77回	第76回	第75回	第74回	第73回	
	いちご一会 とちぎ国体	夢！きらリンク愛知国体 岐阜クリスタル国体2021	氷都新時代！ 八戸国体	イランカラプテ くしろさっぽろ国体	富士の国 やまなし国体 (スケート)	氷闘！かながわ ・よこはま国体 (アイスホッケー)
本部役員	370	326	313	317	281	178
監督・選手	1,400	1,405	1,367	1,428	761	643
合 計	1,770	1,731	1,680	1,745	1,042	821

2 競技種目別 参加人数

(単位:都道府県、人)

競 技	第77回		第76回		第75回		第74回		第73回			
	いちご一会 とちぎ国体		夢！きらリンク愛知国体 岐阜クリスタル国体2021		氷都新時代！ 八戸国体		イランカラプテ くしろさっぽろ国体		富士の国 やまなし国体 (スケート)		氷闘！かながわ ・よこはま国体 (アイスホッケー)	
	参加都道 府県数	監督・選手	参加都道 府県数	監督・選手	参加都道 府県数	監督・選手	参加都道 府県数	監督・選手	参加都道 府県数	監督・選手	参加都道 府県数	監督・選手
スケート	42	770	42	767	39	728	41	779	42	761	—	—
スピード	25	364	25	357	27	357	27	369	27	370	—	—
ショートトラック	32	235	31	236	29	200	36	243	36	225	—	—
フィギュア	21	171	24	174	21	171	21	167	21	166	—	—
アイスホッケー	27	630	27	638	27	639	27	649	—	—	27	643
合 計	44	1,400	43	1,405	42	1,367	43	1,428	42	761	27	643

3 役員

(単位:人)

競 技 会	区 分		役 員 数
大会役員			387
スケート競技会	競技会役員		149
	競技役員	スピード	82
		ショートトラック	59
		フィギュア	57
	計		347
アイスホッケー競技会	競技会役員		150
	競技役員	アイスホッケー	98
	計		248
合 計			982

4 報道員・視察員

(単位:人)

区 分	人 数
報道員及びこれに準ずる者	154
視察員	88

5 式典参加者

(単位:人)

区 分	選手団・大会役員・競技会役員・招待者・報道員	登壇者	合 計
開始式	154	12	166
表彰式【スケート】	39	7	46
表彰式【アイスホッケー】	25	6	31

6 競技会

(単位:人)

競技会	競技	監督・選手	競技役員	観覧者	合 計
スケート競技会	スピード	364	82	0	446
	ショートトラック	235	59	0	294
	フィギュア	171	57	0	228
	計	770	198	0	968
アイスホッケー競技会	アイスホッケー	630	98	0	728
合 計		1,400	296	0	1,696

※ 新型コロナウイルス感染拡大にともない、競技会場の入場は選手の家族等(選手1人につき1名)に限定し、入場を認めた(402名)。

7 諸会議出席者

(単位:人)

会 議 名	出席者数
全国代表者会議	書面開催
全国報道員会議	書面開催
監督会議・スピード	30
監督会議・ショートトラック	35
監督会議・フィギュア	24
監督会議・アイスホッケー	36

第 77 回国民体育大会開催基本方針

1 基本方針

第 77 回国民体育大会は、本県スポーツの振興に大きく寄与するとともに、観光振興や地域経済の活性化につながるよう、県民総参加により、本県の多彩な魅力を全国に発信する大会を目指します。

また、大会の開催を契機として、県民一人一人がスポーツに親しみ、それぞれの目的に応じた体力の維持・増進と競技力向上を図りながら、誰もが、いつでも、どこでも気軽にスポーツを楽しめる地域づくりを推進します。

2 実施目標

(1) 県民総参加

全県民が総力を挙げて、郷土を代表する競技者を応援するとともに、競技会等を「する」「みる」「支える」といった関わりを持つことで、県民総参加の大会を目指します。

(2) 栃木の魅力発信

本県の豊かな自然と地域の特色を活かし、観光・歴史・文化的事業の推進を図りながら地域の絆を深め、栃木県を訪れる人々をおもてなしの心で温かく迎える大会を目指します。

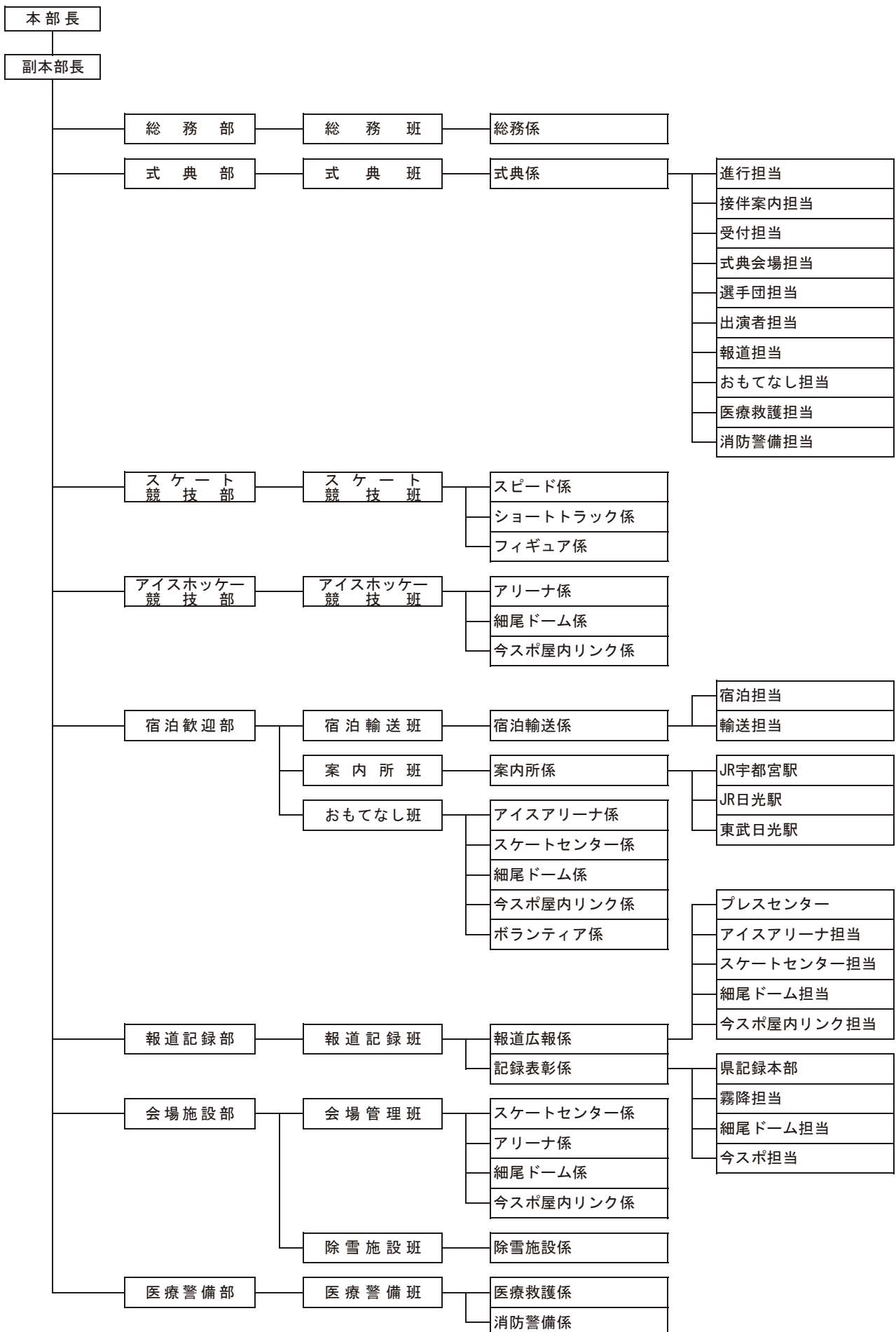
(3) スポーツの推進

指導者の養成や選手の育成など、競技力の向上を図りながら、すべての県民にスポーツの喜びを広め、健康増進と体力向上を推進し、生涯を通じた幅広いスポーツ活動に結びつく大会を目指します。

(4) 地域スポーツの活性化

競技会の開催に当たっては、県・市町村施設を有効に活用するとともに、開催される競技が会場となる市町村に普及し、地域に根付くような大会を目指します。

いちご一会とちぎ国体冬季大会実施本部組織図



いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会

(順不同・敬称略)

会 副 顧 参 与 常 任 委 員	長 副 会 長 問 問 与 委 員	福 阿 佐 船 茂 高 青 一 加 小 塩 螺 西 日 三 湯 金 向 伊 新 清 鈴 佐 白 國 辻 野 丸 手 樽 福 荻 梅 大 早 粉 齋 広 見 加 菅 加	田 部 藤 田 木 橋 木 木 藤 菅 田 良 西 向 森 澤 子 井 藤 井 水 木 藤 石 井 真 井 茂 塚 井 田 原 澤 橋 川 川 藤 瀬 目 藤 野 藤	富 寿 栄 元 敏 充 法 明 司 次 男 し 昭 人 し ん じ 義 文 徳 之 也 之 史 信 彰 雄 良 隆 弘 夫 一 博 洋 久 徳 正 啓 也 尚 昭 一 淳 寿 匡 博 光 勉	一 郎 達 也 昭 夫 嵐 清 喜 美 博 美 信 藏 也 彦 宏 一 士 治 人 次 敬 誠 征 秋 男 忠 典 宏 明 武 夫 智 二 藏 孝 進 則 子 富 太郎 利 弥 宏 子 將	北 古 福 五 渡 阿 岩 金 小 五 中 野 平 山 横 陣 金 萩 都 佐 黒 池 高 千 青 久 坂 長 丸 齋 稻 内 清 大 浅 渡 星 小 平 村 大	村 口 田 十 辺 部 崎 子 林 月 島 澤 池 形 松 内 子 原 澤 藤 内 山 金 柳 保 本 谷 山 藤 野 藤 水 川 野 辺 野 菅 山 島 豆	一 郎 達 也 昭 夫 嵐 清 喜 美 博 美 信 藏 也 彦 宏 一 士 治 人 次 敬 誠 征 秋 男 忠 典 宏 明 武 夫 智 二 藏 孝 進 則 子 富 太郎 利 弥 宏 子 將	末 石 築 藤 石 岡 木 小 相 中 野 保 山 吉 板 棚 岸 黒 長 関 渡 鈴 田 鈴 柳 熊 青 松 関 金 北 石 花 大 真 福 郡 中	永 松 和 岡 坂 部 村 林 馬 屋 村 母 口 羽 橋 部 本 崎 島 谷 辺 木 城 木 田 倉 木 下 根 田 條 子 坂 塚 瀬 島 司 山	洋 之 英 昭 生 隆 雄 太 子 文 夫 幹 夫 大 子 一郎 恒 夫 茂 行 也 み 周 之 子 樹 均 繁 夫 臣 勲 直 三 淳 明 裕 一 志 之 子 夫 之 二	荒 麦 佐 上 板 加 小 齐 相 西 早 松 山 工 鈴 鈴 小 黒 小 琴 阿 仲 琴 高 清 赤 藤 吉 柳 渡 佐 津 川 入 見 橋 小 関	川 倉 藤 野 橋 藤 池 藤 馬 川 川 井 田 藤 木 木 野 川 里 裕 淳 英 昌 真 之 雄 彰 治 浩 一 元 京 子 慶 信 雄 子 明 久 健 和 彦 男
---	---	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	---

文行幸雄義三之典彦己弘夫俊春二博一敬子功充茂夫
 好眞哲忠和兵元康一佳俊秀千裕和賢幸大輪幸
 澤辺林幡代村田谷味木邊島地沢寄上沢野訪
 石森渡平石田アンソニー・アラム松川古五植渡長菊南川北増大小古増美諏

治征彦夫幸仁男之伸男章己修勇孝治人則子美彦一示子淳
 良忠利武伸幸直武忠貴卓義精直公敏春和誠憲紀
 岡田山口藤村山科野生池下山嶋田西田藤野川木野森塚
 砂吉金山齋中秋原小安菊木北石塚大池齋佐朝稻鈴上三飯

生範和豊稔之昭子恒実進夫幸隆守勝夫子裕郎史隆宏一郎啓雄
 国正大豊稔之昭子恒実進夫幸隆守勝夫子裕郎史隆宏一郎啓雄
 藤石島山嶋博良美利木瀬澤田黒井島邊藤部澤恒上沼
 佐白大内福谷岡宮小鈴築高池石富谷荒君鈴木渡須阿森白梶井水

晃務男文雄実男朗生洋子宏や幸市文古男夫平一優伸文介
 井野義一典繁紀哲悦つ和比博知一岩哲公昭野久博倉
 別星谷青松岡原粒石長荒君加ちば清江小飯國赤富青前矢大山熊
 津木本野来田南川島藤ば水連林島谷沼田木川野阿田倉

監 事

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、第77回国民体育大会及び第22回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）を栃木県において開催するために必要な事業を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 両大会開催に必要な方針及び計画の策定に関すること
- (2) 両大会における実施競技及び会場地市町村に関すること
- (3) 両大会開催に必要な施設・設備の整備に関すること
- (4) 両大会開催及び準備に係る経費に関すること
- (5) 関係行政機関及び関係機関との連絡調整に関すること
- (6) 前各号に掲げるもののほか、両大会の開催に必要な事業に関すること

第2章 組織

(構成)

第4条 実行委員会は、会長及び委員をもって構成する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 県及び市町村を代表する者
- (2) 県及び市町村の議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、その他関係機関・団体を代表する者
- (4) 前各号に掲げる者のほか大会開催の事業に関係ある者

3 会長及び委員は、無報酬とする。

(役員)

第5条 実行委員会に次の役員を置く。

- | | |
|-----------|-------|
| (1) 会 長 | 1名 |
| (2) 副 会 長 | 8名以内 |
| (3) 常任委員 | 70名以内 |
| (4) 監 事 | 3名以内 |

(役員を選任)

第6条 会長は、栃木県知事をもって充てる。

2 副会長及び常任委員は、総会の承認を得て委員のうちから会長が委嘱する。

3 監事は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

(役員の職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ会長が指名した副会長が、その職務を代理する。
- 3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第7項に掲げる事項を審議する。
- 4 監事は、実行委員会の財務を監督する。

(任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから実行委員会の目的が達成され解散するまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体等の役職を離れた場合は、その委員等は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告する。

(顧問及び参与)

第9条 実行委員会に、顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会務の重要な事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 5 前条の規定は、顧問及び参与の任期等について準用する。
- 6 顧問及び参与は、無報酬とする。

第3章 会議

(会議の種類)

第10条 実行委員会に、次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 募金・企業協賛推進委員会
- (4) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

- 2 総会は、必要に応じて会長が招集する。
- 3 総会の議長は、会長又は会長が指名した者がこれにあたる。
- 4 総会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。
 - (1) 両大会の開催に必要な方針に関すること
 - (2) 会則の制定及び改廃に関すること
 - (3) 事業計画及び事業報告に関すること

- (4) 予算及び決算に関すること
 - (5) 常任委員会及び募金・企業協賛推進委員会に委任する事項に関すること
 - (6) その他重要な事項に関すること
- 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は、書面で議決に加わることができる。
- 6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は、書面で議決に加わった者を含む。）の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 会長は、必要に応じて顧問及び参与に総会への出席を求めることができる。
- (常任委員会)

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

- 2 委員長は、会長をもって充てる。
 - 3 副委員長は、副会長をもって充てる。
 - 4 常任委員会は、必要に応じ委員長が招集する。
 - 5 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれにあたる。
 - 6 委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指名した者がその職務を代理する。
 - 7 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、その結果を必要に応じて次の総会に報告する。
 - (1) 総会から委任された事項に関すること
 - (2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託及び委任事項に関すること
 - (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関すること
 - (4) その他委員長が必要と認める事項に関すること
 - 8 前条第5項及び第6項の規定は常任委員会について準用する。
 - 9 第8条の規定は、常任委員の任期等について準用する。
- (募金・企業協賛推進委員会)

第13条 募金・企業協賛推進委員会は、会長が委嘱した委員を持って構成する。

- 2 募金・企業協賛推進委員会に委員長及び副委員長を置き、会長が委嘱する。
 - 3 募金・企業協賛推進委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。
 - 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。
 - 5 募金・企業協賛推進委員会は、総会からの委任により、募金・企業協賛の推進に関する事項について審議し、その結果を必要に応じて次の総会に報告する。
 - 6 第11条第5項及び第6項の規定は募金・企業協賛推進委員会にて準用する。
 - 7 第8条の規定は、募金・企業協賛推進委員の任期等について準用する。
- (専門委員会)

第14条 専門委員会は、会長が委嘱する専門委員をもって構成する。

- 2 専門委員会は、常任委員会から付託又は委任された事項について調査・審議し、

その結果を常任委員会に報告する。

- 3 前2項に定めるもののほか、専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮り、会長が別に定める。
- 4 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

- 第15条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は、総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決処分することができる。
- 2 前項の規定により専決処分したときは、会長はこれを次の総会等に報告し、承認を求めなければならない。

第5章 事務局

(事務局)

- 第16条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を置く。
- 2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 財務

(経費)

- 第17条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。
- (予算及び決算)
- 第18条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て総会の承認を得なければならない。
- (会計年度)
- 第19条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。
- 2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第7章 補則

(委任)

- 第20条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(解散)

- 第21条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたとき、総会の議決を経て解散するものとする。
- 2 実行委員会が解散するときに有する残余財産は、総会の議決を経て処分する。

附則

- 1 この会則は、準備委員会設立の日（平成26年5月19日）から施行する。
- 2 準備委員会の平成26年度における会計年度は、第18条第1項の規定にかかわらず、前項に定める日から、平成27年3月31日までとする。

附則

この会則は、平成28年7月13日から施行する。

附則

- 1 この会則は、実行委員会設立の日（令和元年8月5日）から施行する。
- 2 この会則施行の際、現に第77回国民体育大会栃木県準備委員会の役員、委員、顧問、参与、募金・企業協賛推進委員会委員又は専門委員である者は、それぞれ実行委員会の役員、委員、顧問、参与、募金・企業協賛推進委員会委員又は専門委員に委嘱されたものとみなす。
- 3 この会則施行の際、現に制定されている第77回国民体育大会栃木県準備委員会の方針、計画及び関係規程等中「第77回国民体育大会栃木県準備委員会」とあるのは「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会」と、「いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会」とあるのは「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」と、「公益財団法人日本体育協会」とあるのは「公益財団法人日本スポーツ協会」と読み替える。
- 4 この会則施行の際、現に制定されている第22回全国障害者スポーツ大会栃木県準備委員会の方針、計画は、実行委員会の方針、計画とする。

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会 事務局規程

第1章 総則

(目的)

第1条 この規程は、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会会則（以下「会則」という。）第16条第2項の規定に基づき、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会事務局（以下「事務局」という。）の運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

第2章 事務局

(設置)

第2条 事務局は、栃木県国体・障害者スポーツ大会局内に置く。

2 事務局に、総務企画課、施設調整課、競技式典課、全国障害者スポーツ大会課（以下「課」という。）を置く。

(業務)

第3条 事務局は、会則第3条に規定する事業に関する事務を処理する。

(職員)

第4条 事務局に次の職員（以下「局員等」という。）を置く。

- 一 事務局長
- 二 事務局次長
- 三 総務企画課長
- 四 施設調整課長
- 五 競技式典課長
- 六 全国障害者スポーツ大会課長
- 七 事務局員

2 前項の局員等は、別表第1に掲げる職にある者をもって充てる。

3 事務局に出納員を置く。

4 第1項に定める局員等のほか、必要に応じ、事務局に栃木県職員以外の者を置くことができる。

5 出納員は、金銭の出納及び保管に関する事務を行う。

(分掌事務)

第5条 第2条第2項の課の分掌事務は、次のとおりとする。

総務企画課

- 一 総会、常任委員会に関すること
- 二 募金・企業協賛推進委員会に関すること
- 三 総務企画専門委員会に関すること
- 四 広報・県民運動専門委員会に関すること
- 五 庶務経理、その他事務（他課が所管するものを除く。）に関すること

施設調整課

- 一 施設整備専門委員会に関すること
- 二 宿泊・衛生専門委員会に関すること
- 三 医療救護専門委員会に関すること
- 四 輸送・交通専門委員会に関すること

五 警備・消防専門委員会に関すること

競技式典課

一 競技運営専門委員会に関すること

二 式典専門委員会に関すること

三 セーリング競技会専門委員会に関すること

全国障害者スポーツ大会課

一 全国障害者スポーツ大会専門委員会に関すること

(職務)

第6条 事務局長は、会長の命を受け、事務局の事務を統括し、局員等を統括する。

2 事務局次長は、上司の命を受け、事務局長を補佐し、事務局長に事故あるときは、その職務を代理する。

3 総務企画課長、施設調整課長、競技式典課長、全国障害者スポーツ大会課長（以下「課長」という。）は上司の命を受け、それぞれ課の分掌事務を掌理する。

4 事務局員は、上司の命を受け、担当の事務を行う。

第3章 事務の専決

(会長の決裁事項)

第7条 次の各号に掲げる事項については、会長の決裁を要するものとする。

(1) 実行委員会の運営の基本方針に関すること。

(2) 実行委員会の事業の実施において、特に重要な事項に関すること。

(事務局長の専決事項)

第8条 事務局長は、次の各号に掲げる事項について専決する。

(1) 実行委員会の事業の実施において、重要な事項に関すること。

(2) 国民体育大会委員会の議題に関すること。

(3) この規定の軽微な改正に関すること。

(4) 事務局次長の服務に関すること。

2 前項の規定に定めのないものであっても、その内容により専決することが適当であると認められるものについては、前項の規定に準じて専決することができる。

3 事務局長は、必要があると認められるものについては、その専決した事項を遅滞なく会長に報告しなければならない。

(事務局次長の専決事項)

第9条 事務局次長は、次の各号に掲げる事項について専決する。

(1) 課長の服務に関すること

2 前項の規定に定めのないものであっても、その内容により専決することが適当であると認められるものについては、前項の規定に準じて専決することができる。

(課長の専決事項)

第10条 課長は、次の各号に掲げる事項について専決する。

(1) 課内の事務局員の服務に関すること

(2) 照会、回答、申請、届出及び報告等、実行委員会の通常の事業の実施に関すること

2 前項の規定に定めのないものであっても、その内容により専決することが適当であると認めら

れるものについては、前項の規定に準じて専決することができる。

(代決)

第 11 条 会長又は専決の権限を有する者が不在のときは、別表第 2 に掲げる第 1 順位者が、第 1 順位者も不在のときは、第 2 順位者が代決することができる。

2 前項の規定にかかわらず、重要又は異例に属すると認められるものについては、あらかじめ処理の方針を指示されているもの又は特に急を要するものを除き、代決することができない。

3 前項の規定により代決した者は、代決した事項のうち必要と認められるものについては、速やかに上司の後閲に付さなければならない。

第 4 章 文書

(記号及び番号)

第 12 条 文書には、記号及び番号を付さなければならない。ただし、軽易な文書については、これを省略することができる。

2 文書の記号は、「い栃実」とする。

3 文書の番号は、会計年度ごとの一連番号とする。

(文書管理主任)

第 13 条 事務局に文書管理主任を置く。

2 文書管理主任は、事務局員のうちから事務局長が指名する職員をもって充てる。

3 文書管理主任は、事務局の文書についての審査、指導、その他の文書処理に関する事務を行う。

(編さん及び保存)

第 14 条 施行を完了した文書は、事務局において編さんし、事務局長が指定する日まで保存しなければならない。

(準用)

第 15 条 前 2 条に定めるもののほか、文書の取扱いに関しては、栃木県の例による。

第 5 章 公印

(公印)

第 16 条 事務局で使用する公印の種類等は、別表 3 に掲げるとおりとする。

2 前項に定める公印の保管は、文書取扱主任が行う。

3 前 2 項に定めるもののほか、公印の取扱に関しては、栃木県の例による。

第 6 章 服務等

(服務及び勤務時間)

第 17 条 局員等の服務、勤務時間等については、栃木県の例による。

2 臨時的に任用する局員の服務、賃金及び勤務時間等については、栃木県の例による。

(旅費)

第 18 条 局員等がその職務のため出張したときの旅費については、栃木県の例による。

(費用弁償)

第 19 条 委員(会則第 4 条に定める委員をいう。)及び役員(会則第 5 条に定める役員をいう。)並びに顧問及び参与(会則第 9 条に定める顧問及び参与をいう。)が会務のため旅行したときは、

費用弁償として旅費を支給する。ただし、総会、常任委員会及び募金・企業協賛推進委員会の出席に要する経費については、この限りでない。

2 前項の規定による旅費の額については、栃木県の例による。

第7章 補則

(財務及び会計)

第20条 実行委員会の財務及び会計については、別に定める。

(委任)

第21条 この規程に定めるもののほか、事務局の運営に関して必要な事項は、事務局長が別に定める。

附則

この規程は、準備委員会設立の日（平成26年5月19日）から施行する。

附則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附則

この規程は、実行委員会設立の日（令和元年8月5日）から施行する。

附則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

別表第1（第4条関係）

職 名	充てる職
事務局長	栃木県国体・障害者スポーツ大会局長
事務局次長	栃木県国体・障害者スポーツ大会局次長
総務企画課長	栃木県国体・障害者スポーツ大会局総務企画課長
施設調整課長	栃木県国体・障害者スポーツ大会局施設調整課長
競技式典課長	栃木県国体・障害者スポーツ大会局競技式典課長
全国障害者スポーツ大会課長	栃木県国体・障害者スポーツ大会局全国障害者スポーツ大会課長
事務局員	栃木県国体・障害者スポーツ大会局職員、同局派遣職員

別表第2（第11条関係）

決裁区分	第1順位者	第2順位者
会長	事務局長	事務局次長
事務局長	事務局次長	課長
事務局次長	課長	

別表第3（第15条関係）

公印の種類	寸法	書体	備考
いちご一会 とちぎ国体・ とちぎ大会 実行委員会 会長之印	正方形 27mm×27mm	てん書	
いちご一会と ちぎ国体・とち ぎ大会実行委 員会常任委員 会委員長之印	正方形 24mm×24mm	てん書	
いちご一会と ちぎ国体・とち ぎ大会実行委 員会専門委員 会委員長之印	正方形 24mm×24mm	てん書	
いちご一会 とちぎ国体・ とちぎ大会 実行委員会 事務局長之印	正方形 24mm×24mm	てん書	

第77回国民体育大会日光市実行委員会

(順不同・敬称略)

会 長	粉 川 昭 一	相 良 芳 隆	八 木 澤 哲 男	齋 藤 智 明
副 会 長	生 井 一 郎	上 中 哲 也	齋 藤 孝 雄	
顧 問	高 橋 務	加 藤 雄 次		
参 与	阿 部 博 美	龜 井 崇 幸	荒 川 礼 子	山 越 一 治
	青 田 兆 史	福 田 悦 子	阿 部 和 子	佐 藤 和 之
	齋 藤 久 幸	筒 井 巖 幸	田 村 耕 作	伊 澤 正 男
	齋 藤 文 明	齋 藤 伸 幸	福 田 道 夫	山 越 梯 一
	齊 藤 正 三	三 好 國 章	高 井 孝 美	手 塚 美 智 雄
	大 島 浩	藤 本 亮 純	速 水 茂 希	青 木 淳
	池 田 由 美 子	吉 田 学	田 中 祥 司	稻 葉 久 雄
	佐 野 一 道 雄	中 麿 輝 美	黒 川 淳 子	鈴 木 峰 雄
	石 塚 慈 忠	根 本 和 哉	岡 田 優 子	岩 崎 駿 祐
	海 老 原 忠 仁	御 園 生 枝 里	伊 藤 学	松 森 好 巨
	近 江 政 仁			
	小 川 直 人			
常 任 委 員	小 久 保 光 雄	和 田 公 伸	川 村 寿 利	瀬 高 哲 雄
	大 島 サ ワ	吉 原 徳 人	篠 原 幹 男	岡 本 一 穂
	大 堀 円 祐	梅 澤 圭 子	青 木 一 明	船 田 元 夫
	大 渡 邊 起 裕	石 幡 忠 滋	吉 川 孝 昭	森 山 和 博
	大 島 裕 治	寺 田 正 人	池 田 剛 士	水 流 博 康
	内 倉 昌 也	佐 藤 東 剛	赤 澤 正 勇	庄 田 哲 幸
	小 松 竜 直 亮	伊 塚 一 三	伊 藤 啓 三	小 林 多 恵 子
	和 貝 直 夫	手 塚 山 淳	太 田 久 文	相 模 場 和 子
	松 井 好 裕	鈴 木 越 秀	高 橋 敏 明	矢 嶋 尚 登
	近 藤 雅 隆	山 越 孝 之	北 山 誠 司	鈴 木 秀 一
委 員	江 藤 隆 雄	赤 松 尚 一		
	深 海 久 廣	細 井 勇 史	阿 久 津 正 清	古 口 英 夫
	羽 瀬 正 章	塩 生 正 一	菅 沼 政 之	柴 田 神 秀
	石 原 博 文	石 岡 岸 知 法	柴 田 本 昭	吉 高 神 正
	小 林 知 恵 子	峯 岸 悦 子	関 本 浩 之	福 田 根 沢
	清 水 崇 光	駒 場 栄 貢	高 山 正 男	高 根 野 稔
	齋 藤 貴 典	柏 木 川 貢	星 田 友 一	岸 野 内 正
	吉 田 典 雄	黒 川 貢	柳 田 友 一	竹 之 内 正 義
	星 野 保 治	久 保 吉 幸		
監 事				

第 77 回国民体育大会日光市実行委員会会則

第 1 章 総則

(名称)

第 1 条 この会は、第 77 回国民体育大会日光市実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第 2 条 実行委員会は、第 77 回国民体育大会において日光市で開催する競技会（以下「競技会」という。）の円滑な運営に関し、必要な事業を行うことを目的とする。

(事業)

第 3 条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 競技会の開催に必要な方針及び計画の決定に関すること。
- (2) 競技会における実施競技に関すること。
- (3) 競技会の開催に必要な施設及び設備の整備に関すること。
- (4) 競技会の開催及び準備に係る経費に関すること。
- (5) 関係競技団体、関係団体及び関係機関（以下「関係団体等」という。）との連絡調整に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、実行委員会の目的達成に必要な事業に関すること。

第 2 章 組織

(組織)

第 4 条 実行委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 日光市を代表する者
- (2) 日光市議会を代表する者
- (3) 関係団体等を代表する者
- (4) 前各号に掲げる者のほか、会長が特に必要と認める者

(役員)

第 5 条 実行委員会に次に掲げる役員を置く。

- (1) 会長 1 名
- (2) 副会長 10 名以内
- (3) 常任委員 50 名以内
- (4) 監事 2 名

(役員を選任)

第6条 会長は、日光市長をもって充てる。

- 2 副会長及び常任委員は、総会の承認を得て委員のうちから会長が委嘱する。
- 3 監事は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

(役員職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ会長が指名した順序により、その職務を代理する。
- 3 常任委員は、常任委員会を構成し、第13条第7項に掲げる事項を審議し、決定する。
- 4 監事は、実行委員会の財務を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから実行委員会の目的が達成され解散したときまでとする。ただし、委員等が就任時にそれぞれ所属していた機関又は関係団体等の役職を離れた場合は、その委員等は辞職したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により委員等に変更があったときは、次の総会において報告する。

(顧問及び参与)

第9条 実行委員会に、顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 5 前条の規定は、顧問及び参与の任期等について準用する。

(報酬及び費用弁償)

第10条 委員等並びに顧問及び参与は、無報酬とする。

- 2 委員等並びに顧問及び参与が会務のため旅行したときは、費用弁償として旅費を支給する。ただし、総会及び常任委員会の出席に要する経費については、この限りでない。

第3章 会議

(会議の種類)

第11条 実行委員会に、次に掲げる会議を置く。

- (1) 総会

- (2) 常任委員会
 - (3) 専門委員会
- (総会)

第12条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

- 2 総会は、必要に応じて会長が招集する。
- 3 総会の議長は、会長又は会長が指名した者がこれに当たる。
- 4 総会は、次に掲げる事項について審議し、議決する。
 - (1) 競技会の開催に係る基本方針等に関すること。
 - (2) 会則の制定及び改廃に関すること。
 - (3) 事業計画及び事業報告に関すること。
 - (4) 予算及び決算に関すること。
 - (5) 常任委員会に委任する事項に関すること。
 - (6) 実行委員会の解散及び財産の処分に関すること。
 - (7) その他重要な事項に関すること。
- 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員が、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わる場合は、出席とみなす。
- 6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 7 会長は、必要に応じて顧問又は参与に総会への出席を求めることができる。

(常任委員会)

第13条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

- 2 委員長は、会長をもって充てる。
- 3 副委員長は、副会長をもって充てる。
- 4 常任委員会は、必要に応じて委員長が招集する。
- 5 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれに当たる。
- 6 委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指名した副委員長がその職務を代理する。
- 7 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。
 - (1) 総会から委任された事項に関すること。
 - (2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託及び委任事項に関すること。
 - (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関すること。
 - (4) その他委員長が必要と認める事項に関すること。
- 8 前条第5項及び第6項の規定は、常任委員会について準用する。
- 9 常任委員会は、第7項の規定により審議し、決定した事項及び次条第2項の規定により専門委員会から報告があった事項を次の総会に報告する。

(専門委員会)

- 第14条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。
- 2 専門委員会は、常任委員会から付託又は委任された事項について調査、審議し、その結果を常任委員会に報告する。
- 3 前2項の規定に定めるもののほか、専門委員会に関して必要な事項は、常任委員会に諮った上で、会長が別に定める。
- 4 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

- 第15条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は総会等の権限に属する事項で簡易なものについては、これを専決処分することができる。
- 2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

第5章 事務局

(事務局)

- 第16条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を置く。
- 2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 会計

(経費)

- 第17条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

- 第18条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

- 第19条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。
- 2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第7章 解散

(解散)

- 第20条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたときに解散し、解散時に有する残余財産を処分するものとする。

第8章 補則

(委任)

第21条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

- 1 この会則は、平成30年12月19日から施行する。
- 2 準備委員会の平成30年度における会計年度は、第19条第1項の規定にかかわらず、前項に定める日から平成31年3月31日までとする。

附 則

(施行期日)

- 1 この会則は、令和元年9月24日から施行する。

(経過措置)

- 2 この会則施行の際現にこの会則による改正前の第77回国民体育大会日光市準備委員会会則（平成30年12月19日制定。以下次項において「改正前の会則」という。）により委員、役員、顧問又は参与に委嘱された者は、この会則による改正後の第77回国民体育大会日光市実行委員会会則（以下次項において「改正後の会則」という。）により委嘱されたものとみなす。
- 3 前項の規定によるもののほか、この会則の施行の日の前日までに改正前の会則の規定によりなされた決定、手続、事務処理その他の行為は、改正後の会則の相当規定によりなされたものとみなし、これらの行為を引き継ぐものとする。

(関係規程の読み替え)

- 4 この会則施行の際現に制定されている第77回国民体育大会日光市準備委員会事務局規程（平成30年12月19日制定）の規定中「第77回国民体育大会日光市準備委員会」とあるのは「第77回国民体育大会日光市実行委員会」と、「国日準」とあるのは「国日実」と読み替える。

第77回国民体育大会日光市実行委員会事務局規程

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規程は、第77回国民体育大会日光市実行委員会会則（平成30年12月19日総会議決。以下「会則」という。）第16条第2項の規定に基づき、第77回国民体育大会日光市実行委員会（以下「実行委員会」という。）の事務局の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 実行委員会の事務局（以下「事務局」という。）は、日光市教育委員会事務局内に置く。

(所掌事務)

第3条 事務局の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 会則第3条各号に規定する事項の事務処理に関すること。
- (2) 実行委員会の組織、人事、服務等に関すること。
- (3) 実行委員会の会議の開催運営に関すること。
- (4) 実行委員会の事業計画及び事業報告に関すること。
- (5) 実行委員会の予算及び決算に関すること。
- (6) その他実行委員会の運営に関し必要な事項に関すること。

(職員)

第4条 事務局に事務局長、事務局次長及び事務局員を置き、それぞれ次に掲げる日光市教育委員会事務局職員をもって充てる。

- (1) 事務局長 日光市教育委員会事務局教育次長
- (2) 事務局次長 日光市教育委員会事務局国体推進課長
- (3) 事務局員 日光市教育委員会事務局国体推進課職員

2 前項の職員のほか、必要に応じ、事務局に非常勤職員、臨時職員等を置くことができる。

3 前2項の職員（以下「職員」という。）は、実行委員会会長（以下「会長」という。）が任免する。

(職務)

第5条 事務局長は、会長の命を受け、事務局の事務を総括し、職員を指揮監督する。

2 事務局次長は、事務局長を補佐し、上司の命を受け、部下の職員を指揮監督し、所掌事務を整理し、事務局長に事故あるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

3 事務局員は、上司の命を受け、事務局の事務に従事する。

(服務)

第6条 職員の服務については、日光市職員服務規程（平成18年日光市訓令第28号）の例による。

第2章 決裁

(決裁事項)

第7条 会長の決裁事項は、次のとおりとする。

- (1) 総会及び常任委員会の招集に関する事。
- (2) 総会及び常任委員会に付すべき事項に関する事。
- (3) 実行委員会の委員、役員、顧問及び参与（以下「委員等」という。）の委嘱に関する事。
- (4) 実行委員会の規程等の制定改廃に関する事。
- (5) その他特に重要又は異例であると認められる事項に関する事。

(専決事項)

第8条 事務局長及び事務局次長は、別表第1に掲げる事項を専決するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、特に重要又は異例であると認められる事項については、上司の決裁を受けなければならない。

(代決)

第9条 会長が不在のときは、会長があらかじめ指名する副会長が代決することができる。

2 事務局長が不在のときは、事務局次長が代決することができる。

第3章 文書の取扱い

(文書の記号番号等)

第10条 文書には、「国日実」の記号及び会計年度による一連番号を付さなければならない。ただし、軽易な文書については、この限りでない。

2 決裁文書には、次の決裁区分を表示しなければならない。

- (1) 会長の決裁を受けるもの 会長
- (2) 事務局長の決裁を受けるもの 事務局長

(文書の保存)

第11条 処理済の文書は、事務局において編さんし、事務局長が別に定める期間保存しなければならない。

2 会則第20条の規定により実行委員会が解散したときは、保存文書は日光市教育委員会事務局へ引き継ぐものとする。

(準用)

第12条 この章に定めるもののほか、文書の取扱いについては、日光市文書管理規程（平成18年日光市訓令第6号）の例による。

第4章 公印

(公印)

第13条 実行委員会の公印の名称、形状、大きさ、書体及び用途は、別表第2のとおりとする。

2 前項の公印は、事務局長が管理する。

(準用)

第14条 この章に定めるもののほか、公印の取扱いについては、日光市公印規程（平成18年日光市訓令第4号）の例による。

第5章 財務

(旅費及び費用弁償)

第15条 職員の旅費の額及びその支給方法については、日光市職員等の旅費に関する条例（平成18年日光市条例第53号）の例による。

2 実行委員会の委員等が会務のため旅行したときは、その旅費について費用弁償することができる。この場合において、費用弁償の額及びその支給方法については、日光市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する規則（平成18年日光市規則第48号）の例による。

3 前2項の規定に関わらず、緊急の場合又はその例により難しいものについては、事務局長が別に定めるところによることができる。

(予算)

第16条 事務局長は、会長の指示に基づき、毎会計年度予算を編成するものとする。

2 事務局長は、予算の議決後に生じた理由に基づき予算に変更を加える必要がある場合には、会長の指示に基づき、補正予算を編成するものとする。

(決算)

第17条 事務局長は、毎会計年度終了後、決算を速やかに調製し、証拠書類を添付して会長に提出しなければならない。

2 会則第18条の規定により監査を受けるときは、収支決算書その他の証拠書類を監事に提出しなければならない。

(出納員)

第18条 事務局に出納その他の会計処理をさせるため、出納員を置く。

2 出納員は、事務局長が事務局員のうちからあらかじめ指名した職員をもって充て

る。

(金融機関の指定)

第19条 現金の出納は、事務局長が別に指定する金融機関を通じて行うものとする。

(準用)

第20条 この章に定めるもののほか、予算、決算、契約、収入、支出その他の財務に関する事項については、日光市財務規則（平成18年日光市規則第58号）その他の日光市の財務に関する規則等の例による。

第6章 補則

(委任)

第21条 この規程に定めるもののほか、事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、会長の承認を得て事務局長が別に定める。

附 則

この規程は、平成30年12月19日から施行する。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和3年6月1日から施行する。

別表第1（第8条関係）

事項		事務局長	事務局次長
(1) 軽易な通知、申請、届出、照会、回答、報告等に関すること			○
(2) 非常勤職員、臨時職員等のサービスに関すること			○
(3) 事務の分担に関すること			○
(4) 職員及び委員等の旅行命令及び復命に関すること			
①	事務局次長に係るもの	○	
②	上記以外の職員に係るもの		○
(5) 財務に関すること			
①	旅費 全部		○
②	印刷製本費及び消耗品 30万円を超え100万円以下のもの	○	
	30万円以下のもの		○
③	燃料費及び光熱水費 全部		○
④	修繕料 50万円を超え200万円以下のもの	○	
	50万円以下のもの		○
⑤	役務費 全部		○
⑥	委託料 100万円を超え1000万円以下のもの	○	
	100万円以下のもの		○
⑦	使用料及び賃借料 30万円を超えるもの	○	
	30万円以下のもの		○
⑧	工事請負費 500万円を超え2000万円以下のもの	○	
	500万円以下のもの		○

⑨財産購入	100万円を超え 500万円以下のもの	○	
	100万円以下のもの		○
⑩備品購入	30万円を超え 100万円以下のもの	○	
	30万円以下のもの		○
(6)前号以外の軽易な契約等に関すること			○
(7)予算の流用及び配当替えに関すること			○

別表第2（第13条関係）

名称	形状	大きさ	書体	用途
第77回国民体育大会日光市実行委員会 会長之印	正方形	24ミリメートル	てん書	会長名をもってする文書

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会 報道委員会規程

(名称)

第1条 この会の名称は、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会報道委員会（以下「報道委員会」という。）とする。

(目的)

第2条 報道委員会は、栃木県で開催する第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」における報道業務の連絡調整を行い、その円滑な運営を図ることを目的とする。

(業務)

第3条 報道委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 取材方法や申し合わせ事項に関すること
- (2) プレスセンター、報道員席等の報道用施設、設備に関すること
- (3) 関係機関との連絡調整に関すること
- (4) その他、報道業務に関し必要な事項に関すること

(組織)

第4条 報道委員会は、次の社または団体を代表する委員をもって組織する。

朝日新聞社、エフエム栃木、共同通信社、産業経済新聞社、時事通信社、下野新聞社、TBSテレビ、テレビ朝日、東京新聞、栃木県ケーブルテレビ連絡協議会、とちぎテレビ、栃木放送、日刊工業新聞社、日本経済新聞社、日本テレビ、日本放送協会宇都宮放送局、フジテレビ、毎日新聞社、読売新聞社（五十音順）

(役員)

第5条 報道委員会に委員長1名及び副委員長2名を置く。

- 2 委員長及び副委員長は委員の互選による。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長が定めた順序で、その職務を代理する。

(任期)

第6条 役員及び委員の任期は、この規程の施行の日から第22回全国障害者スポーツ大会の閉会日（令和4(2022)年10月31日）までとする。

(会議)

第7条 報道委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

(部会)

第8条 報道委員会の業務を専門的に協議するため、記者部会、写真部会及び放送部会を置く。

- 2 部会は、報道委員会を構成する社・団体が推薦する者をもって構成する。
- 3 各部会に部会長1名を置く。
- 4 部会長は、委員長が指名する。
- 5 部会は、必要に応じて合同で開催することができる。
- 6 合同で開催する部会（以下「合同部会」という。）は記者部会の部会長が、部会は部会長が、必要に応じて招集する。
- 7 合同部会の議長は記者部会の部会長が、部会の議長は部会長が務める。
- 8 合同部会および部会で協議した事項は、報道委員会に報告する。

(事務処理)

第9条 報道委員会の事務は、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会事務局において処理する。

(補則)

第10条 この規程に定めるもののほか、報道委員会の運営に必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この規程は、令和2(2020)年12月7日から施行する。

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会報道委員会 委員名簿

	社名・団体名	役職名	氏名	委員会役職
1	朝日新聞社宇都宮総局	総局長	庄司 直樹	
2	読売新聞東京本社宇都宮支局	支局長	金子 尚敬	
3	毎日新聞社宇都宮支局	支局長	棚部 秀行	
4	産業経済新聞社宇都宮支局	支局長	鈴木 正行	
5	日本経済新聞社宇都宮支局	支局長	伊藤 健史	
6	中日新聞社東京本社宇都宮支局	支局長	萩原 誠	
7	下野新聞社	編集局長	町田 明久	委員長
8	日刊工業新聞社栃木支局	支局長	小野里 裕一	
9	共同通信社宇都宮支局	支局長	新井 秀信	副委員長
10	時事通信社宇都宮支局	支局長	都澤 貴征	
11	日本放送協会宇都宮放送局	放送部長	本川 武広	副委員長
12	日本テレビ放送網株式会社宇都宮支局	支局長	清水 彰	
13	フジテレビジョン宇都宮支局	支局長	佐藤 光秋	
14	TBSテレビ栃木支局	支局長	長島 周史	
15	テレビ朝日宇都宮支局	支局長	小平 和英	
16	とちぎテレビ	放送本部長	須藤 泰志	
17	栃木放送	報道制作局長	川島 育郎	
18	エフエム栃木	放送部長	佐藤 望	
19	栃木県ケーブルテレビ連絡協議会	会長	成瀬 正彦	

第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 取材協定

取材活動にあたっては、次のことに留意してください。

このことは、第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会報道委員会の申合せによるものです。

1 報道員の標識

- (1) 報道員は、自社名を明記した「自社の腕章」と、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会（以下、「栃木県実行委員会」という。）が交付する「報道員用ビブス」及び「報道員IDカード」を必ず着用してください。
- (2) 所定の標識を着用しない報道員は、開始式・表彰式会場及び各競技会場において、取材はできません。
- (3) 「報道員用ビブス」は、取材最終日にプレスセンター、競技会場または表彰式会場の報道員受付で返却してください。

2 来場受付

- (1) 来場初日の受付は、一括してプレスセンター（日光市霧降スケートセンター内）にて行います。報道員ビブスの交付を行いますので、必ず、最初にプレスセンターで受付を行った上で、他の競技会場での取材をお願いします。 ※受付にて名刺を提出してください。
ただし、1月24日（月）は、開始式会場でも受付を行います。
- (2) 来場初日の報道員受付では、検温及びIDカード、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」の提示又は体調管理チェックシート（様式1）を提出し、報道員用ビブスを受け取ってください。
栃木県実行委員会からは、新型コロナウイルス感染拡大防止に係る本競技会の参加条件として、事前PCR検査の実施及び大会参加日14日前からの体調管理のチェックが義務付けられていますので、健康管理アプリの場合は、PCR検査結果を登録した上で提示を、体調管理チェックシートの場合は、PCR検査結果通知（写し）の提出をお願いいたします。
- (3) 2日目以降の来場については、その日の最初の来場時に、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」の提示又は、体調管理チェックシート（様式2）の提出をお願いいたします。
なお、同日中の他会場での取材については、各会場受付（検温所）で検温を受け、IDカードを提示してください。

3 取材上の留意点（共通事項）

- (1) 取材にあたっては、競技進行、通行等の妨げにならないようにしてください。
- (2) 取材にあたっては、係員の指示に従ってください。
- (3) 競技取材については、「競技団体からの取材に対する要望及び連絡事項」を遵守してください。

なお、選手等への取材及び撮影については、競技ごとに事前申請の方法が異なりますので、「競技団体からの取材に対する要望及び連絡事項」をお読みの上、不明な場合は各会場の報道担当者へお問い合わせください。

- (4) 栃木県実行委員会が発行する「いちご一会とちぎ国体競技会における新型コロナウイルス感染症 感染防止対策ガイドライン」及び「いちご一会とちぎ国体 冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 開始式・表彰式 新型コロナウイルス感染症 感染防止対策ガイドライン」を遵守してください。(冬季大会における感染防止対策：
<https://www.tochigikokutai2022.jp/winter/infection-control-winter/>)
- (5) 各競技会場の取材人数が多く、上記ガイドラインの遵守が困難な場合は、来場制限を行うことがあります。
- (6) 式典（開始式・表彰式）の撮影は、代表社制とし、栃木県実行委員会が指定した社（スチール、ムービー）とします。（他に栃木県実行委員会が撮影いたします。）
- (7) 代表社の撮影データの提供は、来会調査において申し込んだ社に行います。
- (8) 報道員が使用する取材用車両を駐車する時は、栃木県実行委員会が発行する駐車許可証を車内の見えやすい場所に掲示してください。
- (9) 無人航空機（ドローン等）による撮影は、行わないでください。

4 開始式の取材方法 【日光市今市文化会館 1/24（月）】

- (1) 入場にあたっては、以下によってください。
- ア 本会場が会期中初めての来場の場合 ※受付にて名刺を提出してください。
報道員受付にて検温及びIDカード、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」の提示又は体調管理チェックシート（様式3）を提出し、報道員用ビブスを受け取ってください。
なお、健康管理アプリの場合は、PCR 検査結果を登録した上で提示を、体調管理チェックシートの場合は、PCR 検査結果通知（写し）の提出をお願いいたします。
- イ 開始式前日にプレスセンターにて受付済で、開始式会場が当日初めての来場の場合
報道員受付で検温及びIDカード、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」の提示又は体調管理チェックシート（様式2 期間中（2日目以降）用）を提出してください。
- ウ 開始式前日にプレスセンターにて受付済で、開始式当日、別会場で既に受付済の場合
報道員受付で検温を受け、IDカードを提示してください。
- (2) 開始式会場の報道員席（ペン記者）及び報道員エリアは、別図（P20）のとおりです。
事前に栃木県実行委員会から取材許可の通知があった報道機関は、栃木県実行委員会が指定した場所に御着席ください。
また、式典会場において大声での会話は控え、報道員エリア以外へは立ち入らないでください。
- (3) 式典の撮影は、代表社制としているため、報道員席からの撮影は行わないでください。

5 スケート競技会・アイスホッケー競技会表彰式の取材方法 【観光ホテル日光千姫物語】 (スケート競技；1/28（金）、アイスホッケー競技；1/30（日）)

- (1) 入場にあたっては、以下によってください。
- ア 既にプレスセンターにて受付済で、表彰式会場が当日初めての来場の場合
報道員受付で検温とIDカード、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」の提示又は体調管理チェックシート（様式2 期間中（2日目以降）用）を提出してください。

- イ 既にプレスセンターにて受付済で、表彰式当日、既に別会場で受付済の場合
報道員受付で検温を受け、IDカードを提示してください。
- (2) 表彰式会場の報道員席（ペン記者）及び報道員エリアは、別図（P21、22）のとおりです。
事前に栃木県実行委員会から取材許可の通知があった報道機関は、栃木県実行委員会
指定した場所に御着席ください。
また、式典会場において大声での会話は控え、報道員エリア以外へは立ち入らないで
ください。
- (3) 式典の撮影は、代表社制としているため、報道員席からの撮影は行わないでください。

競技団体からの取材に対する要望及び連絡事項

スケート競技会（スピードスケート）

区 分		要 望 事 項
取 材 活 動	取材記者	① 競技会場では、マスク必着のうえ「自社の腕章」、取材協定で定める「報道員用ビブス」及び「報道員 ID カード」を必ず着用してください。 ② 会場内の報道エリアを厳守してください。 ③ 報道エリア・プレスセンター以外の関係者エリアへ立ち入らないでください。 ④ 各種目スタート付近 20m 内には近寄らないでください。 ⑤ 表彰は、リンク中央で行います。なお、表彰会場での取材は撮影のみとなります。 ⑥ 選手への取材及び撮影は、原則として、表彰式後のみとします。
	カメラマン	①～⑥は「取材記者」に同じ。 ⑦ 撮影エリアは、第 1 コーナーに設けます。撮影エリア外での撮影は禁止とします。 ⑧ 競技中のフラッシュ（ストロボ）、ライトの使用は禁止とします。 ⑨ 表彰の撮影時には、表彰会場（リンク中央スペース）へ誘導しますので、係員の指示に従ってください。
面接取材の方法		① 選手へのインタビュー及び撮影は、当該都道府県の監督の許可を得て行ってください（ただし、競技会場においては、表彰式後の取材及び撮影について、事前申請のあった報道員のみ取材及び撮影を行っていただくこととします。） ② 表彰式後の取材を希望する場合は、各決勝レース終了後 10 分以内に、プレスセンター横の掲示板にある事前申請書により申請してください。 ③ 選手への取材及び撮影は、インタビューエリアで行ってください。 ④ インタビューは選手 1 人につき 5 分まででお願いします。 ⑤ 表彰後の取材・撮影申込みが複数社からあった場合は、係員の指示に従ってください。 ⑥ 申請及び取材時の誘導については、係員の指示に従ってください。 ⑦ 選手等との対面時は十分に距離を取って実施してください。 また、取材前には手洗い、手指消毒の実施をお願いします。
記録成績の 速報配布の方法		① 競技の結果は、記録速報板（1 階記録本部付近）に掲示します。 ② 競技記録は、プレスセンターの記録配布棚へ配布します。 ③ 競技記録については、「いちご一会とちぎ国体冬季大会」のホームページにも掲載します。
その他		① 競技本部への資料の請求等をご遠慮ください。 ② 競技の問い合わせは、会場の報道担当者が対応します。

競技団体からの取材に対する要望及び連絡事項

スケート競技会（ショートトラック）

区 分		要 望 事 項
取 材 活 動	取材記者	① 競技会場では、マスク必着のうえ「自社の腕章」、取材協定で定める「報道員用ビブス」及び「報道員 ID カード」を必ず着用してください。 ② 会場内の報道エリアを厳守してください。 ③ 報道エリア・プレスセンター以外の関係者エリアへ立ち入らないでください。 ④ 表彰は、1日目はリンクサイドで、2日目は体育館で行います。表彰の取材については、係員の誘導・指示に従ってください。 ⑤ 選手への取材及び撮影は、原則として、表彰式後のみとします。
	カメラマン	①～⑤は「取材記者」に同じ。 ⑥ 報道エリア（別図参照）外での撮影は禁止とします。 ⑦ 競技中のフラッシュ（ストロボ）、ライトの使用は禁止とします。 ⑧ 表彰時の撮影については、係員の誘導に従ってください。
面接取材の方法		① 選手へのインタビュー及び撮影は、当該都道府県の監督の許可を得て行ってください（ただし、競技会場においては、表彰式後の取材及び撮影について、事前申請のあった報道員のみ取材及び撮影を行っていただくこととします。） ② 表彰式後の取材を希望する場合は、各決勝レース終了後10分以内に、インタビュースペース横に掲示してある事前申請書により申請してください。 ③ 選手への取材及び撮影は、インタビュースペースで行ってください。 ④ インタビューは選手等1人につき5分まででお願いします。 ⑤ 表彰後の取材・撮影申込みが複数社からあった場合は、係員の指示に従ってください。 ⑥ 申請及び取材時の誘導については、係員の指示に従ってください。 ⑦ 選手等との対面時は十分な距離を取ってください。 また、取材前には手洗い、手指消毒の実施をお願いします。
記録成績の 速報配布の方法		① 競技の結果は、会場内の記録速報板に掲示します。 ② 競技記録は、プレスセンターの記録配布棚へ配布します。 ③ 競技記録については、「いちご一会とちぎ国体冬季大会」のホームページにも掲載します。
その他		① 競技本部への資料の請求等のご遠慮ください。 ② 競技の問い合わせは、会場の報道担当者が対応します。

競技団体からの取材に対する要望及び連絡事項

スケート競技会（フィギュアスケート）

区 分		要望事項
取材活動	取材記者	<ul style="list-style-type: none"> ① 会場内では、マスク必着のうえ「自社の腕章」、取材協定で定める「報道員用ビブス」及び「報道員 ID カード」を必ず着用してください。 ② 会場内の報道エリアを厳守してください。 ③ 報道エリア・プレスセンター以外の関係者エリアへ立ち入らないください。 ④ 競技会場への入場は、競技開始の 30 分前となります（公式練習の取材はできません）。 ⑤ 表彰後の個別取材については実施しません。
	カメラマン	<ul style="list-style-type: none"> ①～④は「取材記者」に同じ。 ⑤ スペースの関係上、三脚の使用は極力お控えください。 ⑥ 競技中のフラッシュ（ストロボ）、ライト等の使用を禁止します。 ⑦ 表彰は氷上で行います。表彰時の撮影については、報道エリア内でお願いします。
撮影素材の使用方法		<ul style="list-style-type: none"> ① 本大会で撮影された写真・映像は、取材目的以外の使用を禁止します。 ② 肖像権に関する問題が生じないように、十分に注意してください。 ③ 本大会で撮影された写真を雑誌に掲載する際には、必ず撮影者の名前を明記してください。
面接取材の方法		<ul style="list-style-type: none"> ① 競技出場直前の選手への取材は行わないでください。 ② ウォーミングアップ・クールダウン中の選手への取材はご遠慮ください。 ③ 選手へのインタビュー及び撮影は、当該都道府県の監督の許可を得て行ってください（ただし、競技会場においては、滑走後の取材及び撮影について、事前の申請に基づき、係員が代わって監督に許可を取ります。） ④ 取材希望の選手がいる場合は、種別（カテゴリ）ごとの競技開始 30 分前までにプレスセンター受付で申請してください。競技終了後、係員が誘導いたします。 ⑤ 選手等への取材及び撮影は、1 階インタビュー室で行います。 ⑥ 選手等との対面時は、十分な距離を取ってください。 また、取材前には手洗い、手指消毒の実施をお願いします。 ⑦ インタビューは、選手等 1 人につき最大 5 分までとし、出来るだけ最小限をお願いします。 ⑧ 採点後の取材・撮影申込みが複数社からあった場合及び各種別（カテゴリ）の最終グループに属する選手の取材・撮影は、当該種別（カテゴリ）の表彰式後に実施となることがありますので、係員の指示に従ってください。
記録成績の速報配布の方法		<ul style="list-style-type: none"> ① 競技の結果は、会場内の記録速報板に掲示します。 ② 競技記録は、プレスセンターの記録配布棚へ配布します。 ③ 競技記録については、「いちご一会とちぎ国体冬季大会」のホームページにも掲載します。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ① 競技本部への資料の請求等をご遠慮ください。 ② 競技の問い合わせは、会場の報道担当者が対応します。 ③ 携帯電話は、競技エリアでの使用をご遠慮ください。また、マナーモードでお願いいたします。

競技団体からの取材に対する要望及び連絡事項

アイスホッケー競技会

区 分		要 望 事 項
取 材 活 動	取 材 記 者	① 競技会場では、マスク必着のうえ「自社の腕章」、取材協定で定める「報道員用ビブス」及び「報道員 ID カード」を必ず着用してください。 ② 会場内の報道エリアを厳守してください。 ③ 報道エリア・プレスセンター以外の関係者エリアへ立ち入らないでください。 ④ 表彰は、リンク上で行います。表彰後の取材については、係員の誘導・指示に従ってください。
	カメラン	①～④は「取材記者」に同じ。 ⑤ 報道エリア（別図参照）外での撮影は禁止とします。 ⑥ 試合中のフラッシュ（ストロボ）、ライトの使用は禁止とします。 ⑦ リンクサイドでの撮影については、安全に十分注意してください。取材中の事故による機材類の破損、人的損害については、責任を負いかねます。 ⑧ 表彰時の撮影については、係員の誘導に従ってください。
面 接 取 材 の 方 法		① インタビュー及び撮影は、各試合終了後及び表彰式終了後に、監督とキャプテンに対して、インタビュー室又はインタビュースペースで行ってください。 ② インタビュー及び撮影を希望する場合は、試合開始時間の30分前までに各会場の申請場所で申請してください。（申請場所は各会場で御確認願います。） ③ 選手との対面時は十分な距離を取ってください。 また、取材前には手洗い、手指消毒の実施をお願いします。 ④ インタビューは、3分まででお願いします。 ⑤ 取材・撮影申込みが複数社からあった場合は、係員の指示に従ってください。
記 録 成 績 の 速 報 配 布 の 方 法		① 競技の結果は、会場内の記録速報板に掲示します。 ② 競技記録は、プレスセンターの記録配布棚へ配布します。 ③ 競技記録については、「いちご一会とちぎ国体冬季大会」のホームページにも掲載します。
そ の 他		① 競技本部への資料の請求等をご遠慮ください。 ② 競技の問い合わせは、会場の報道担当者が対応します。

いちご一会とちぎ国体冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 宿泊要項

1 趣旨

この要項は、第 77 回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会に参加する選手・監督、都道府県選手団本部役員、大会役員、競技会役員、競技役員及び視察員（以下「大会参加者」という。）の宿泊等に関して、必要な事項を定める。

2 方針

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会（以下「県実行委員会」という。）及び会場地市町村実行委員会（以下「会場地委員会」という。）は、いちご一会とちぎ国体合同配宿本部（以下「合同配宿本部」という。）を設置し、緊密な連携のもと、相互に十分な連絡調整を行うとともに、関係する機関及び団体の協力を得て、大会参加者の宿泊について万全を期する。

3 業務の実施

合同配宿本部は、競技団体、栃木県旅館ホテル生活衛生同業組合等の関係団体、宿泊施設等と連絡調整のうえ、大会参加者の宿舍の選定、確保、配宿等に関する業務に当たるとともに、これに関する紛議が生じた場合は、調停及びあっせんを行う。

4 宿舍の選定及び確保

宿舍の選定及び確保については、次により行うものとする。

- (1) 大会参加者の宿泊は、原則として会場地市町村内の旅館等（旅館業法（昭和 23 年法律第 138 号）の許可を受けて営業を行う旅館・ホテル及び簡易宿所をいう。以下同じ。）を利用する。
- (2) 会場地市町村内の旅館等で大会参加者の収容が困難な場合は、近隣市町村の旅館等を利用する。
- (3) 風紀、衛生及び防災上支障があると認められる旅館等は利用しない。

5 配宿

大会参加者の配宿にあたっては、合同配宿本部が次の事項に留意して行うものとする。

- (1) 選手・監督の宿舍は、競技会場及び練習会場までの交通状況、環境等に配慮し、都道府県別、競技別、種別及び男女別を考慮して配宿する。
- (2) 選手・監督の宿舍は、原則として都道府県選手団本部役員、競技会役員及び競技役員とは別にする。
- (3) 競技会役員及び競技役員については、できる限り同一、又は近隣の宿舍に配宿する。
- (4) 1 人の宿舍に要する広さは、3.3 m²（2 畳）以上とする。

6 宿泊料金等

大会参加者の宿泊料金等は次のとおりとする。

(1) 宿泊及び素泊まり

ア 宿泊とは、入宿日の 15 時から、出発日の 10 時までの客室の使用をいうものとし、原則として 1 泊 2 食とする。

イ 素泊まりとは、食事を伴わない宿泊をいうものとする。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は次の料金範囲内とする。ただし、定員未満での利用などを希望する場合は、この料金範囲を超えることがある。

区分	税率	宿泊料金		備考
		1 泊 2 食	素泊まり	
営業 宿泊 施設	税抜	6,000 円～13,000 円※ ¹	4,200 円～9,100 円※ ²	通常のサービス・奉仕料及び冷暖房料を含む
	10%	6,600 円～14,300 円	4,620 円～10,010 円	

※¹ 1 泊 2 食の宿泊料金は、500 円刻みとする。

※² 「素泊まり」料金は、「1 泊 2 食」料金の 70%相当額とする。

(3) 入湯税

入湯税については外税とし、宿泊料金とは別に支払うものとする。

(4) 欠食控除

欠食控除の適用は、朝食、夕食ともに前々日の 12 時までに申し出た場合に限る。ただし、夕食の場合、競技の進行状況により当該時刻までに申し出ることが困難な場合は、宿舎と協議して決定する。

ア 夕食を欠食した場合の宿泊料金

当該施設の宿泊料金から 20%を控除した額とする。

イ 朝食を欠食した場合の宿泊料金

当該施設の宿泊料金から 10%を控除した額とする。

区分	税率	夕食を欠食した場合	朝食を欠食した場合
営業 宿泊 施設	税抜	4,800 円～10,400 円	5,400 円～11,700 円
	10%	5,280 円～11,440 円	5,940 円～12,870 円

(5) 休憩料金

入宿日 15 時以前及び出発日の 10 時以降に客室を利用する場合の休憩料金は、各宿舎の規定に基づくものとする。

(6) 入浴料

宿泊者が宿舎からの要請により公衆浴場等を利用した時の入浴料は、当該宿舎が負担するものとする。

(7) 宿泊料金等の精算

宿泊料金等は、原則として宿泊責任者（宿泊申込代表者が宿泊者の中から定めた者。以下同じ。）が、各宿舍の指定する方法により、現地にて精算する。

ただし、選手・監督及び都道府県選手団本部役員にあつては、出発日に一括精算することができる。

(8) 宿泊取消料

ア 大会参加の取りやめ等、やむを得ない理由により宿泊を取り消した場合の宿泊取消料は次のとおりとする。

申出区分	宿泊取消料	備考
宿泊予定日の6日前まで	不要	素泊まり又は欠食で申し込んだ場合は、その料金（税抜）を宿泊料金とする。
宿泊予定日の5日前から 宿泊予定日の前日まで	宿泊料金（税抜）の50%	
宿泊予定日当日	宿泊料金（税抜）の100%	

(注)・荒天等による交通機関の不通で、宿舍への到着が困難な場合は、宿舍と協議して取消料を決定する。

・取り消した泊数にかかわらず、一人につき1泊分の取消料のみとする。

イ 選手・監督が、荒天等による競技会会期の短縮決定又は競技敗退の理由により宿泊取消を申し出た場合の宿泊取消料は、前号の定めにかかわらず、特例として次のとおりとする。

なお、この特例は選手・監督以外には適用しない。

申出区分	宿泊取消料	備考
敗退日当日又は競技会期短縮決定日当日の宿泊取消し	宿泊料金（税抜）の100%	素泊まり又は欠食で申し込んだ場合は、その料金（税抜）を宿泊料金とする。
敗退日翌日以降又は競技会期短縮決定日の翌日以降の宿泊取消し	不要	

ウ 災害その他の事由（地震、風水害、感染症等）により、競技会（種目・種別）が中止となった場合は、入宿前後にかかわらず、上記アの例によるものとする。

なお、この規定は、大会参加者すべてに適用するものとする。

エ 宿泊申込み後、変更・取消しの申出がないまま宿泊をしなかった場合の取消料は、上記ア、イの定めにかかわらず、宿泊料金（税抜）の全額とする。

オ 宿泊取消料は、宿泊責任者又は本人が当該宿舍へ直接支払うものとする。

また、宿泊責任者又は本人が宿泊料金を支払うことができない場合は、宿泊申込代表者が最終責任を負う。

(9) 宿泊料金等の適用期間

宿泊料金等の適用期間は、令和4（2022）年1月20日（木）15時から令和4（2022）年1月31日（月）10時までとする。

7 宿泊の申込み

- (1) 宿泊の申込みは、別に定める宿泊事務実施要領（以下「実施要領」という。）により、宿泊申込代表者がインターネットを利用して合同配宿本部に行うものとする。
ただし、インターネットシステムの異常等により、インターネットによる申込みが困難な場合は、宿泊申込書に必要事項を記入のうえ、ファクシミリ又は郵便により行うことを認めるものとする。
なお、効力の発生は、インターネットについては受信時、ファクシミリ等では到達した日時とする。
- (2) 選手・監督、都道府県選手団本部役員にあたっては、第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会実施要項（以下「大会実施要項」という。）に定める人員を超える宿泊申込みは認めない。
- (3) インターネット等による宿泊申込みは、実施要領に定める申込期限までに行うものとする。
- (4) 選手・監督及び都道府県選手団本部役員については、申込期限までに宿泊申込みがなかった場合は、大会実施要項の定めにより、大会への参加を認めない。

8 宿泊の変更及び取消し

- (1) 大会参加者の宿舍決定後の宿泊取消しについては、限られた宿泊施設を有効活用して配宿を行うことから、大会への参加取消し等の特別な事情のない限り認めない。
なお、不適切な対応が発生した場合は、日本スポーツ協会国民体育大会委員会において報告する。
- (2) 入宿前の変更及び取消しについては、実施要領の様式により、宿泊申込代表者がインターネットを利用して速やかに合同配宿本部に行うものとする。
ただし、インターネットシステムの異常等により、インターネットによる変更や取消しが困難な場合は、ファクシミリや郵便により行うものとし、この場合にあっても、速やかに合同配宿本部へ連絡するものとする。
なお、その効力の発生は、インターネットについては受信時、ファクシミリ等では到着した日時とする。
- (3) 入宿後にあつては、宿泊責任者が、直接当該宿舍へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、当該申出のあった日時とする。宿舍は、変更及び取消を受け付けた場合、精算後に合同配宿本部に報告する。
- (4) 合同配宿本部が指定する宿舍の変更は、原則として認めない。任意に変更したことによって生じたすべての損失は、任意に変更した者がその責任を負う。

9 食事

- (1) 大会参加者に提供する食事は、安全・安心で栄養バランスが良く、豊かな自然と良質な水に育まれた栃木県産の様々な食材を取り入れた郷土色豊かな献立とし、関係者の協力を得て提供するものとする。

(2) 昼食については、原則として自由調達とするが、あっせんを希望する場合は、実行委員会が定める弁当申込方法により申込みものとする。

なお、昼食（弁当）料金は次のとおりとする。

区分	消費税	料金
昼食弁当（お茶を含む）	税抜	900 円以内

※消費税については、開催時の税率を適用するものとする。

10 アイスホッケー競技の用具保管場所

アイスホッケー競技の用具は、宿舎の指示に従い、指定された場所に保管するものとする。

11 その他

(1) この要項に定めるもののほか、宿泊業務の実施に関して必要な事項は、実施要領に定めるものとする。

また、報道員及びその他大会関係者の宿泊等に関して必要な事項は、別に定めるものとする。

(2) 宿泊料金、昼食弁当料金ともに、消費税及び地方消費税の税率に変更があった場合は、変更後の税率を適用するものとする。

配宿業務・弁当業務の実績

1 配宿業務

【全体】

(単位：人)

参加区分	1月20日 (木)	1月21日 (金)	1月22日 (土)	1月23日 (日)	1月24日 (月)	1月25日 (火)	1月26日 (水)	1月27日 (木)	1月28日 (金)	1月29日 (土)	1月30日 (日)	合計
選手・監督	3	13	235	768	994	1,131	1,054	850	349	244	0	5,641
都道府県本部役員	0	4	6	109	135	144	139	119	44	27	6	733
特別招待者	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
大会役員	6	6	6	21	16	15	16	15	15	18	7	141
競技会役員	0	0	0	1	4	22	21	21	20	20	0	109
競技役員	0	1	9	88	127	96	92	62	9	5	0	489
視察員	0	0	0	12	16	17	17	13	5	4	0	84
報道員	0	0	0	2	3	3	3	3	3	2	0	19
その他大会関係者	0	0	0	5	5	2	2	1	0	0	0	15
合計	9	24	256	1,007	1,300	1,430	1,344	1,084	445	320	13	7,232

【選手内訳】

(単位：人)

競技	種別	1月20日 (木)	1月21日 (金)	1月22日 (土)	1月23日 (日)	1月24日 (月)	1月25日 (火)	1月26日 (水)	1月27日 (木)	1月28日 (金)	1月29日 (土)	1月30日 (日)	合計
スピード	成年男子	3	6	33	121	132	131	130	131	25	0	0	712
	成年女子	0	0	28	86	89	91	91	89	15	0	0	489
	少年男子	0	4	29	87	88	88	84	77	10	0	0	467
	少年女子	0	3	22	70	71	71	70	64	10	0	0	381
	小計	3	13	112	364	380	381	375	361	60	0	0	2,049
ショートトラック	成年男子	0	0	48	99	99	16	0	0	0	0	0	262
	成年女子	0	0	31	61	61	9	0	0	0	0	0	162
	少年男子	0	0	21	43	44	11	0	0	0	0	0	119
	少年女子	0	0	17	30	30	7	0	0	0	0	0	84
	小計	0	0	117	233	234	43	0	0	0	0	0	627
フィギュア	成年男子	0	0	0	16	47	48	30	0	0	0	0	141
	成年女子	0	0	0	9	11	60	60	8	0	0	0	148
	少年男子	0	0	3	49	49	41	6	0	0	0	0	148
	少年女子	0	0	3	52	51	44	8	1	0	0	0	159
	小計	0	0	6	126	158	193	104	9	0	0	0	596
アイスホッケー	成年男子	0	0	0	33	159	367	415	296	153	119	0	1,542
	少年男子	0	0	0	12	63	147	160	184	136	125	0	827
	小計	0	0	0	45	222	514	575	480	289	244	0	2,369
合計	3	13	235	768	994	1,131	1,054	850	349	244	0	5,641	

2 弁当調達・配布業務

(単位：個)

区分		1月23日 (日)	1月24日 (月)	1月25日 (火)	1月26日 (水)	1月27日 (木)	1月28日 (金)	1月29日 (土)	1月30日 (日)	合計
斡旋弁当	朝食	0	35	44	0	0	0	0	0	79
	昼食	0	152	328	392	373	309	92	22	1,668
	夕食	0	0	6	0	0	0	0	0	6
	合計	0	187	378	392	373	309	92	22	1,753
支給弁当	朝食	0	7	58	0	0	0	0	0	65
	昼食	147	344	432	457	399	368	178	170	2,495
	夕食	109	157	159	188	180	110	121	0	1,024
	合計	256	508	649	645	579	478	299	170	3,584

いちご一会とちぎ国体冬季大会 輸送・交通要項

1 趣旨

この要項は、第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会（以下「大会」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者（以下「大会参加者」という。）並びに一般観覧者の輸送・交通に関して必要な事項を定める。

2 基本方針

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会（以下「県委員会」という。）及び会場地市町村実行委員会（以下「会場地委員会」という。）は、相互に連携し、関係機関及び関係団体等（以下「関係機関等」という。）の協力を得て、大会参加者及び一般観覧者の安全・確実かつ円滑な輸送を行う。

3 輸送方法

(1) 大会参加者の輸送

ア 全国輸送

大会参加者は、自由集合・自由解散とする。ただし、県委員会は必要に応じて関係機関等の協力を得て、輸送力の確保に努める。

イ 開始式・表彰式輸送

開始式・表彰式輸送は、原則として計画輸送とし、県委員会が会場地委員会及び関係機関等の協力を得て実施する。

ウ 競技会輸送

競技会輸送は、原則として計画輸送とし、会場地委員会が関係機関等の協力を得て実施する。

エ 各種会議の輸送

各種会議の輸送は、原則として自由集合・自由解散とする。

(2) 一般観覧者の輸送

一般観覧者の輸送は、県委員会及び会場地委員会が関係機関等の協力を得て、公共交通機関等の利用による効率的で円滑な実施に努めるとともに、高齢者、障害者等に配慮して行う。

なお、県委員会及び会場地委員会は、会場周辺の公共交通機関の状況や最寄り駅等から会場までの距離等を勘案し、必要に応じてシャトルバス運行等の措置を講じる。

(3) その他

鉄道・路線バス等の公共交通機関を利用する場合は、大会参加者及び一般観覧者が所定の料金を支払う。

4 駐車場対策

(1) 開始式・表彰式会場駐車場

開始式・表彰式会場における駐車場については、県委員会が十分な確保に努め、効率的な利用を図る。

なお、駐車場利用者は、県委員会が発行する許可証等の交付を受けた車両のみとし、大会参加者及び一般観覧者の自家用車による来場は原則として認めない。

(2) 各競技会場駐車場

各競技会場における駐車場については、会場地委員会が十分な確保に努め、効率的な利用を図る。

なお、駐車場利用者は、会場地委員会の指示に従い、指定された駐車場を利用する。

5 交通安全対策

(1) 開始式・表彰式

県委員会は、開始式・表彰式における大会参加者及び一般観覧者の交通安全の確保と円滑な輸送を図るため、関係機関等の協力を得て、歩行者及び車両の誘導、交通規制等必要な対策を講じる。

(2) 各競技会

会場地委員会は、各競技会における大会参加者及び一般観覧者の交通安全の確保と円滑な輸送を図るため、関係機関等の協力を得て、歩行者及び車両の誘導、交通規制等必要な対策を講じる。

(3) 積雪、凍結等への対応

県委員会及び会場地委員会は、スリップ等による交通事故や走行不能を防止するため、使用車両にスタッドレスタイヤ、タイヤチェーン等を装着又は携行するとともに、積雪、凍結などの路面状況や天候等に応じた走行に留意する等必要な対策を講じる。

6 輸送・交通の案内

県委員会及び会場地委員会は、輸送・交通の案内を各種会議及び広報媒体を通じて周知を図るほか、県委員会が設置する総合案内所等において行う。

7 その他

この要項に定めるもののほか、輸送・交通に関して必要な事項は、県委員会及び会場地委員会が別に定める。

輸送交通実績

1 選手・監督輸送バス

○スケート（ショートトラック）

(単位:便)
(単位:人)

路線		1月23日	1月24日	1月25日	合計
宿舎 ⇄ 今市青少年スポーツセンター	運行便数	20	16	6	42
	乗車人数	164	175	89	428
今市青少年スポーツセンター ⇒ 下野大沢駅	運行便数	-	-	2	2
	乗車人数	-	-	0	0
今市青少年スポーツセンター ⇒ 東武下今市駅	運行便数	-	-	2	2
	乗車人数	-	-	11	11
今市青少年スポーツセンター ⇒ 鬼怒川温泉駅	運行便数	-	-	3	3
	乗車人数	-	-	19	19
監督会議、競技役員会議（競技役員用）	運行便数	5	2	1	8
	乗車人数	58	7	11	76
合 計	運行便数	25	18	14	57
	乗車人数	222	182	130	534

○スケート（スピード、フィギュア）

(単位:便)
(単位:人)

路線		1月23日	1月24日	1月25日	1月26日	1月27日	1月28日	合計
日光明峰高校 ⇄ 霧降アイスアリーナ	運行便数	17	17	16	14	12	9	85
	乗車人数	23	112	124	133	91	49	532
キリフリ自然学校周辺 ⇄ 霧降アイスアリーナ	運行便数	17	22	22	18	8	-	87
	乗車人数	0	5	5	6	4	-	20
合 計	運行便数	34	39	38	32	20	9	172
	乗車人数	23	117	129	139	95	49	552

○アイスホッケー

(単位:便)
(単位:人)

路線		1月24日	1月25日	1月26日	1月27日	1月28日	1月29日	1月30日	合計
宿舎 ⇄ 細尾ドームリンク	運行便数	2	13	8	10	6	5	3	47
	乗車人数	34	222	131	172	105	86	50	800
宿舎 ⇄ 今市青少年スポーツセンター	運行便数	-	2	6	10	-	-	-	18
	乗車人数	-	34	100	173	-	-	-	307
宿舎 ⇄ 霧降アイスアリーナ	運行便数	-	-	-	2	5	9	4	20
	乗車人数	-	-	-	35	84	153	70	342
合 計	運行便数	2	15	14	22	11	14	7	85
	乗車人数	34	256	231	380	189	239	120	1,449

2 式典バス

○開始式

(単位:便)
(単位:人)

路線		1月24日
霧降アイスアリーナ ⇄ 今市文化会館	運行便数	2
	乗車人数	9
鬼怒川温泉駅 ⇄ 今市文化会館	運行便数	2
	乗車人数	14
日光明峰高校前 ⇄ 今市文化会館	運行便数	2
	乗車人数	8
霧降アイスアリーナ ⇒ 鬼怒川温泉駅 日光明峰高校前	運行便数	2
	乗車人数	2
合 計	運行便数	8
	乗車人数	33

○表彰式

(単位:便)
(単位:人)

路線		1月28日	1月30日
霧降アイスアリーナ ⇒ 日光千姫物語	運行便数	1	1
	乗車人数	1	1
細尾ドーム ⇒ 日光千姫物語	運行便数	-	1
	乗車人数	-	0
日光千姫物語 ⇒ 東武日光駅	運行便数	1	1
	乗車人数	2	2
合 計	運行便数	2	3
	乗車人数	3	3

3 競技補助員（高校生）送迎バス

(単位:便)
(単位:人)

路線		1月24日	1月25日	1月26日	1月27日	1月28日	合計
今市大通りバス停～東武日光駅～霧降アイスアリーナ	運行便数	2	2	2	3	2	11
	乗車人数	28	28	19	38	9	122
日光明峰高校～東武日光駅～霧降アイスアリーナ	運行便数	2	2	2	2	2	10
	乗車人数	24	24	18	34	17	117
合 計	運行便数	4	4	4	5	4	21
	乗車人数	52	52	37	72	26	239

※表の「-」はバスの運行を実施しなかった日

いちご一会とちぎ国体冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 医療救護要項

1 趣旨

この要項は、いちご一会とちぎ国体 医療救護基本計画に基づき、いちご一会とちぎ国体冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会（以下「大会」という。）における医療救護に万全を期するため、必要な事項を定める。

2 実施方法

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会（以下「県委員会」という。）及び会場都市実行委員会（以下「会場地委員会」という。）は、相互に連絡調整を図り、医療機関、関係団体等の協力を得て、医療救護を実施する。

3 実施業務及び分担

県委員会及び会場地委員会が行う業務は、次のとおりとする。

- (1) 県委員会
 - ア 開始式及び表彰式会場における医療救護
 - イ 県委員会主催の大会関連イベントにおける医療救護
- (2) 会場地委員会
 - ア 競技会場及び練習会場における医療救護
 - イ 会場地委員会主催の大会関連イベントにおける医療救護
 - ウ 宿泊施設における医療救護

4 救護本部及び救護所の設置

県委員会及び会場地委員会は、前項の業務を実施するにあたり、必要に応じて救護本部及び救護所を設置する。

5 救護班の配置

- (1) 救護所には、救護班を配置する。
- (2) 救護班は、医師、歯科医師、看護師、保健師、アスレティックトレーナー、事務職員等により、必要に応じた編成とする。
- (3) 救護班は、傷病者に応急処置を行い、必要に応じて医療機関に搬送する。

6 医薬品及び救急自動車等の配備

- (1) 救護所には、必要に応じて医薬品、医療器具、AED（自動体外式除細動器）、その他必要物品を配備する。
- (2) ドーピング禁止物質を含有する医薬品は配備しない。
- (3) 救急自動車等の配備については、別途関係機関と協議して定める。

7 医療費

救護所及び救急自動車等において要した経費を除き、医療費は全て受診者が負担する。

8 その他

この要項に定めるもののほか、医療救護の実施に関して必要な事項は、県委員会及び会場委員会が、それぞれ別に定める。

いちご一会とちぎ国体冬季大会 救護実績

上段：救急搬送患者数（人）

下段：救護所処置者数（人）

競技名等	開始式	表彰式 スケート アイスホッケー			スピード			ショートトラック			フィギュア			アイスホッケー						傷病 毎計																	
		会場名		日光千姫物語	霧降スケートセンター	今市青少年スポーツセンター	日光霧降アイスアリーナ	日光霧降アイスアリーナ	細尾ドームリンク	今市青少年スポーツセンター	選	監	そ の 計	選	監	そ の 計	選	監	そ の 計		選	監	そ の 計	選	監	そ の 計											
参加区分 傷病名	選 手	監 督	そ の 計	選 手	監 督	そ の 計	選 手	監 督	そ の 計	選 手	監 督	そ の 計	選 手	監 督	そ の 計	選 手	監 督	そ の 計	選 手	監 督	そ の 計	選 手	監 督	そ の 計	選 手	監 督	そ の 計	選 手	監 督	そ の 計	選 手	監 督	そ の 計	選 手	監 督	そ の 計	
胃腸障害			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
感冒			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
貧血			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
頭痛			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
疲労			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
眼症			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
耳症			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
打撲			0			0	1		1			0			0			0			0			0			0			0			0			0	1
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	2
捻挫			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
骨折			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	1
脱臼			0			0	1		1			0			0			0			0			0			0			0			0			0	1
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	1
筋腱断裂			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
(捻・切・烈) 創			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	1
			0			0	2		2			0			0			0			0			0			0			0			0			0	4
歯牙の 外傷			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
その他			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8

大会協力者

協賛企業

【国体パートナー】

大塚製菓株式会社 三井住友海上火災保険株式会社 株式会社時事通信社

【冬季国体パートナー】

北関東総合警備保障株式会社	株式会社足利銀行
フタバ食品株式会社	株式会社下野新聞社
藤井産業株式会社	一般社団法人栃木県建設業協会
株式会社大日光・エンジニアリング	株式会社ミットヨ宇都宮事業所
古河電気工業株式会社	古河電池株式会社
環境整備株式会社	

【冬季国体スポンサー】

トヨタウッドユーホーム株式会社	株式会社カンセキ
一般社団法人栃木県トラック協会	東日本電信電話株式会社栃木支店
光陽エンジニアリング株式会社	一般社団法人栃木県設備業協会
株式会社栗山山本建設	公益財団法人とちぎ建設技術センター
株式会社ビッグ・ビー	宇都宮電子株式会社
株式会社谷黒組	磯部建設株式会社
株式会社ランドグラン	株式会社みんな
ジェットブラックフラワーズ合同会社	協栄産業株式会社

【冬季国体サポーター】

鹿沼相互信用金庫	レオン自動機株式会社
丸彦製菓株式会社	栃木トヨタ自動車株式会社
アキレス株式会社	東武建設株式会社
株式会社大塚商会宇都宮支店	日本信号株式会社
三信電工株式会社	

【プログラム等印刷物広告協賛】

栃木県北建設業協同組合	グラクソ・スミスクライン株式会社
相良建設株式会社	

【冬季国体サプライヤー】

栃木キャノン事務機販売株式会社
 マツイ事務器株式会社
 株式会社新朝プレス
 ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社
 株式会社NTT ドコモ栃木支店
 栃木スバル自動車株式会社

ニッポンレンタカー北関東株式会社
 株式会社ファーマーズ・フォレスト
 株式会社ピノーレ
 システム興産株式会社
 全国農業協同組合連合会栃木県本部

【冬季国体協力企業】

金谷ホテル株式会社
 三菱商事ライフサイエンス株式会社
 株式会社カナメ
 株式会社大日光商事

カゴメ株式会社那須工場
 株式会社太堀日光工場
 有限会社富士屋食堂
 栃木県酪農業協同組合青年部連合会

歓迎装飾**【応援のぼり旗】**

日光市内小学校・中学校のみなさん、栃木県内高等学校のみなさん

大会運営**【おもてなし】**

運営ボランティアのみなさん

【救護】

上都賀郡市北部地区医師会（日光市医師団）、日光歯科医師会、阿久津医院、今市病院、大澤台病院、岡村整形外科、見龍堂クリニックかわせみ、新沢外科、森病院、日光市民病院、獨協医科大学日光医療センター、足尾双愛病院

【警備】

栃木県警察本部 今市警察署 日光警察署

スポーツくじ



いちご一会とちぎ国体冬季大会（第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会）はスポーツ振興くじ助成を受けて開催されました。

国体チャンネル視聴実績

	アクセス数 (ページビュー数)	ユーザー数	同時接続ピーク人数
1月24日	48,516	8,313	1,547
1月25日	68,845	10,858	2,066
1月26日	89,864	13,889	2,384
1月27日	88,022	13,832	2,297
1月28日	61,100	9,537	2,187
1月29日	48,986	7,195	1,294
1月30日	35,172	6,514	1,711
1月24日～30日 小計	440,505	70,138	13,486
1月31日	5,678	1,568	139
2月1日	2,897	867	92
2月2日	2,245	641	61
2月3日	1,791	562	54
2月4日	1,624	528	47
2月5日	1,296	469	45
2月6日	1,112	392	37
2月7日	1,081	330	29
2月8日	944	343	35
2月9日	1,023	327	28
2月10日	1,049	352	49
2月11日	877	291	32
2月12日	849	294	37
2月13日	969	319	33
1月31日～2月13日 小計	23,435	7,283	718
合計	463,940	77,421	14,204

開催経過概要

年 月 日	概 要
平成 31 (2019) 年	
1 月 9 日	(公財) 日本スポーツ協会及び文部科学省より、第 77 回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会開催の要請。【開催要請書受領】
1 月 16 日	冬季大会の開催要請を受諾。
1 月 22 日	第 77 回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会開催決定。【開催決定書受領】
令和元 (2019) 年	
7 月 17 日	第 77 回国民体育大会本大会開催を正式決定。【開催決定書受領】 これにより、第 22 回全国障害者スポーツ大会開催も決定。
8 月 5 日	いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会を設立。 第 1 回総会を開催。
11 月 4 日	両大会開催 3 年前イベントを開催。
12 月 12 日	第 3 回国民体育大会委員会にて、冬季大会の会期・会場を決定。併せて、本大会と共通の愛称・スローガン・マスコットキャラクター使用を確認。
令和 2 (2020) 年	
1 月 26 日	冬季大会開催 2 年前イベントを開催。 冬季大会カウントダウンボードを JR 日光駅に設置。
7 月 17 日	第 1 回国民体育大会委員会にて、冬季大会の宿泊料金を決定。
8 月 6 日	「環境に配慮した いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」推進宣言を発表。
8 月 27 日	第 2 回国民体育大会委員会にて、デモンストレーションスポーツ・カーリングの実施を決定。
9 月 3 日	第 2 回総会を開催（書面表決）。
12 月 7 日	第 1 回報道委員会を開催。
12 月 10 日	第 3 回国民体育大会委員会にて、表彰式会場の変更を決定。
令和 3 (2021) 年	
2 月 8 日	両大会カウントダウンモニュメント・カウントダウンボード点灯式を実施。
3 月 4 日	第 4 回国民体育大会委員会にて、公式ポスター図案及び参加章の意匠を決定。
5 月 19 日	本大会 500 日前・冬季大会 250 日前記念セレモニーを開催。
6 月 10 日	第 1 回国民体育大会委員会にて、実施要項及び諸会議（全国代表者会議、全国報道員会議）の書面開催を決定。

7月30日	第2回報道委員会を開催。
8月20日	第3回総会を開催（書面表決）。
8月26日	第2回国民体育大会委員会にて、競技会における新型コロナウイルス感染症感染防止対策ガイドラインを決定。
10月16日	両大会開催1年前・冬季大会開催100日前記念企画「いちご一会オンラインイベント」を開催。
10月26日	第2回臨時国民体育大会委員会にて、大会参加者に対する事前PCR検査の義務付け、競技会場への入場制限（競技会関係者及び選手家族等に制限）を決定。併せて、国体チャンネルにて冬季大会全日程のインターネット配信を決定。
11月12日	参加条件及び事前PCR検査概要を各都道府県体育・スポーツ協会に通知。
12月9日	第3回国民体育大会委員会にて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の詳細等を決定。（競技会ガイドラインの改訂、開始式・表彰式ガイドライン、開催可否検討のための基本的な考え方、文化プログラム等）
12月10日	第3回報道委員会を開催。
令和4(2022)年	
1月12日	各都道府県体育・スポーツ協会向けの新型コロナウイルス感染防止対策に係るWEB説明会を開催。 大会関係者に対し、感染防止対策の更なる徹底を通知。 第4回報道委員会を開催。
1月20日	大会主催者間協議の結果、感染防止対策を徹底した上での開催を合意・決定。 大会関係者に対し、感染防止対策の徹底を改めて周知。
1月21日	全国代表者会議、全国報道員会議を書面開催。
1月24日	開始式を開催。
1月25日	本県に新型コロナウイルス感染症に関する「まん延防止等重点措置」適用に伴い、大会参加者に対し感染防止対策の協力を要請。
1月28日	スケート競技会表彰式を開催。
1月30日	アイスホッケー競技会表彰式を開催。
2月27日	デモンストラーションスポーツ・カーリング競技会を開催。
3月3日	第4回国民体育大会委員会にて、大会終了を報告。

冬季大会における感染防止対策

新型コロナウイルス感染症 感染防止対策

冬季大会における新型コロナウイルス感染症 感染防止対策

第77回国民体育大会（「いちご一会とちぎ国体」）冬季大会（スケート競技会・アイスホッケー競技会）においては、次のガイドラインに基づき新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施するとともに、感染防止対策に係る参加条件を設けます。同大会に参加される方はこれらガイドラインや参加条件を確認の上、来場くださいますようお願いいたします。

なお、冬季大会各会場への入場は感染防止対策上、選手・監督や大会運営者、選手の家族等とさせていただきますので、御注意ください。

■いちご一会とちぎ国体・冬季大会における感染防止対策の更なる徹底について（PDF:96KB）

■いちご一会とちぎ国体競技会における新型コロナウイルス感染症 感染防止対策ガイドライン第3版（PDF形式：364KB）

■いちご一会とちぎ国体 冬季大会 スケート競技会・アイスホッケー競技会 開始式・表彰式 新型コロナウイルス感染症 感染防止対策ガイドライン（PDF：436KB）

■様式【体調管理チェックシート、発症状況等報告書】（Excel：54KB）

■第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会における新型コロナウイルス感染拡大防止に係る参加条件（PDF：172KB）

■第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会における事前PCR検査の概要（PDF：129KB）

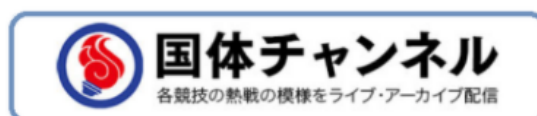
■体調管理チェックシート（来場初日用・期間中（2日目以降）用・総括表）（Excel：70KB）

■第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会における都道府県選手団等の入場について（PDF：588KB）

■イベント開催時のチェックリスト

- ・開始式 [PDF：258KB]
- ・表彰式（スケート競技） [PDF：259KB]
- ・表彰式（アイスホッケー競技） [PDF：259KB]

※大会の様子は、公式映像サイト「国体チャンネル」により競技会全日程をインターネットで配信いたします。



上記の内容は、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会のホームページに掲載しています。

国体チャンネルでは、冬季大会の競技・式典のアーカイブ映像が公開されています。

<https://japangamestv.japan-sports.or.jp/>

